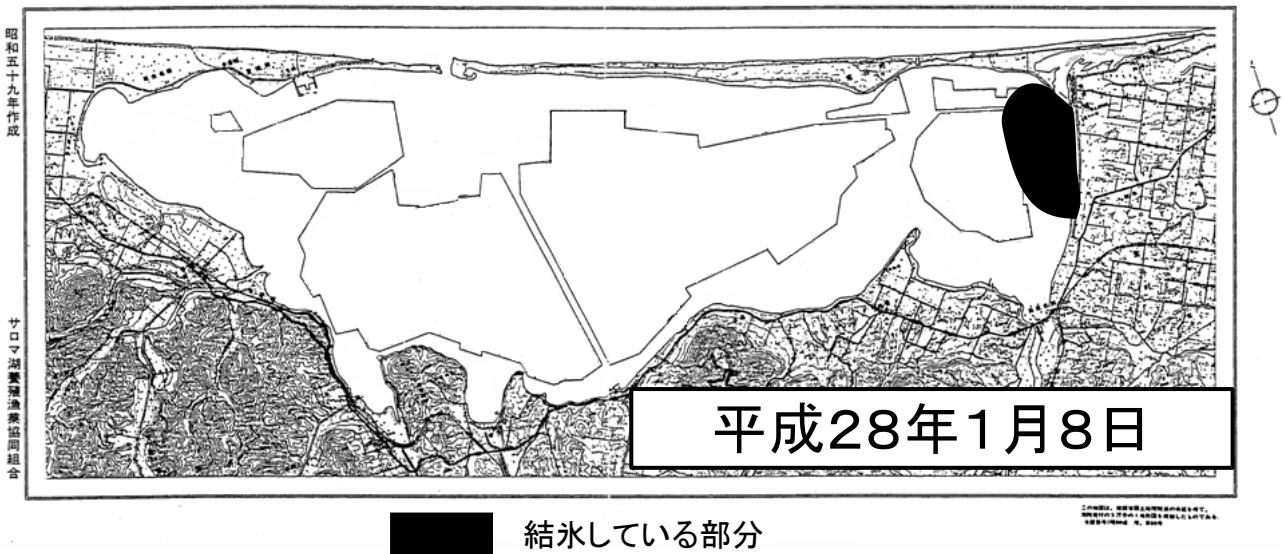


◎湖内結氷状況（1月8日）

1月8日に湖内結氷状況を確認しました。その結果、赤川の北東側で結氷していました。昨年は1月9日時点で赤川の東半分とテイネイが結氷していたので、昨年よりも結氷は遅いようです。

サロマ湖結氷状況

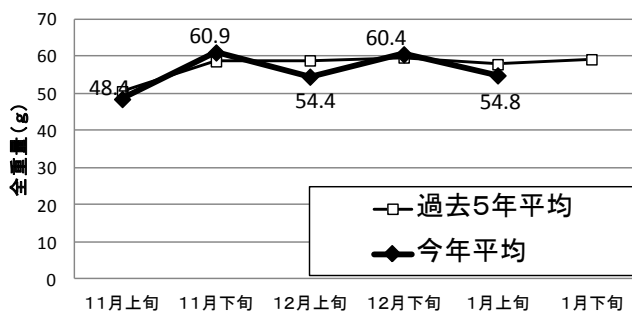


◎カキ成長モニタリング（1月8日）

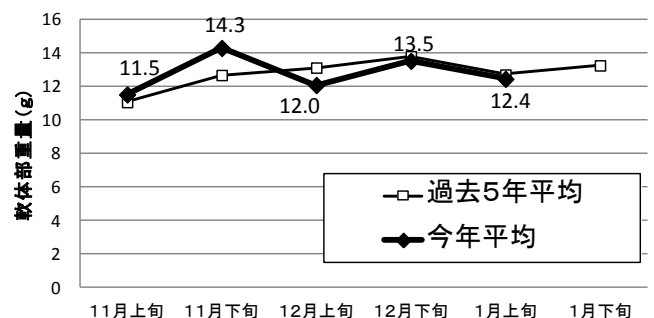
1月8日に1年ガキの成長モニタリング調査を行いました。その結果、1個体あたりの全重量は過去5年平均（57.8g）よりもやや軽い、54.8g、軟体部重量については5年平均（12.6g）並の12.4gでした。

身入り具合を5段階評価した熟度（良：5 4 3 2 1：悪）については依然として熟度5の割合が高く、良い身入り状況が続いていました。

1年ガキの全重量



1年ガキの軟体部重量

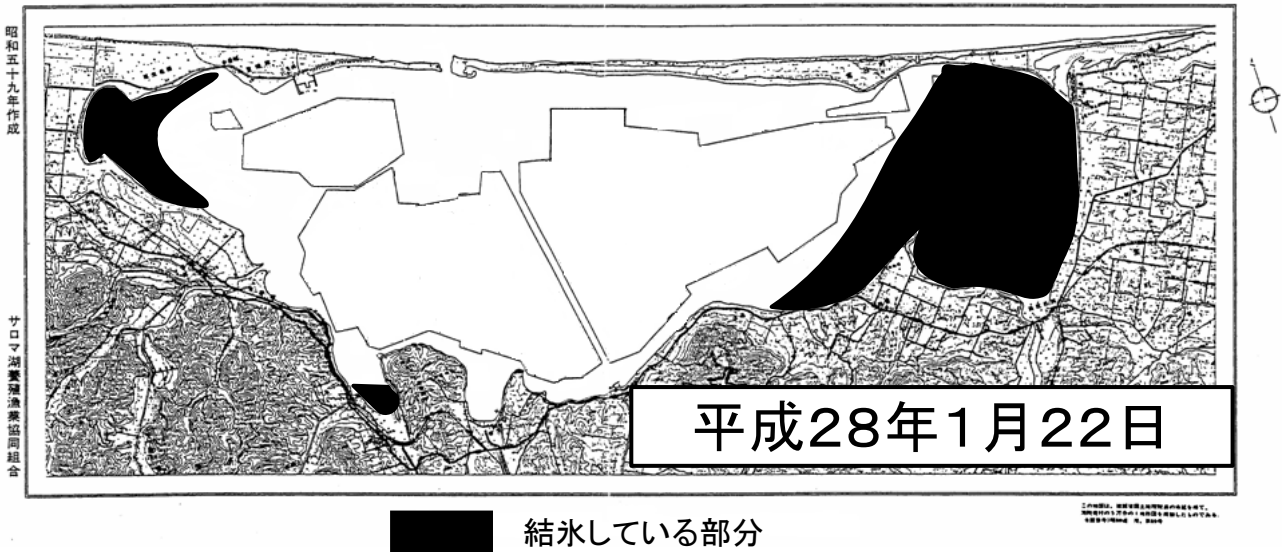


◎湖内結氷状況（1月22日）

1月22日に湖内結氷状況を確認しました。その結果、赤川と浪速沿岸、テイネイで結氷していました。19日からの時化で一部結氷域が砕け、湖内全域に流れ氷がありました。

昨年は1月22日時点でサロマ湖のほぼ全域が薄氷で覆われていたことから、昨年よりも結氷は遅いようです。

サロマ湖結氷状況

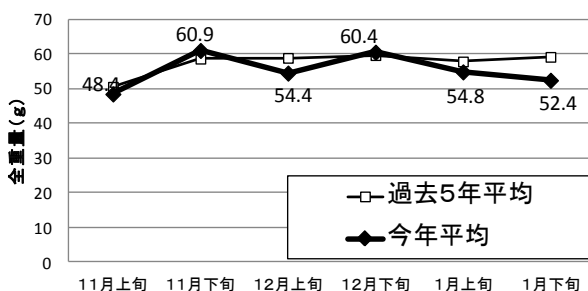


◎カキ成長モニタリング（1月22日）

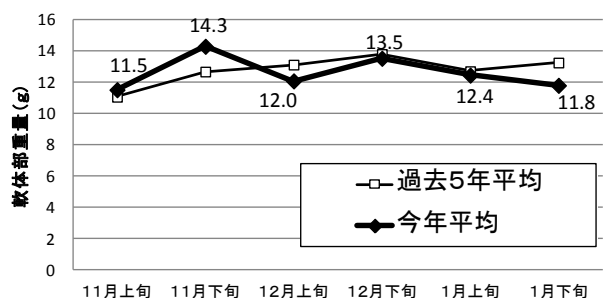
1月22日に1年ガキの成長モニタリング調査を行いました。その結果、1個体あたりの全重量は過去5年平均（59.1g）よりも軽い、52.4g、軟体部重量については5年平均（13.2g）よりも軽い、11.8gでした。

身入り具合を5段階評価した熟度（良：5 4 3 2 1：悪）については依然として熟度5の割合が高く、良い身入り状況が続いていました。

1年ガキの全重量



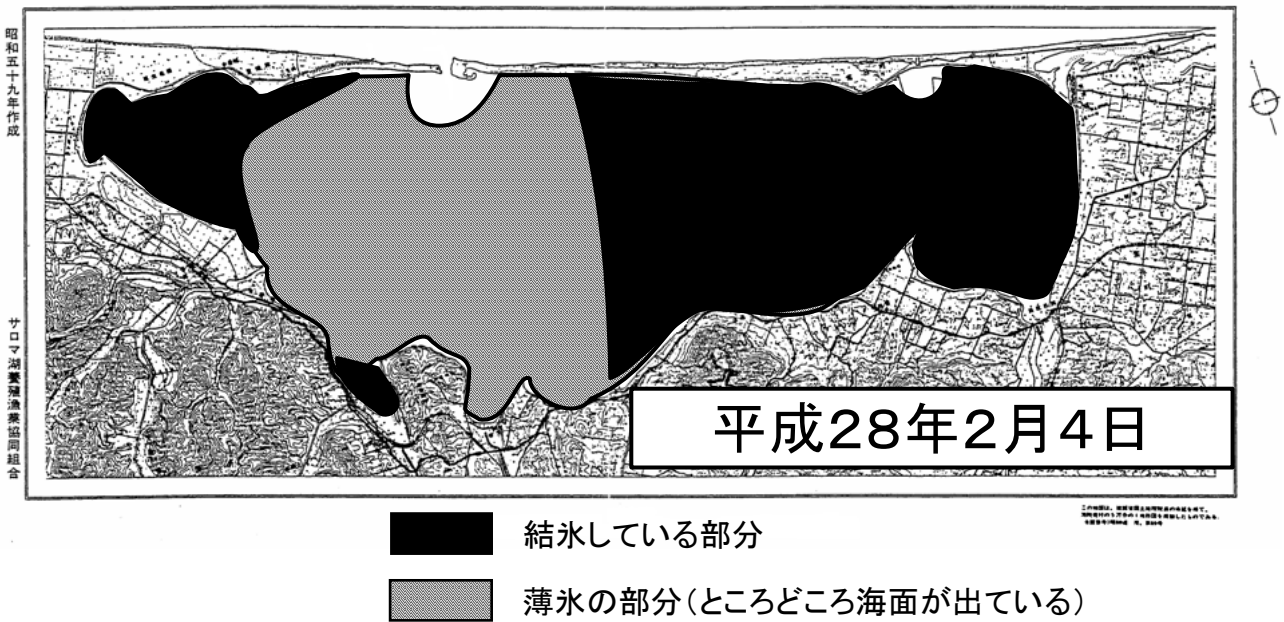
1年ガキの軟体部重量



◎湖内結氷状況（2月4日）

2月4日に湖内結氷状況を確認しました。その結果、幌岩山から東側と、テイネイで結氷していましたが、富武士沖から芭露、三里にかけては薄氷で覆われていました。全面結氷しなかった昨年よりも結氷域は多くなってきました。

サロマ湖結氷状況

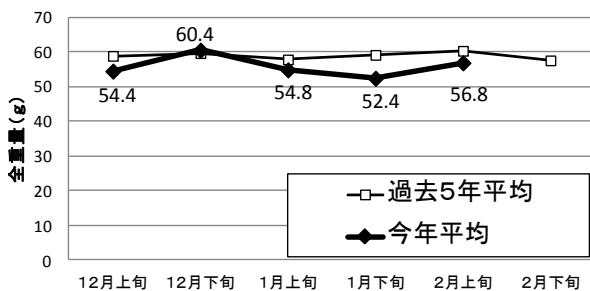


◎カキ成長モニタリング（2月4日）

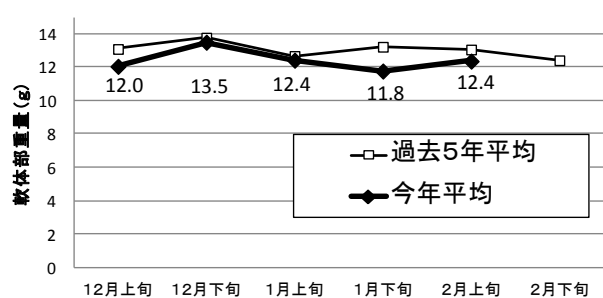
2月4日に1年ガキの成長モニタリング調査を行いました。その結果、1個体あたりの全重量は過去5年平均(60.3g)よりも軽い、56.8g、軟体部重量については5年平均(13.1g)よりもやや軽い、12.4gでした。

身入り具合を5段階評価した熟度（良：5 4 3 2 1：悪）については依然として熟度5の割合が高く、良い身入り状況が続いていました。

1年ガキの全重量



1年ガキの軟体部重量

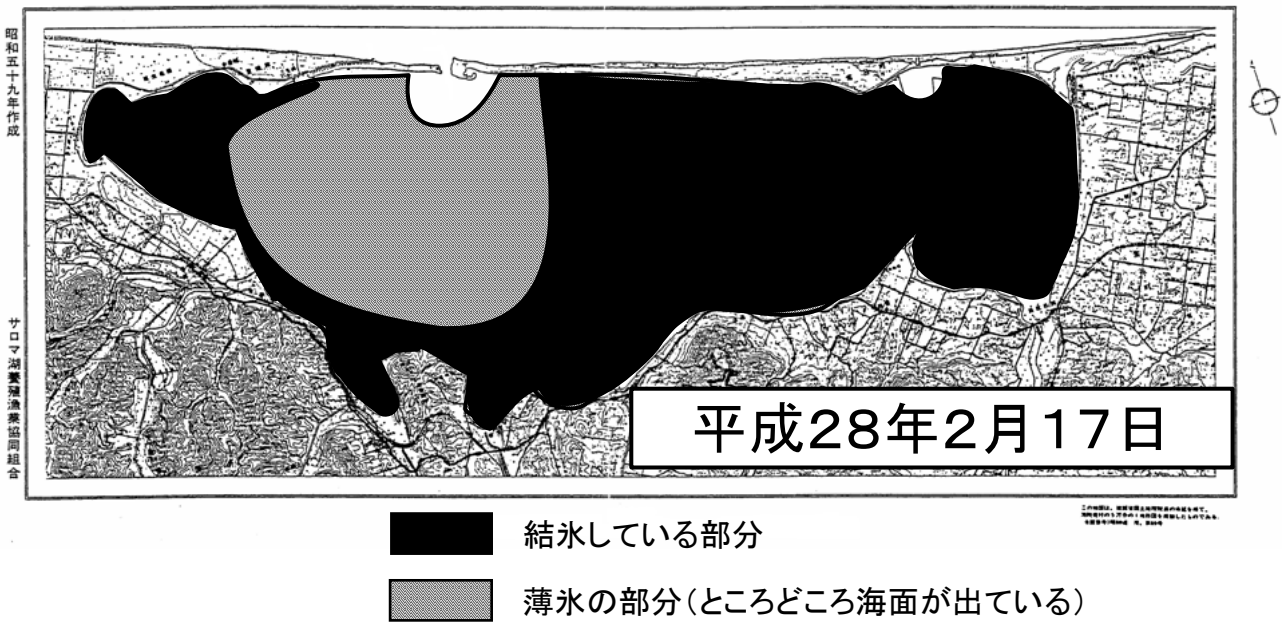


◎湖内結氷状況（2月17日）

2月17日に湖内結氷状況を確認しました。その結果、第1湖口から芭露、三里、円山沖にかけては薄氷で覆われていました。

全面結氷しなかった昨年と同程度の結氷域でした。

サロマ湖結氷状況

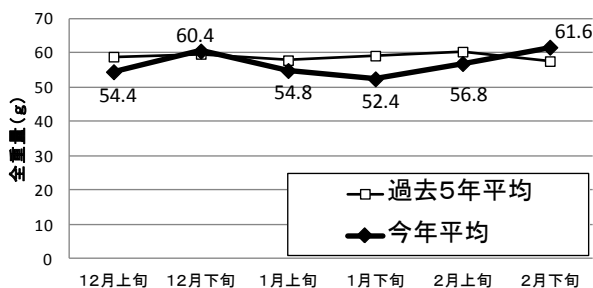


◎カキ成長モニタリング（2月17日）

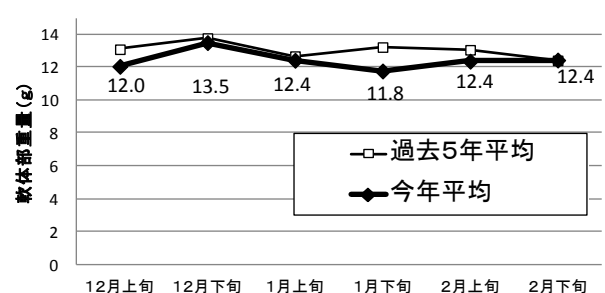
2月17日に1年ガキの成長モニタリング調査を行いました。その結果、1個体あたりの全重量は過去5年平均（57.5g）よりも重い、61.6g、軟体部重量については5年平均（12.4g）並の、12.4gでした。

身入り具合を5段階評価した熟度（良：5 4 3 2 1：悪）については依然として熟度5の割合が高く、良い身入り状況が続いていました。

1年ガキの全重量



1年ガキの軟体部重量



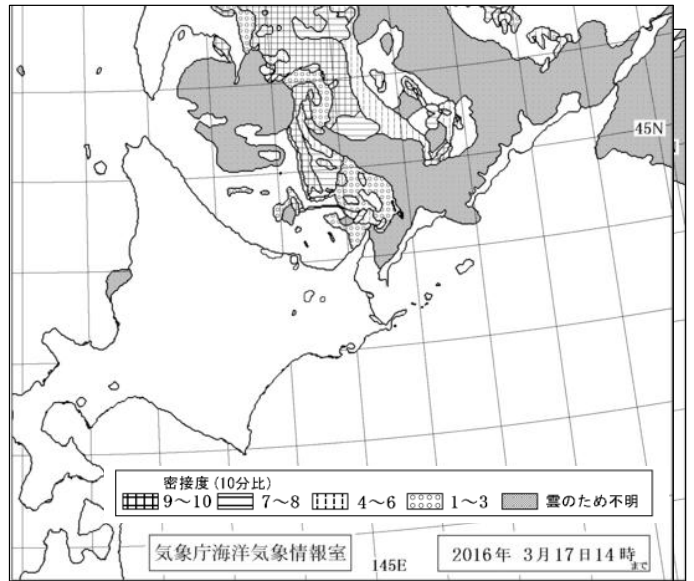
◎流氷の状況 (3月17日)

3月17日の気象庁による流氷観測結果によると、沿岸には流氷はありませんが、網走の沖合10kmに流氷が散在しています。

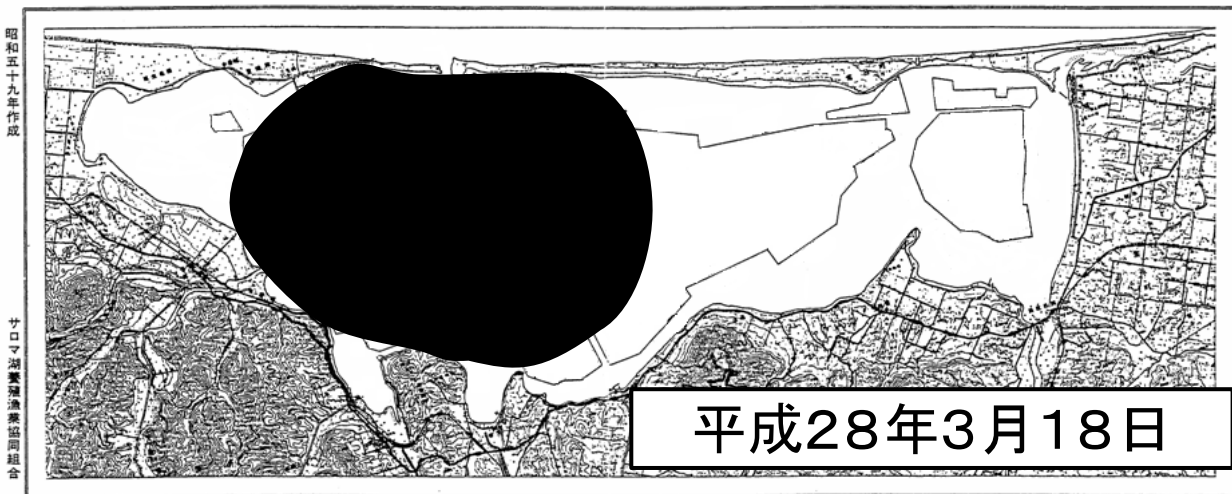
◎湖内結氷状況 (3月18日)

3月18日に湖内結氷状況を確認しました。その結果、第1湖口から芭露、三里、円山沖にかけて解氷していました。

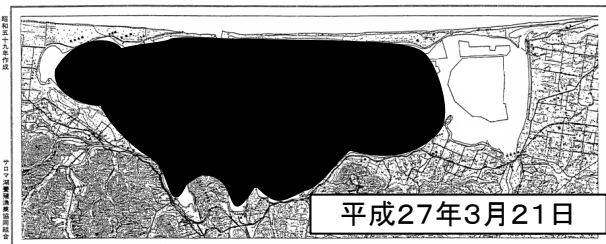
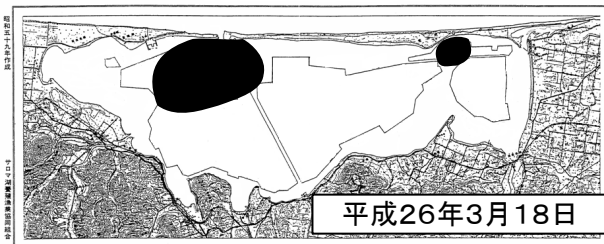
全面解氷が4月3日だった平成27年よりも海水域は少ないものの、全面解氷が4月26日だった26年よりも解氷が進んでいます。



サロマ湖結氷状況



■ 海面が出ている部分

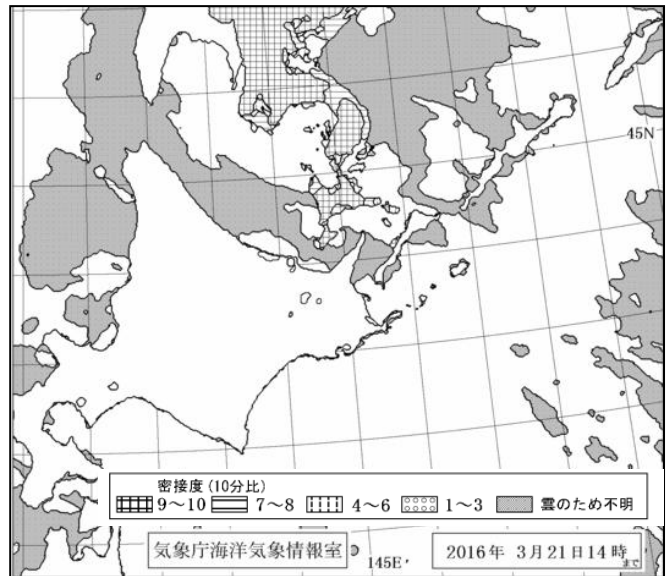


◎みちしお8号による氷割り作業 (22日に床丹)

3月22日に床丹で氷割り作業を行います。その他の地区については氷の状況と天候により決定し、作業状況についてはセンターだより等でお知らせ致します。

◎流氷の状況（3月21日）

3月21日の気象庁による流氷観測結果によると、沿岸には流氷はありませんが、小清水の沖合約10 kmに流氷が散在しています。

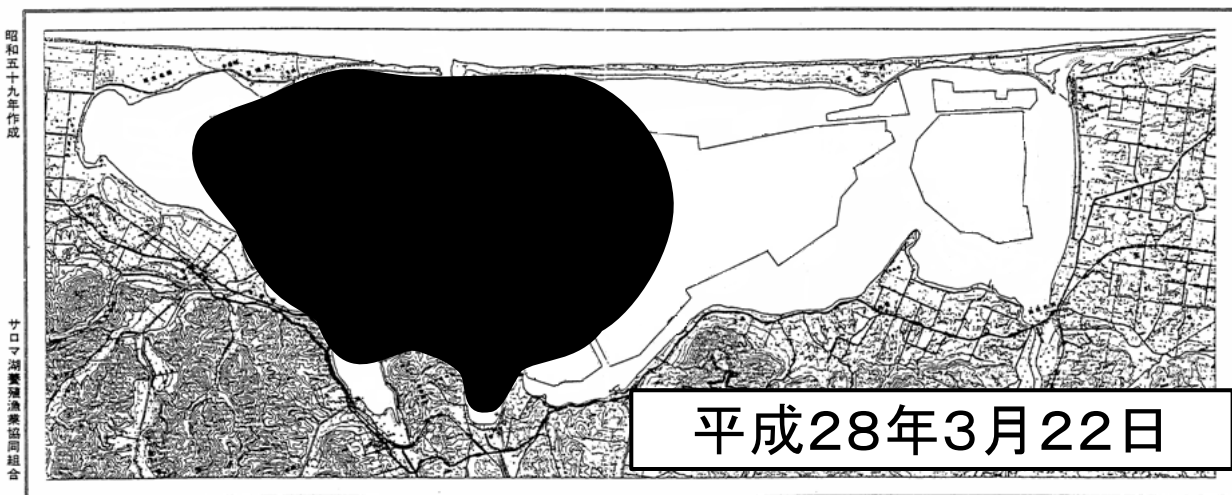


◎湖内結氷状況（3月22日）

3月22日に湖内結氷状況を確認しました。その結果、第1湖口から芭露、三里、円山沖にかけて解氷していました。

佐呂間別川と芭露川では河川内の氷が溶け、水面が出ていました。

サロマ湖結氷状況



■ 海面が出ている部分

◎みちしお8号による氷割り作業（22日に床丹実施）

3月22日に床丹で氷割り作業を行いました。

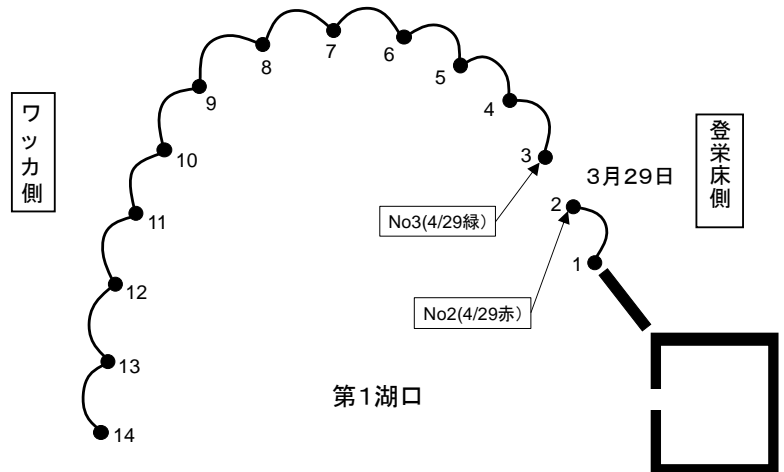
その他の地区については来週3月28日以降、各地区の要望を受け氷の状況と天候を確認しながら実施していきます。

◎アイスブーム撤去日程（3月29日に湧別側1カ所のみ撤去）

3月29日に第1湖口アイスブームの湧別側1カ所を撤去します。

第1湖口のその他のアイスブームと第2湖口については流氷の動きを確認しながら撤去日程を決めます。

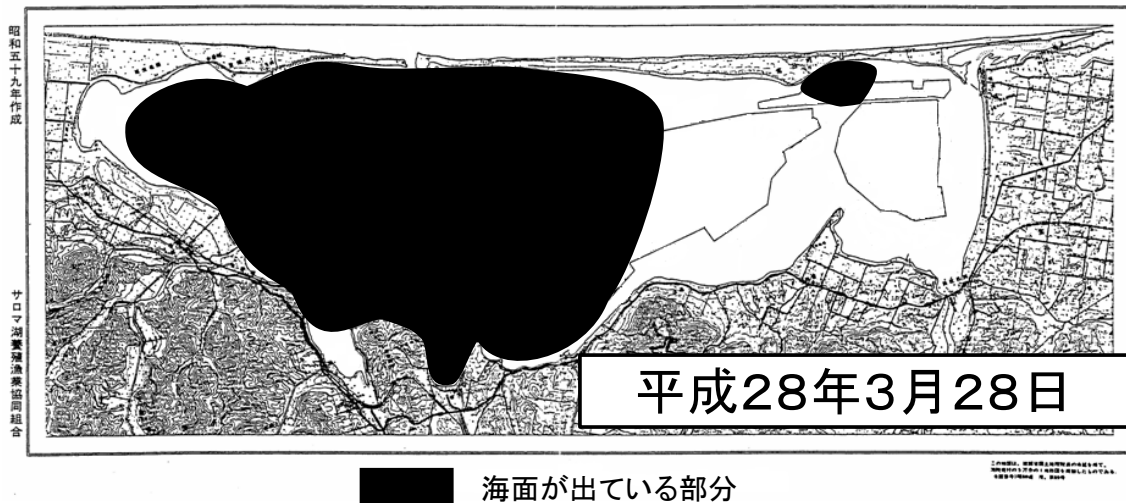
第1湖口アイスブーム撤去予定日
（標識灯切替日）



◎湖内結氷状況

3月28日に湖内結氷状況を確認しました。その結果、富士沖からワッカにかけてとテイネイを除く湧別側全域で解氷していました。また、第2湖口周辺も海水域が広がってきました。

サロマ湖結氷状況



◎みちしお8号による氷割り作業（28日にテイネイ、栄浦、トウフツ実施）

3月28日にテイネイ、栄浦、トウフツで氷割り作業を行い、浜佐呂間まで移動しました。

29日は朝から浜佐呂間の氷割り作業を行い、富士を經由して登栄床に帰る予定です。

◎湖内結氷状況（サロマ湖全面解氷）

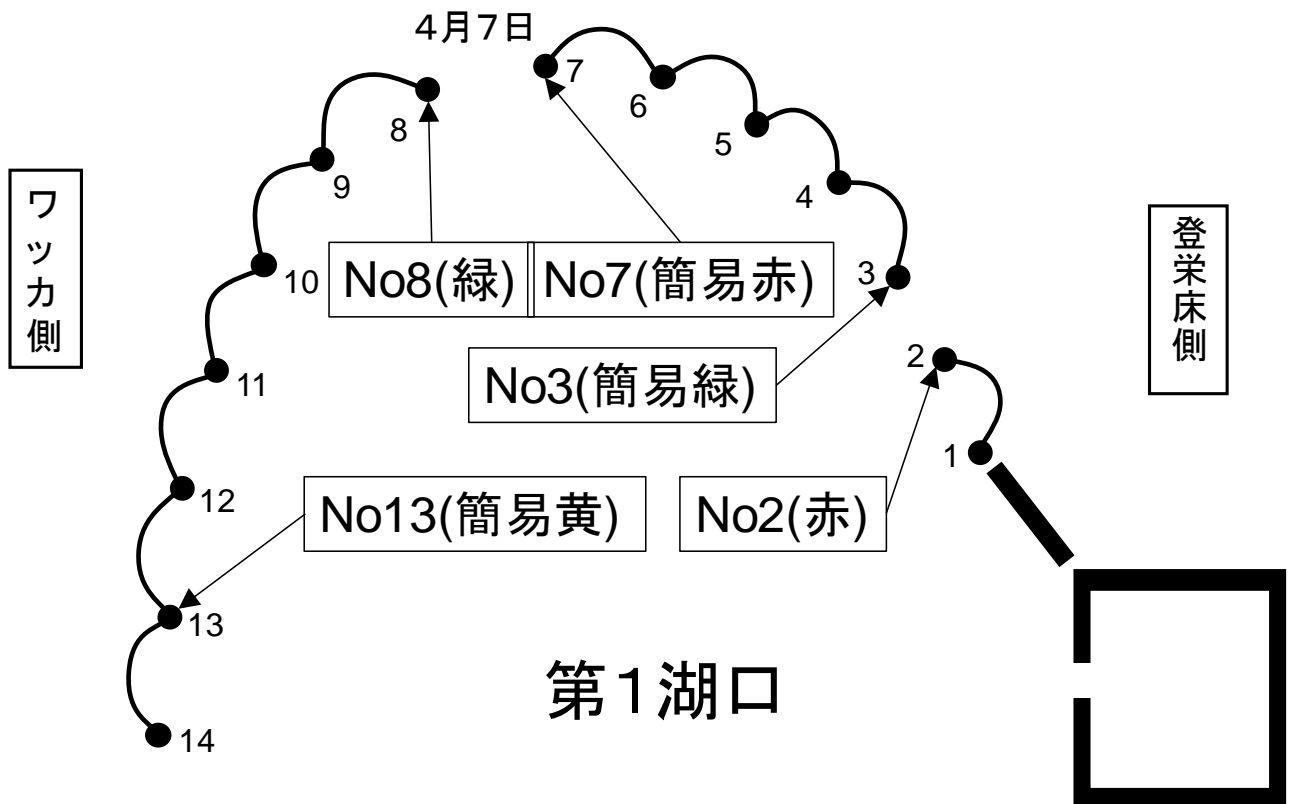
4月4日に湖内結氷状況を確認した結果、湖内全域で氷がなくなっていたことから、サロマ湖は全面解氷しました。

◎アイスブーム撤去日程（4月7日に第1湖口正面、8日に第2湖口正面）

4月7日に第1湖口アイスブームの正面（7－8間）1カ所を撤去します。また、第2湖口については8日に正面の1カ所を撤去します。

第1湖口の灯標が点灯しないトラブルがありました。現在は簡易式の灯標を設置しています。

第1湖口アイスブーム撤去予定
（一部簡易灯標設置）



◎サロマ湖塩分状況

4月7日にサロマ湖の14地点で塩分状況を調査しました。その結果、幌岩山から東側で水深5m付近まで塩分30以下でした。

水温は表層で2.0~4.1℃、底層で0.5~2.6℃。透明度は、1.3~3.0mした。

週末にかけて降雨が予想されています。

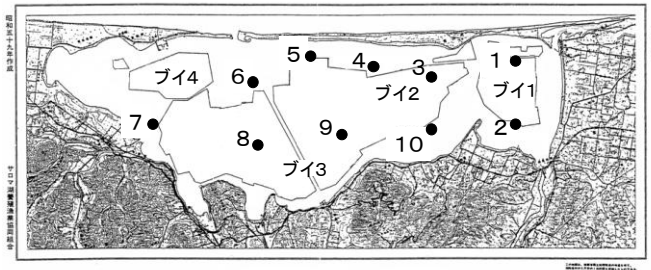
次回の調査は11日の予定です。

ブイ1			ブイ2			ブイ3			ブイ4		
水深		10.5m	水深		15.0m	水深		11.5m	水深		10.0m
透明度		1.8m	透明度		2.0m	透明度		3.0m	透明度		2.0m
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0.5 m	3.9	27.5	0.5 m	3.7	29.3	0.5 m	3.2	30.3	0.5 m	2.1	30.9
1 m	3.9	27.5	1 m	3.7	29.3	1 m	3.2	30.2	1 m	2.1	31.1
2 m	3.8	27.5	2 m	3.6	29.4	2 m	3.1	30.3	2 m	1.9	31.3
3 m	3.7	27.9	3 m	3.6	29.5	3 m	2.8	30.5	3 m	1.7	31.4
5 m	3.5	29.1	5 m	3.1	30.2	5 m	1.9	31.1	5 m	1.2	31.6
底	1.0	31.6	底	0.7	31.8	底	0.8	31.5	底	2.3	32.3

1			2			3			4		
水深		10.0m	水深		9.5m	水深		14.0m	水深		6.0m
透明度		1.3m	透明度		1.5m	透明度		2.0m	透明度		2.5m
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0.5 m	3.9	25.3	0.5 m	4.1	28.2	0.5 m	4.0	28.5	0.5 m	3.5	29.5
1 m	3.9	25.6	1 m	4.4	28.8	1 m	4.0	28.5	1 m	3.4	29.6
2 m	4.0	27.5	2 m	4.2	28.9	2 m	4.0	28.5	2 m	3.4	29.6
3 m	2.9	29.1	3 m	3.9	29.1	3 m	4.0	28.5	3 m	3.4	29.7
5 m	3.7	29.3	5 m	4.0	29.3	5 m	3.6	29.3	5 m	2.9	30.2
底	1.0	31.5	底	1.2	31.5	底	0.9	31.2	底	2.6	30.3

5			6			7			8		
水深		7.0m	水深		7.0m	水深		7.0m	水深		12.0m
透明度		2.6m	透明度		2.8m	透明度		2.0m	透明度		3.0m
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0.5 m	3.3	29.8	0.5 m	2.0	30.8	0.5 m	2.1	30.9	0.5 m	2.8	30.4
1 m	3.3	29.8	1 m	1.9	30.9	1 m	2.1	31.0	1 m	2.8	30.4
2 m	3.3	29.8	2 m	1.8	31.0	2 m	2.0	31.1	2 m	2.6	30.5
3 m	3.3	29.8	3 m	1.7	31.1	3 m	1.9	31.2	3 m	1.9	31.2
5 m	2.3	30.5	5 m	1.5	31.2	5 m	1.4	31.5	5 m	1.5	31.5
底	1.6	31.2	底	1.5	31.6	底	0.7	31.8	底	2.4	32.3

9			10		
水深		17.0m	水深		8.5m
透明度		2.8m	透明度		2.7m
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0.5 m	2.6	30.5	0.5 m	3.8	29.7
1 m	2.6	30.5	1 m	3.6	29.8
2 m	2.6	30.5	2 m	3.2	30.1
3 m	2.6	30.5	3 m	2.7	30.3
5 m	2.4	30.5	5 m	2.7	30.4
底	0.5	31.9	底	1.9	31.2



◎アイスブーム撤去状況（すべて撤去しました）

4月9日から12日にかけて、第1湖口、第2湖口のアイスブームをすべて撤去しました。第1湖口の標識灯はすべて黄色になっています。

◎サロマ湖塩分状況

4月12日にサロマ湖の14地点で塩分状況を調査しました。その結果、赤川地区を中心に水深5m付近まで塩分30以下でした。

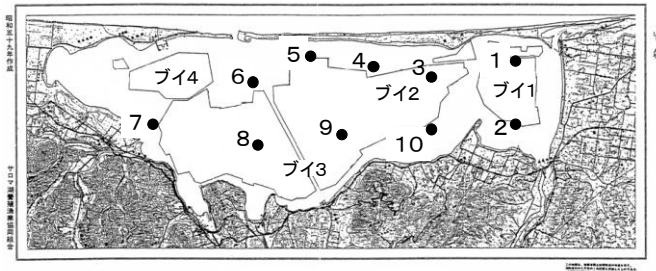
水温は表層で3.6~5.4℃、底層で1.4~4.7℃。透明度は、0.5~5.4mした。次回の調査は14日の予定です。

ブイ1			ブイ2			ブイ3			ブイ4		
水深		11.0m	水深		16.5m	水深		11.0m	水深		11.0m
透明度		1.6m	透明度		2.9m	透明度		5.4m	透明度		4.3m
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	5.1	24.2	0m	4.9	28.4	0m	3.7	30.8	0m	4.4	31.9
1m	5.0	24.6	1m	4.8	28.4	1m	3.6	30.8	1m	4.4	31.8
2m	4.9	25.4	2m	4.1	30.0	2m	3.6	30.8	2m	4.3	31.8
3m	4.3	28.2	3m	3.7	30.5	3m	3.5	30.7	3m	4.3	31.8
5m	3.7	29.3	5m	3.5	30.9	5m	3.4	30.8	5m	4.1	31.8
底	1.4	31.4	底	3.8	31.6	底	2.2	31.7	底	4.0	32.0

1			2			3			4		
水深		10.5m	水深		11.0m	水深		15.0m	水深		7.0m
透明度		1.6m	透明度		0.5m	透明度		2.0m	透明度		4.0m
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	4.8	25.6	0m	5.4	11.7	0m	4.7	27.5	0m	4.0	31.7
1m	4.6	27.1	1m	5.3	14.8	1m	4.7	27.6	1m	3.9	31.7
2m	4.2	28.0	2m	5.1	24.8	2m	4.5	28.6	2m	4.0	31.8
3m	4.0	28.5	3m	4.7	26.6	3m	3.8	30.1	3m	4.2	31.8
5m	3.4	29.6	5m	4.0	28.7	5m	3.5	30.6	5m	4.4	31.9
底	1.8	31.2	底	1.9	31.0	底	2.3	31.4	底	4.5	31.9

5			6			7			8		
水深		8.0m	水深		7.5m	水深		7.5m	水深		13.0m
透明度		4.5m	透明度		4.5m	透明度		3.2m	透明度		5.3m
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	3.6	31.4	0m	4.8	31.8	0m	3.8	31.0	0m	3.7	30.9
1m	3.6	31.3	1m	4.8	31.8	1m	3.8	30.9	1m	3.7	30.8
2m	3.6	31.3	2m	4.7	31.8	2m	3.5	31.3	2m	3.5	30.9
3m	3.5	31.5	3m	4.6	31.8	3m	3.4	31.5	3m	3.5	30.8
5m	3.9	31.8	5m	5.0	32.2	5m	3.5	31.9	5m	3.4	30.8
底	4.7	32.0	底	4.7	32.1	底	4.0	30.9	底	3.6	32.1

9			10		
水深		18.0m	水深		10.0m
透明度		4.0m	透明度		2.8m
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	3.7	30.7	0m	4.0	29.9
1m	3.7	30.7	1m	4.0	29.9
2m	3.6	30.7	2m	4.0	29.9
3m	3.5	30.8	3m	4.0	29.9
5m	3.3	31.1	5m	3.9	30.0
底	2.7	32.4	底	2.3	31.1



◎水質観測ブイの投入について（本日投入しました）

4月14日にサロマ湖水質観測ブイ1～4を投入しました（ブイ1、2については午後）。

◎サロマ湖塩分状況

4月14日にサロマ湖の14地点で塩分状況を調査しました。その結果、前回は赤川地区を中心に水深5m付近まで塩分30以下でしたが、今回は表層を中心にほぼ全域に低塩分水が広がっていました。

水温は表層で4.0～4.9℃、底層で2.3～5.5℃。透明度は、2.3～6.8mした。

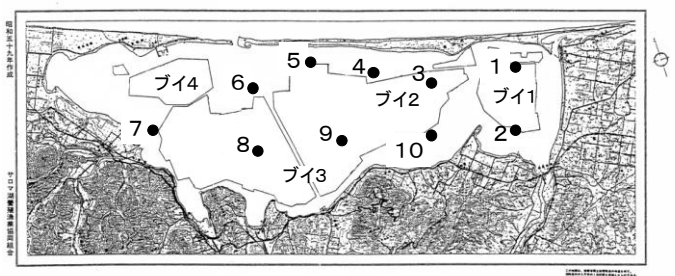
次回の調査は16日の予定です。

ブイ1 水深 11.5m 透明度 2.3m			ブイ2 水深 16.5m 透明度 3.7m			ブイ3 水深 12.5m 透明度 5.1m			ブイ4 水深 11.0m 透明度 3.9m		
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	4.4	27.1	0m	4.7	28.0	0m	4.0	30.5	0m	4.5	29.3
1m	4.1	27.9	1m	4.5	28.8	1m	4.0	30.7	1m	4.5	29.3
2m	4.2	27.4	2m	4.1	30.2	2m	3.8	30.9	2m	4.6	30.5
3m	3.6	30.4	3m	3.6	31.0	3m	3.7	31.1	3m	4.7	31.4
5m	3.5	31.1	5m	3.9	31.4	5m	3.4	31.5	5m	4.6	31.4
底	3.5	31.7	底	2.6	32.3	底	5.1	32.3	底	5.5	32.5

1 水深 10.5m 透明度 3.3m			2 水深 10.5m 透明度 3.2m			3 水深 15.0m 透明度 3.6m			4 水深 7.0m 透明度 4.1m		
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	4.3	23.4	0m	4.2	28.1	0m	4.5	26.8	0m	4.2	29.8
1m	4.2	27.8	1m	3.7	30.1	1m	4.5	27.1	1m	3.9	30.6
2m	4.0	28.3	2m	3.1	30.6	2m	3.6	30.1	2m	3.7	30.8
3m	3.7	30.5	3m	2.7	30.8	3m	3.3	31.0	3m	3.6	31.2
5m	4.2	31.2	5m	3.3	31.4	5m	3.4	31.3	5m	3.4	31.5
底	3.2	31.8	底	2.3	31.4	底	2.4	32.2	底	4.4	31.8

5 水深 8.0m 透明度 3.7m			6 水深 9.5m 透明度 3.9m			7 水深 6.5m 透明度 3.6m			8 水深 13.0m 透明度 5.2m		
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	4.9	28.2	0m	4.7	28.7	0m	4.4	30.3	0m	4.1	29.8
1m	4.9	28.5	1m	4.6	29.0	1m	4.4	30.7	1m	4.1	29.8
2m	4.5	29.8	2m	4.2	30.4	2m	4.4	30.8	2m	4.2	29.8
3m	4.2	30.6	3m	4.0	30.8	3m	4.3	31.6	3m	3.9	30.8
5m	4.1	31.5	5m	4.5	31.9	5m	4.4	31.9	5m	4.1	31.9
底	4.3	31.7	底	5.5	32.7	底	4.3	31.9	底	5.4	32.6

9 水深 18.0m 透明度 6.8m			10 水深 10.0m 透明度 3.6m		
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	4.5	28.0	0m	4.3	28.7
1m	4.4	29.8	1m	4.0	30.4
2m	4.0	30.4	2m	3.5	30.9
3m	3.6	30.9	3m	3.5	31.1
5m	3.4	31.3	5m	3.5	31.4
底	4.0	32.2	底	2.3	31.7



水質観測ブイデータの見方

ブイ1～4については測定項目は水温、塩分のみで、上層（0.5m）、中層（4m）、下層（底から2m）の3層を測定しています。データはパソコン、スマートフォン、携帯電話（ガラケー）で見ることができます。

ブイ5については、これまで同様、1m毎に水質（水温、塩分、D0、クロロフィル）を見ることができ、風向風速、気温、雨量、気圧、流向流速についても測定しています。

掲載場所（URL）はこれまでのブイ5と同じで、養殖組合のHPから入ることができます。

養殖組合HPの「サロマ湖水質データ」-「新規ブイデータ（2015年7月より）」

<http://saromako.sakura.ne.jp/kumiai/location.htm>

◎パソコン、スマートフォンからアクセス

サロマ湖 観測データ表示

ブイ1（赤川沖）				
2015年7月31日 15:20				
		0.5m	4m	9m
温度	℃	21.95	18.46	16.40
塩分	‰	28.99	31.72	32.92
比重	σ_t	19.7	22.7	24.1

ブイ2（幌岩沖）				
2015年7月31日 15:20				
		0.5m	4m	14m
温度	℃	22.34	19.04	14.49
塩分	‰	31.54	31.94	33.16
比重	σ_t	21.5	22.7	24.7

各ブイの「詳細」からグラフや過去のデータを見ることができます。

◎QRコード



スマートフォン用



携帯電話用（ガラケー）

◎サロマ湖塩分状況

4月17日にサロマ湖の14地点で塩分状況を調査しました。その結果、赤川を中心にワッカ海域にかけて塩分値30以下の低塩分水が広がっていました。

水温は表層で3.9~4.6℃、底層で3.2~5.1℃。透明度は、1.3~2.6mでした。

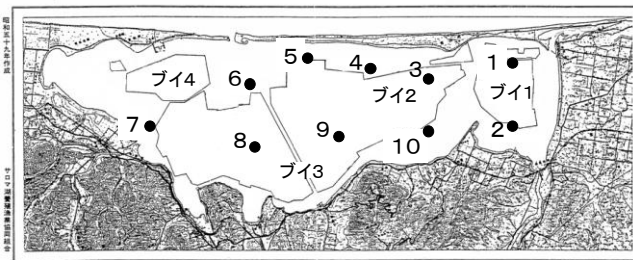
次回の調査は18日の予定です。

ブイ1	水深 11.5m 透明度 1.4m	ブイ2	水深 16.5m 透明度 1.5m	ブイ3	水深 12.5m 透明度 1.5m	ブイ4	水深 11.0m 透明度 2.6m	
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0 m	3.9	22.1	0 m	4.2	27.9	0 m	4.3	30.3
1 m	4.0	29.0	1 m	4.2	29.6	1 m	4.3	30.6
2 m	3.6	29.8	2 m	3.9	30.1	2 m	4.3	30.7
3 m	3.5	30.2	3 m	3.5	30.7	3 m	4.1	30.7
5 m	3.4	30.3	5 m	3.9	30.9	5 m	3.9	31.3
底	4.1	31.4	底	4.3	31.8	底	4.1	31.0

1	水深 10.5m 透明度 1.3m	2	水深 10.5m 透明度 1.3m	3	水深 15.0m 透明度 1.5m	4	水深 7.0m 透明度 1.5m	
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0 m	4.6	24.2	0 m	4.3	9.8	0 m	4.2	28.3
1 m	4.5	29.2	1 m	3.8	29.8	1 m	4.2	30.4
2 m	4.2	29.8	2 m	3.6	30.0	2 m	4.1	30.3
3 m	4.1	30.0	3 m	3.7	30.3	3 m	4.0	30.9
5 m	3.7	30.1	5 m	3.6	30.4	5 m	4.2	31.1
底	4.0	31.5	底	3.2	30.7	底	4.3	31.7

5	水深 8.0m 透明度 1.8m	6	水深 9.5m 透明度 2.0m	7	水深 6.5m 透明度 2.5m	8	水深 13.0m 透明度 1.6m	
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0 m	4.1	30.3	0 m	4.4	30.8	0 m	4.4	30.9
1 m	4.1	30.7	1 m	4.4	30.8	1 m	4.4	30.9
2 m	4.1	30.2	2 m	4.4	30.8	2 m	4.5	31.7
3 m	4.1	31.0	3 m	4.5	31.5	3 m	4.9	31.7
5 m	4.3	31.8	5 m	4.4	31.7	5 m	4.9	31.7
底	4.0	31.6	底	4.7	32.2	底	5.1	31.9

9	水深 18.0m 透明度 1.7m	10	水深 10.0m 透明度 1.7m		
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0 m	4.4	30.0	0 m	4.1	30.3
1 m	4.3	30.4	1 m	4.1	30.3
2 m	4.1	30.6	2 m	4.3	30.7
3 m	4.1	30.8	3 m	4.1	30.5
5 m	4.0	30.9	5 m	3.7	31.0
底	4.1	31.8	底	3.9	31.4



◎サロマ湖塩分状況

4月19日にサロマ湖の10地点で塩分状況を調査しました。その結果、佐呂間別川河口に近い調査点2番で表層から水深1m付近まで塩分値30以下でしたが、その他の海域ではすべて30以上でした。

水温は表層で3.3~4.6℃、底層で3.8~4.7℃。透明度は、0.8~3.9mでした。

作業をする場合はブイの情報に参考にするなど、塩分濃度に注意して行ってください。

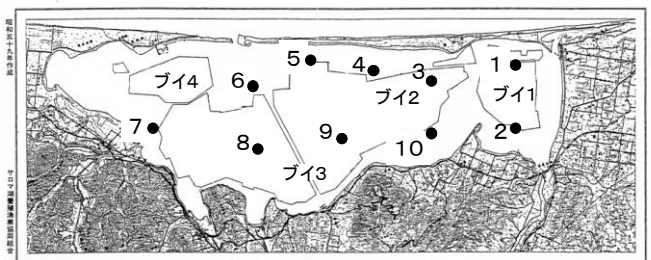
塩分調査は今回で終了します。

ブイ1			ブイ2			ブイ3			ブイ4		
		水深 11.5m			水深 16.5m			水深 12.5m			水深 11.0m
		透明度 -			透明度 -			透明度 -			透明度 -
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0.5 m	3.8	30.1	0.5 m	4.1	30.8	0.5 m	3.8	31.0	0.5 m	4.5	31.1
4 m	3.9	30.2	4 m	4.1	30.9	4 m	3.9	30.6	4 m	4.5	31.4
底	3.9	30.8	底	4.4	31.6	底	4.0	31.1	底	4.7	32.4

1			2			3			4		
		水深 10.5m			水深 10.5m			水深 15.0m			水深 7.0m
		透明度 2.3m			透明度 0.8m			透明度 2.5m			透明度 3.3m
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0 m	3.6	30.4	0 m	3.3	12.1	0 m	3.9	30.5	0 m	3.8	31.1
1 m	3.6	30.4	1 m	3.7	29.7	1 m	3.9	30.6	1 m	3.8	31.2
2 m	3.6	30.4	2 m	3.9	30.0	2 m	3.9	30.6	2 m	3.9	31.3
3 m	3.6	30.4	3 m	3.9	30.2	3 m	3.9	30.6	3 m	4.0	31.3
5 m	3.6	30.5	5 m	4.0	30.3	5 m	3.9	30.8	5 m	4.1	31.3
底	4.0	31.4	底	3.8	30.6	底	4.4	31.8	底	4.1	31.4

5			6			7			8		
		水深 8.0m			水深 9.5m			水深 6.5m			水深 13.0m
		透明度 3.9m			透明度 3.0m			透明度 2.5m			透明度 2.9m
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0 m	4.0	31.2	0 m	4.0	31.2	0 m	4.6	30.9	0 m	4.1	31.0
1 m	4.0	31.3	1 m	4.0	31.2	1 m	4.6	30.9	1 m	4.1	31.0
2 m	4.0	31.3	2 m	4.0	31.2	2 m	4.6	31.0	2 m	4.1	31.0
3 m	4.0	31.3	3 m	4.0	31.2	3 m	4.6	30.9	3 m	4.1	31.0
5 m	4.0	31.3	5 m	4.0	31.2	5 m	4.4	31.2	5 m	4.0	31.1
底	4.2	31.4	底	4.1	31.6	底	4.7	31.5	底	4.4	31.5

9			10		
		水深 18.0m			水深 10.0m
		透明度 3.0m			透明度 2.5m
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0 m	4.0	30.0	0 m	4.1	30.6
1 m	4.0	30.9	1 m	4.1	30.6
2 m	4.0	30.9	2 m	4.1	30.6
3 m	4.0	30.9	3 m	4.1	30.6
5 m	4.0	30.9	5 m	4.1	30.7
底	4.3	31.7	底	4.2	31.1



◎外海ラーバ調査（常呂漁協、佐呂間・湧別青年部）

4月26日に湧別紋別境界、第1湖口下、常呂漁港沖でラーバ調査を行いました。

その結果、湖口下では4.2個／トン出現していましたが、湧別、常呂ではホタテラーバの出現はありませんでした。

水温は湧別紋別境界の底層で5.0℃、常呂漁港沖の底層で2.8℃でした。

次回の外海ラーバ調査は5月2日に行う予定です。

外海水温(水深20m地点)

水深	紋別境界	常呂漁港沖
0m	4.78	3.81
5m	4.11	3.05
10m	5.02	2.93
15m	5.03	2.89
底	5.03	2.84

外海ラーバの出現状況

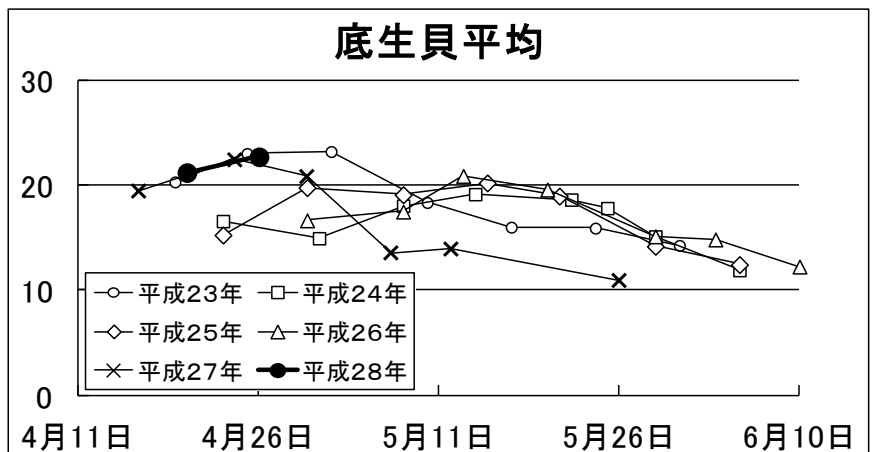
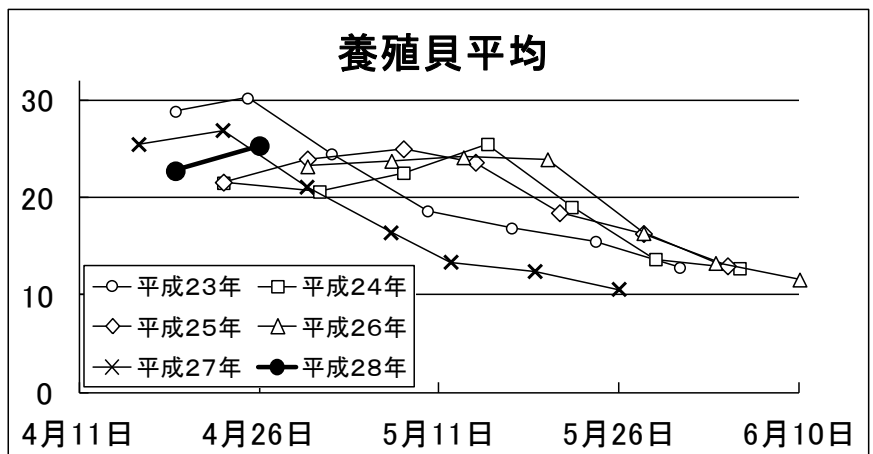
	湧別紋別境界	第1湖口沖下側	常呂漁港沖	平均
140 ~ 150	0.0	0.0	0.0	0.0
150 ~ 160	0.0	1.7	0.0	0.6
160 ~ 170	0.0	1.4	0.0	0.5
170 ~ 180	0.0	1.2	0.0	0.4
180 ~ 190	0.0	0.0	0.0	0.0
190 ~ 200	0.0	0.0	0.0	0.0
200 ~ 210	0.0	0.0	0.0	0.0
210 ~ 220	0.0	0.0	0.0	0.0
220 ~ 230	0.0	0.0	0.0	0.0
230 ~ 240	0.0	0.0	0.0	0.0
240 ~ 250	0.0	0.0	0.0	0.0
250 ~ 260	0.0	0.0	0.0	0.0
260 ~ 270	0.0	0.0	0.0	0.0
270 ~ 280	0.0	0.0	0.0	0.0
280 ~ 290	0.0	0.0	0.0	0.0
290 ~ 300	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	0.0	4.2	0.0	1.4

◎生殖巣熟度調査（生殖巣指数が上昇中）

4月26日に養殖貝（幌岩、床丹）と底生貝（ワッカ、芭露）の生殖巣熟度調査を行いました。

その結果、養殖貝の生殖巣熟度指数は25.3（幌岩と床丹の平均）と前回の22.8よりも上昇していました。

底生貝（ワッカ、芭露地区の平均）は22.7と前回（21.2）よりも上昇していました。

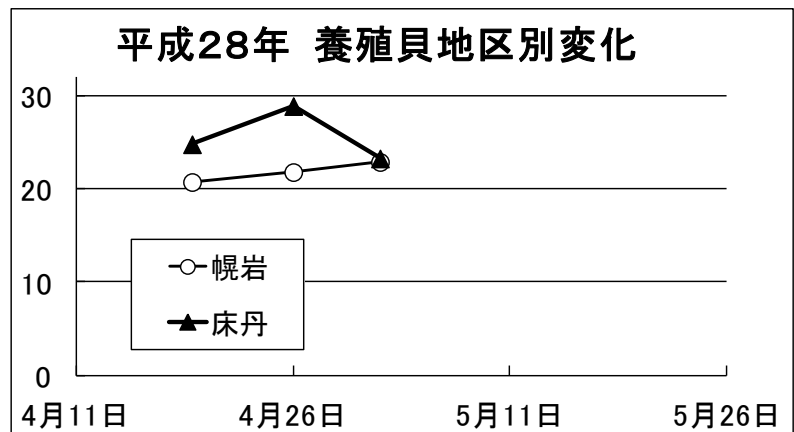
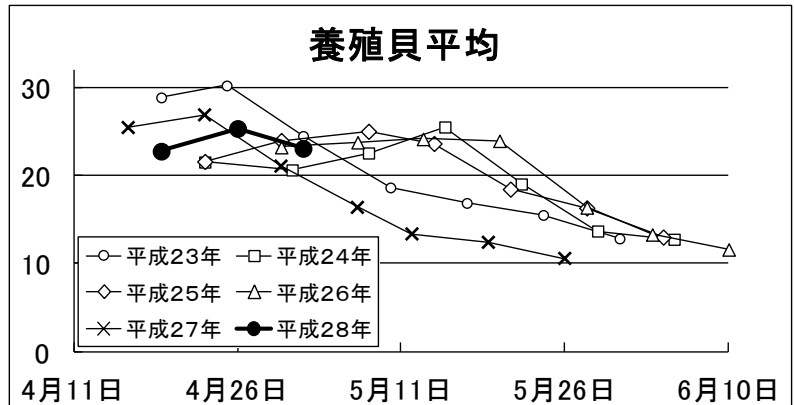


◎生殖巣熟度調査（床丹で産卵）

5月2日に養殖員（幌岩、床丹）の生殖巣熟度調査を行いました。

その結果、養殖員の生殖巣熟度指数は23.1（幌岩と床丹の平均）と前回の25.3よりも減少していました。

養殖員の幌岩と床丹の地区別数値を比較すると、幌岩では前回よりも上昇し、床丹では大きく減少していました。床丹では産卵が始まったものの、幌岩ではまだのようです。



◎他地区の情報（水産技術普及指導所提供）

- 5/2 枝幸 出現数 4.5 個/トッ サイズ 140~200 μm
- 4/28 小樽 出現数 4.2 個/トッ サイズ 140~280 μm ※残りの採苗器を投入指示
- 4/28 網走 出現無し
- 4/26 臼谷 出現数 約 180 個/トッ サイズ 130~230 μm
- 4/25 増毛 出現数 約 40 個/トッ サイズ 130~230 μm
- 4/25 羽幌 出現数 約 25 個/トッ サイズ 130~270 μm ※投入準備
- 4/25 遠別 出現数 約 40 個/トッ サイズ 130~270 μm ※投入準備
- 4/24 苫前 出現数 約 5 個/トッ サイズ 130~250 μm ※投入準備

◎外海ラーバ調査（時化で延期）

本日予定していたラーバ調査は時化のため、5月9日に延期しました。

◎外海ラーバ調査（常呂漁協、佐呂間・湧別青年部による調査）

5月9日に湧別紋別境界、第1湖口下、常呂漁港沖でラーバ調査を行いました。

その結果、湧別ではホタテラーバの出現はありませんでしたが、湖口下では2.8、常呂では9.4個／トン出現していました。

水温は湧別紋別境界の底層で5.7℃、常呂漁港沖の底層で4.2℃でした。

次回の外海ラーバ調査は5月13日に行う予定です。外海水温(水深20m地点)

水深	紋別境界	常呂漁港沖
0m	6.73	5.24
5m	6.00	4.73
10m	5.71	4.35
15m	5.66	4.30
底	5.66	4.21

外海ラーバの出現状況

	湧別紋別境界	第1湖口沖下側	常呂漁港沖	平均
140 ~ 150	0.0	1.4	3.5	1.7
150 ~ 160	0.0	0.5	3.1	1.2
160 ~ 170	0.0	0.0	1.2	0.4
170 ~ 180	0.0	0.5	0.0	0.2
180 ~ 190	0.0	0.5	0.5	0.3
190 ~ 200	0.0	0.0	0.0	0.0
200 ~ 210	0.0	0.0	0.5	0.2
210 ~ 220	0.0	0.0	0.0	0.0
220 ~ 230	0.0	0.0	0.0	0.0
230 ~ 240	0.0	0.0	0.0	0.0
240 ~ 250	0.0	0.0	0.0	0.0
250 ~ 260	0.0	0.0	0.0	0.0
260 ~ 270	0.0	0.0	0.0	0.0
270 ~ 280	0.0	0.0	0.7	0.2
280 ~ 290	0.0	0.0	0.0	0.0
290 ~ 300	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	0.0	2.8	9.4	4.1

◎湖内ラーバ調査（網走東部地区水産技術普及指導所、養殖組合による調査）

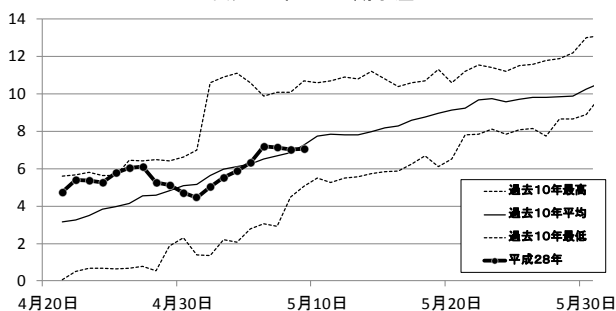
5月9日に7地点で湖内ラーバ調査を行いました。

その結果140~160ミクロンを中心に湖内平均で16.7個／トン出現していました。

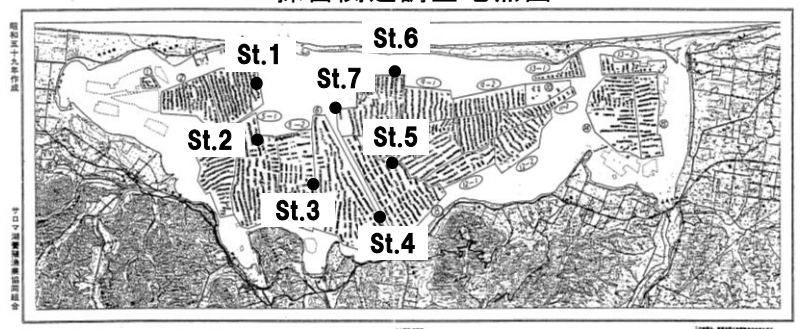
水温は4月下旬では例年よりも高く推移していましたが、寒気の影響で低下しました。その後は平年並みの水温に戻りました。

	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	St. 5	St. 6	St. 7	平均
140 ~ 150	0.0	0.0	2.8	0.0	1.4	17.0	0.0	3.0
150 ~ 160	2.8	2.4	2.8	1.4	4.2	25.5	0.0	5.6
160 ~ 170	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.0	0.0	2.4
170 ~ 180	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	2.8	0.0	0.6
180 ~ 190	1.4	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.4
190 ~ 200	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	5.7	0.0	1.0
200 ~ 210	1.4	0.0	5.7	0.0	2.8	2.8	1.4	2.0
210 ~ 220	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.5	0.0	1.2
220 ~ 230	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
230 ~ 240	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
240 ~ 250	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
250 ~ 260	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	0.0	0.4
260 ~ 270	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
270 ~ 280	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
280 ~ 290	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
290 ~ 300	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	5.7	2.4	11.3	1.4	12.7	82.1	1.4	16.7

平成28年サロマ湖水温



採苗関連調査地点図

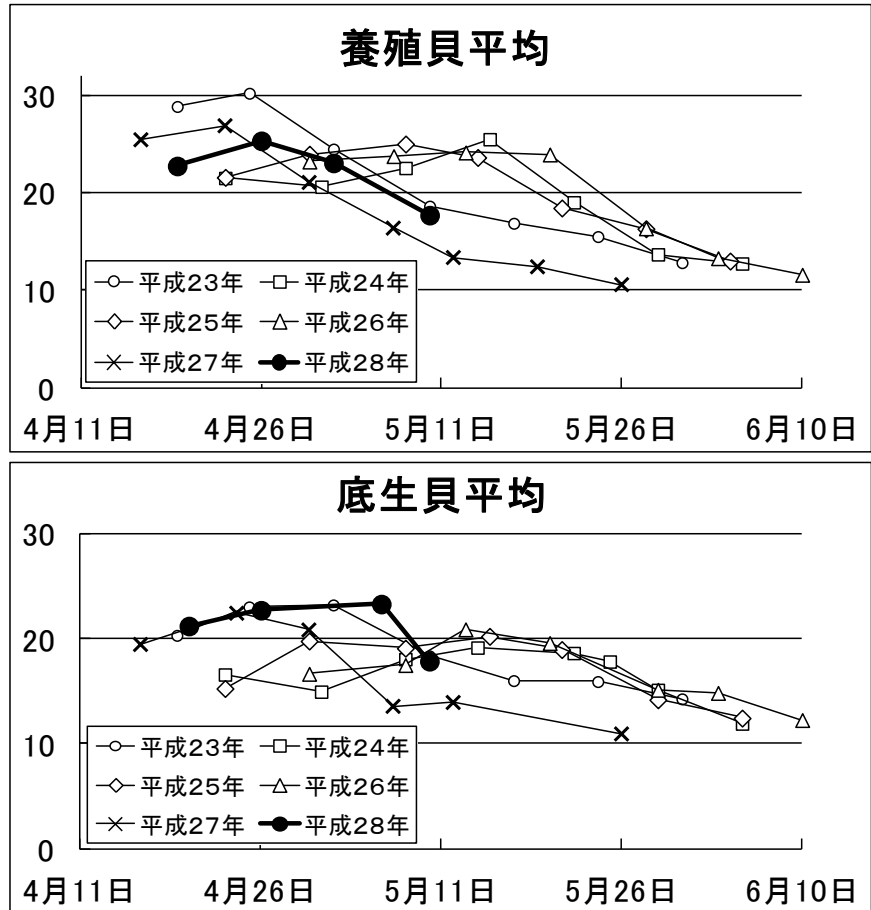


◎生殖巣熟度調査（養殖員、底生貝ともに産卵しました）

5月10日にホタテガイ生殖巣熟度調査を行いました。これはホタテの生殖巣の重さと軟体部の重さの関係から、産卵時期を推定する調査です。

その結果、養殖員の生殖巣熟度指数は17.7（幌岩と床丹の平均）と前回の23.1よりも低下し、幌岩、床丹共に低下していました。

底生貝（ワッカ、芭露地区の平均）は17.8と前回（23.3）よりも低下し、養殖員、底生貝ともに産卵しました。



◎他地区の情報（水産技術普及指導所提供）

- 5/5 厚田 出現数 10~22 個/トシ サイズ 130~290 μ m ※2 回目投入検討
- 5/6 浜益 出現数 73 個/トシ サイズ 140~300 μ m ※2 回目投入検討
- 5/6 苫前 出現数 76~128 個/トシ サイズ 130~300 μ m
- 5/6 羽幌 出現数 71~129 個/トシ サイズ 130~300 μ m
- 5/6 遠別 出現数 11~36 個/トシ サイズ 130~290 μ m
- 5/6 鬼鹿 出現数 83 個/トシ サイズ 130~300 μ m
- 5/9 増毛 出現数 69 個/トシ サイズ 130~300 μ m ※2 回目投入検討
- 5/9 網走 出現数 0~0.8 個/トシ サイズ 150 μ m

◎外海ラーバ調査結果 (常呂漁協、佐呂間・湧別青年部調査)

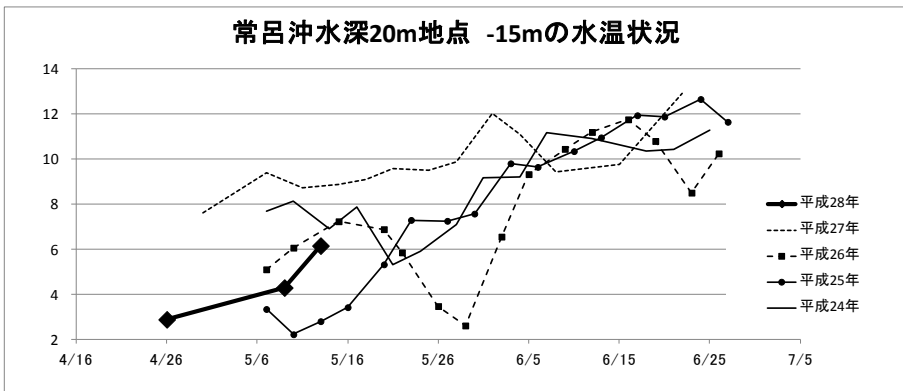
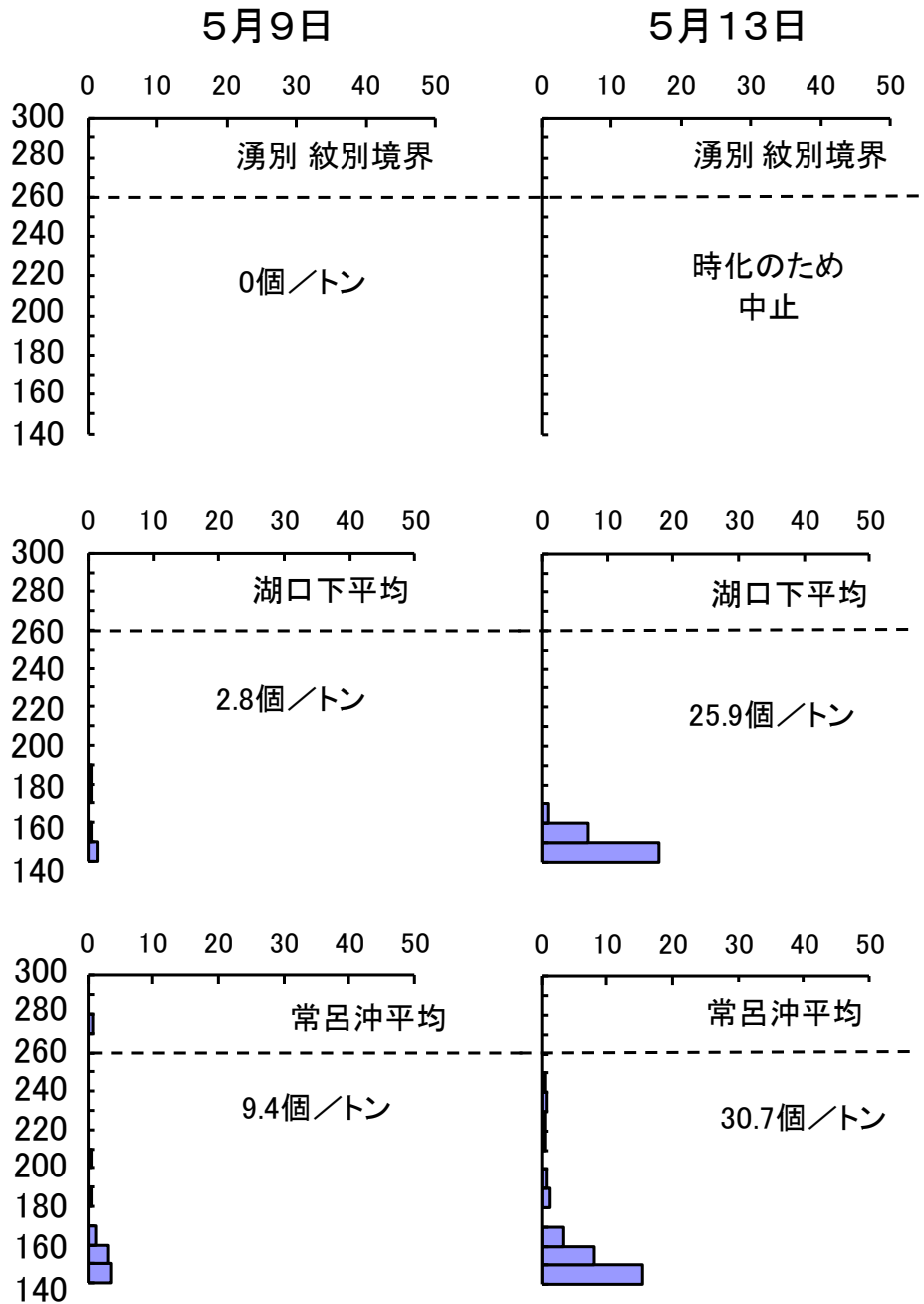
5月13日に第1湖口下、常呂漁港沖でラーバ調査を行いました。

その結果、湖口下では 25.9 個/トン、常呂沖 30.7 個/トンでした。140~150 ミクロンが中心で、付着サイズのラーバは出現していませんでした。

水温は表層から底層まで約 6.2℃と、前回よりも上昇しました。常呂沖水深20m地点の15m層の水温は4月下旬で2℃代と低かったものの、平年並みの水温に戻りました。

過去のラーバ調査結果を解析すると、底層の水温が 8℃以上でラーバの付着が良好でした。

次回の外海ラーバ調査は5月16日に行う予定です。



水深	常呂漁港沖
0m	6.22
5m	6.19
10m	6.19
15m	6.16
底	6.16

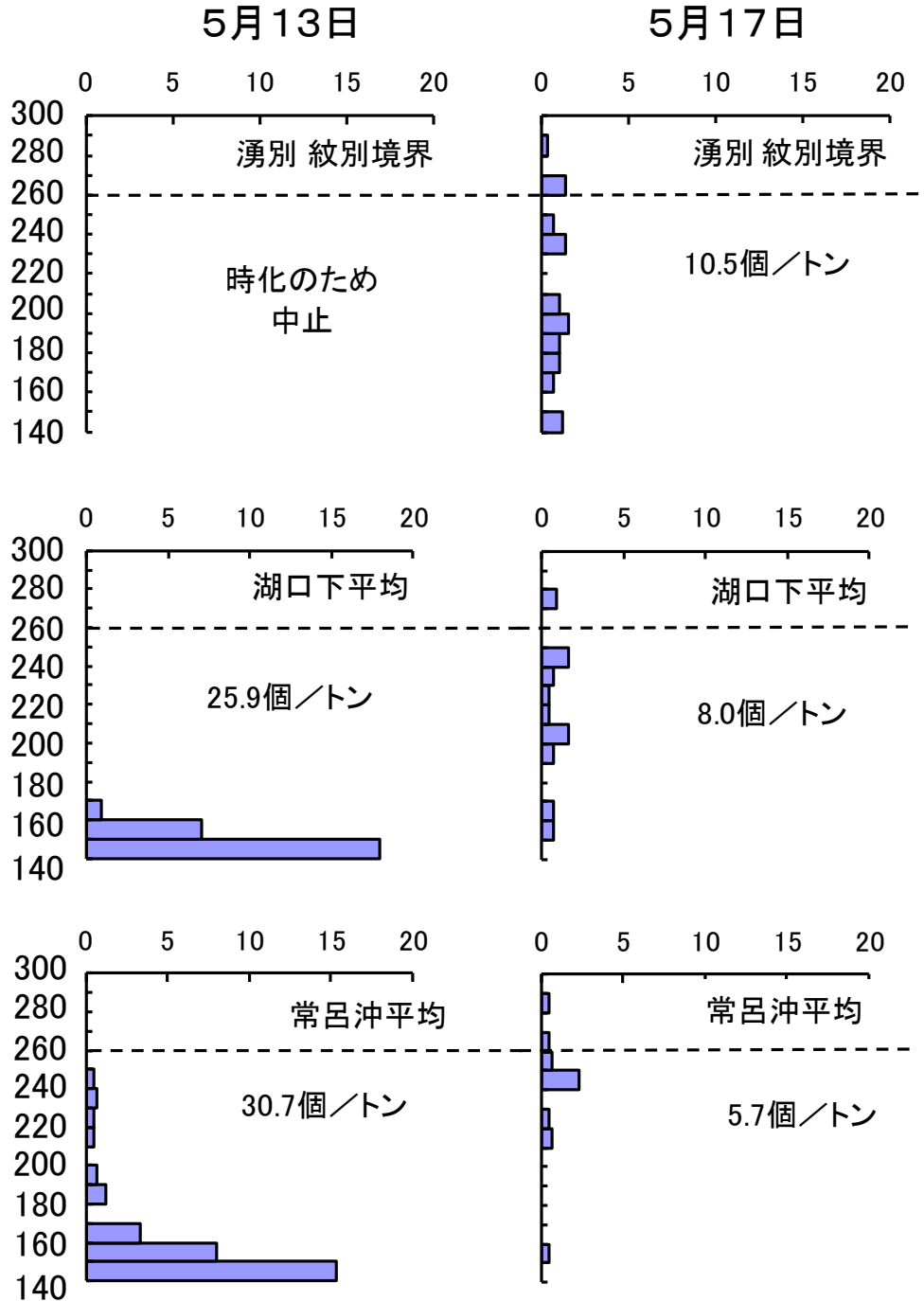
◎外海ラーバ調査結果（常呂漁協、佐呂間・湧別青年部調査）

5月17日に湧別紋別境界、第1湖口下、常呂漁港沖でラーバ調査を行いました。

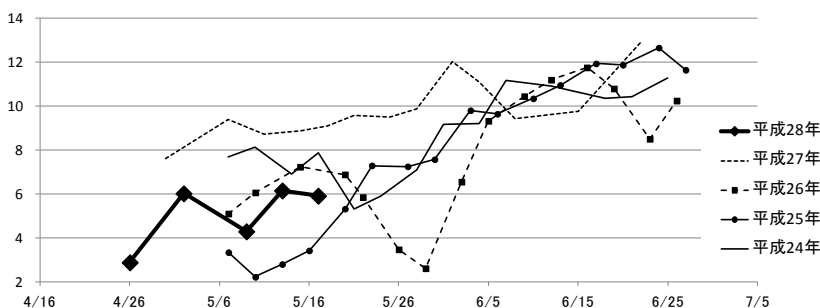
その結果、湧別紋別境界では10.5個/トン、湖口下では8.0個/トン、常呂沖5.7個/トンと、前回よりも出現数は減少しましたが、付着サイズのラーバが湧別紋別境界で1.8個/トン、湖口下で0.9個/トン、常呂沖で0.9個/トン出現し、前回とは組成が変わっていました。

水温は湧別紋別境界の水深5m以下で7.5℃を超えてきましたが、常呂漁港沖では約6℃と、湧別方面から徐々に水塊が変わってきているようです。

次回の外海ラーバ調査は5月19日に行う予定です。



常呂沖水深20m地点 -15mの水温状況



外海水温(水深20m地点)

水深	紋別境界	常呂漁港沖
0m	6.73	6.11
5m	7.55	5.93
10m	7.58	5.92
15m	7.55	5.92
底	7.53	5.92

◎湖内ラーバ調査（網走東部地区水産技術普及指導所、養殖組合による調査）

5月17日に7地点で湖内ラーバ調査を行いました。

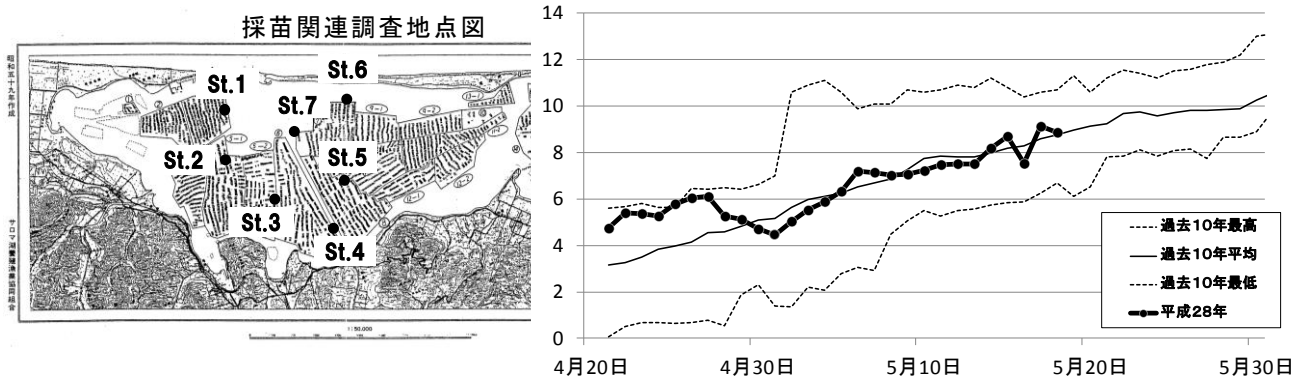
その結果 140～160 ミクロンを中心に湖内平均で 250.2 個/トン出現していました。

水温は平年並みの水温で推移しています。

次回の湖内ラーバ調査は5月23日を予定しています。

	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	St. 5	St. 6	St. 7	平均
140 ~ 150	15.6	326.9	62.2	44.4	43.1	14.1	41.6	78.3
150 ~ 160	12.7	319.6	79.6	58.1	77.1	2.4	71.9	88.8
160 ~ 170	8.5	138.0	92.1	51.3	90.7	0.0	56.7	62.5
170 ~ 180	1.4	14.5	22.4	17.1	31.8	2.4	18.9	15.5
180 ~ 190	0.0	0.0	5.0	0.0	4.5	0.0	0.0	1.4
190 ~ 200	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	0.3
200 ~ 210	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	2.4	0.0	0.7
210 ~ 220	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
220 ~ 230	0.0	7.3	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4
230 ~ 240	1.4	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	0.4
240 ~ 250	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
250 ~ 260	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	0.3
260 ~ 270	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4
270 ~ 280	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
280 ~ 290	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
290 ~ 300	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	0.3
合計	39.6	806.4	268.8	172.6	251.8	21.2	191.0	250.2

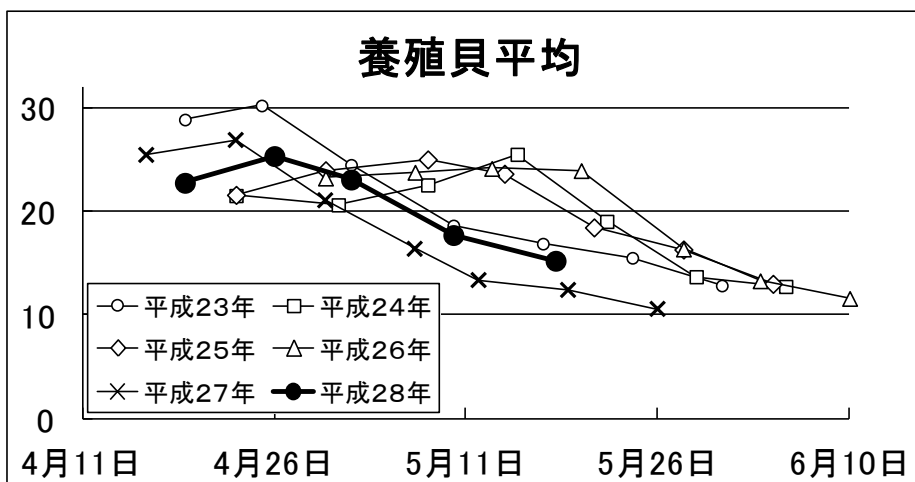
平成28年サロマ湖水温(富士ブイ4m)



◎生殖巣熟度調査

5月18日にホタテガイ生殖巣熟度調査を行いました。これはホタテの生殖巣の重さと軟体部の重さの関係から、産卵時期を推定する調査です。

その結果、養殖貝の生殖巣熟度指数は 15.2(幌岩と床丹の平均)と前回の 17.7 よりも低下していました。



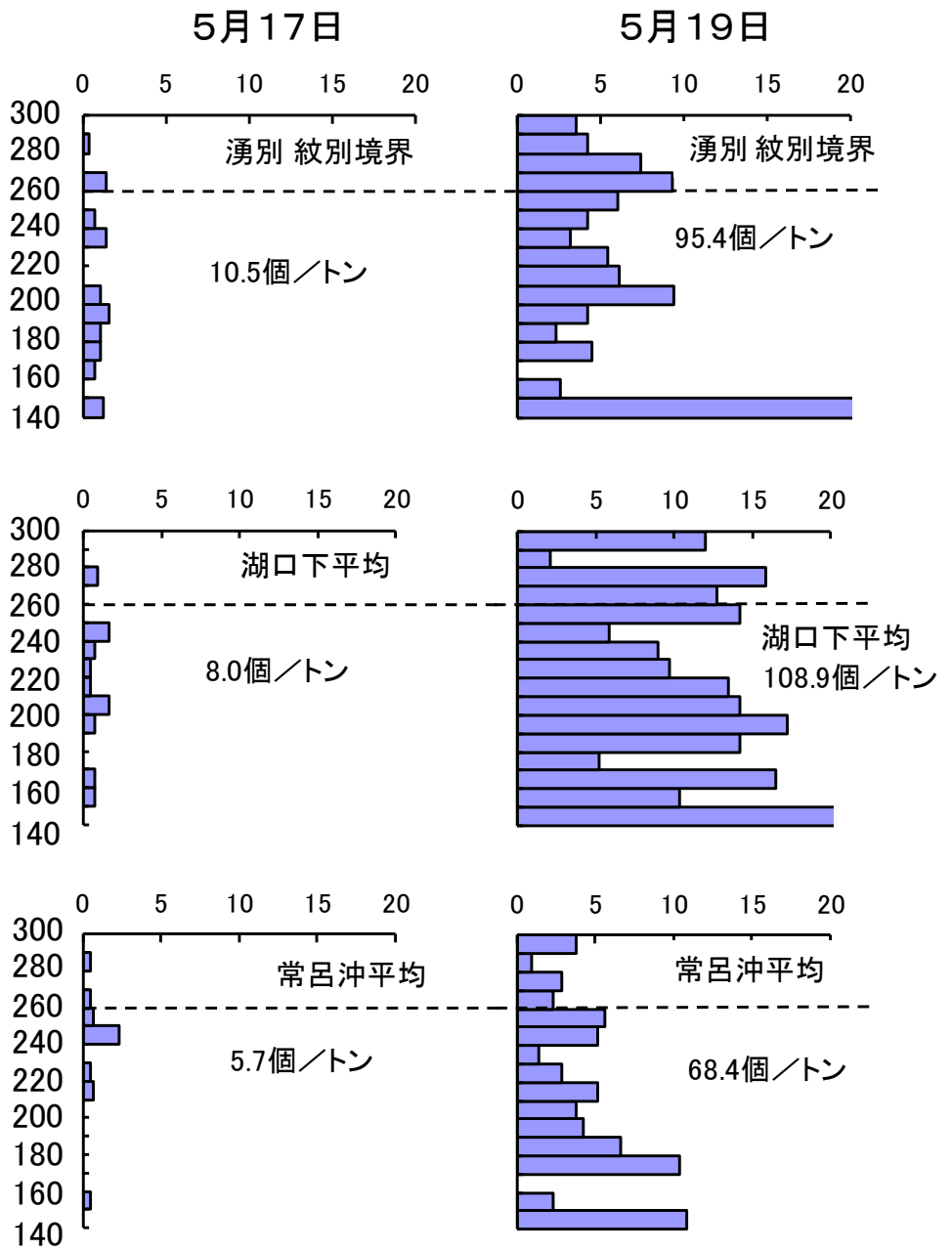
◎外海ラーバ調査結果（常呂漁協、佐呂間・湧別青年部調査）

5月19日に湧別紋別境界、第1湖口下、常呂漁港沖でラーバ調査を行いました。

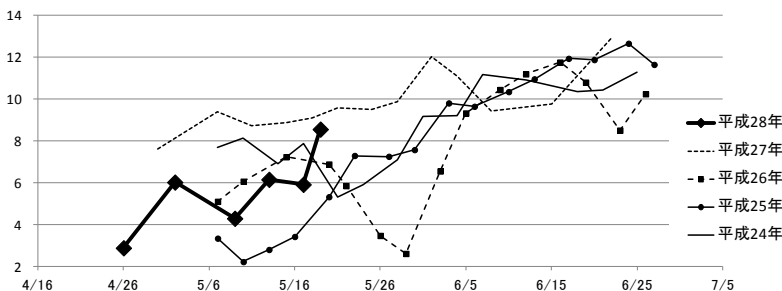
その結果、湧別紋別境界では 95.4 個/トン、湖口下では 108.9 個/トン、常呂沖 68.4 個/トンと、前回よりも出現数増加し、付着サイズのラーバも湧別紋別境界で 24.5 個/トン、湖口下で 42.7 個/トン、常呂沖で 9.9 個/トン出現し、今シーズン最も多い出現でした。

底層の水温は湧別紋別境界で 9.2℃、常呂漁港沖では 8.5℃と、前回よりも約2℃上昇し、8℃を超えてきました。

次回の外海ラーバ調査は5月23日に行う予定です。



常呂沖水深20m地点 -15mの水温状況



外海水温(水深20m地点)

水深	紋別境界	常呂漁港沖
0m	10.94	10.65
5m	9.72	8.92
10m	9.44	8.60
15m	9.20	8.56
底	9.17	8.54

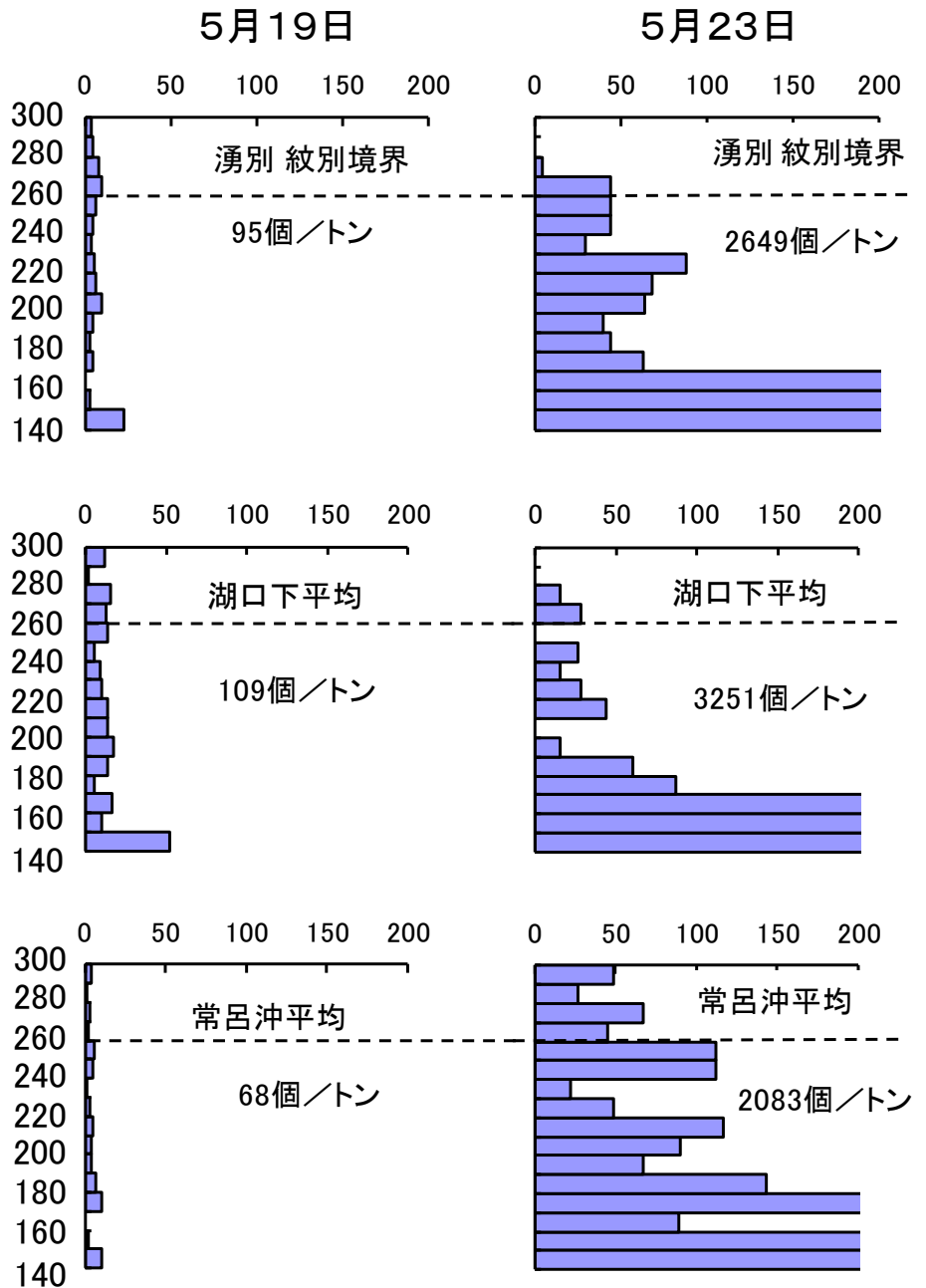
◎外海ラーバ調査結果 (常呂漁協、佐呂間・湧別青年部調査)

5月23日に湧別紋別境界、第1湖口下、常呂漁港沖でラーバ調査を行いました。

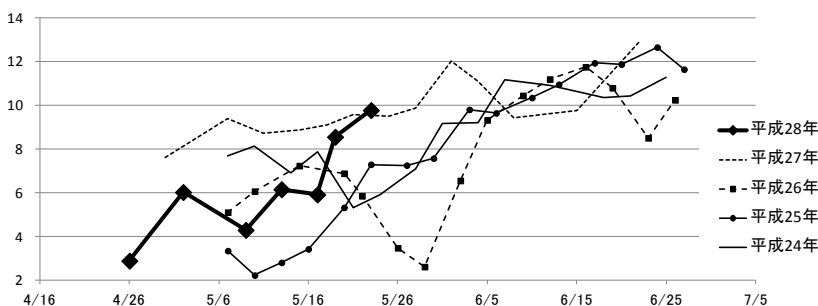
その結果、湧別紋別境界では、2,649個/トン、湖口下では、3,251個/トン、常呂沖 2,083個/トンと、前回よりも大幅に増加し、付着サイズのラーバも湧別紋別境界で48.7個/トン、湖口下で43.7個/トン、常呂沖で188.0個/トン出現し、前回よりもさらに増加し、今シーズン最も多い出現でした。

底層の水温は湧別紋別境界で9.5℃、常呂漁港沖では9.8℃と、前回よりも上昇しました。

次回の外海ラーバ調査は5月26日に行う予定です。



常呂沖水深20m地点 -15mの水温状況



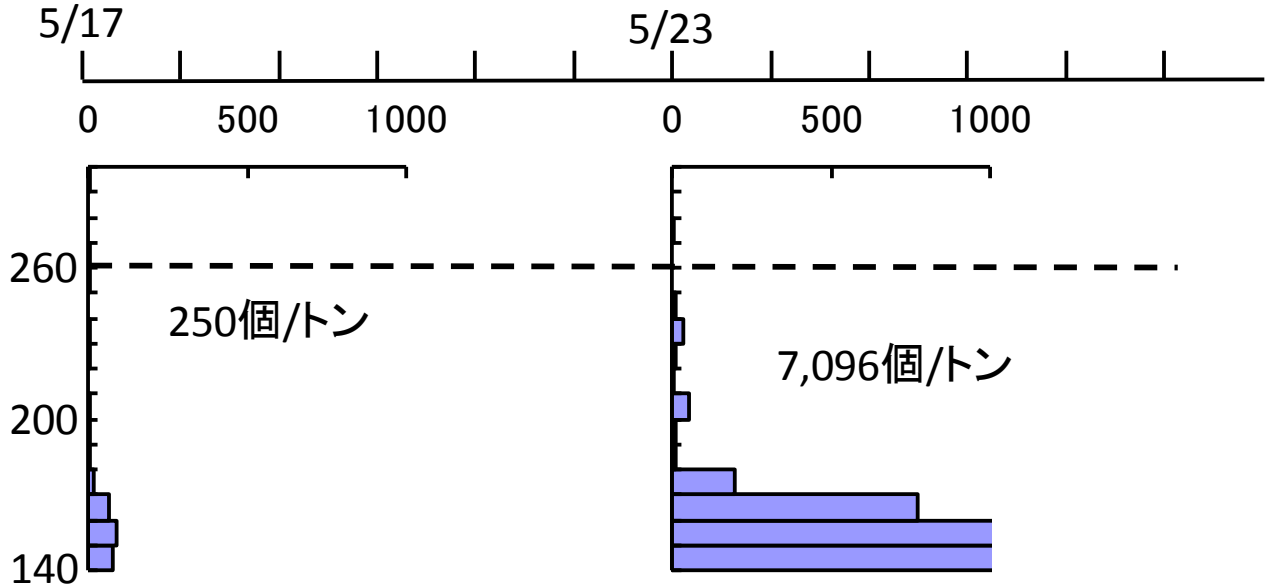
外海水温(水深20m地点)

水深	紋別境界	常呂漁港沖
0m	13.29	11.69
5m	10.38	10.02
10m	9.96	9.85
15m	9.59	9.78
底	9.51	9.77

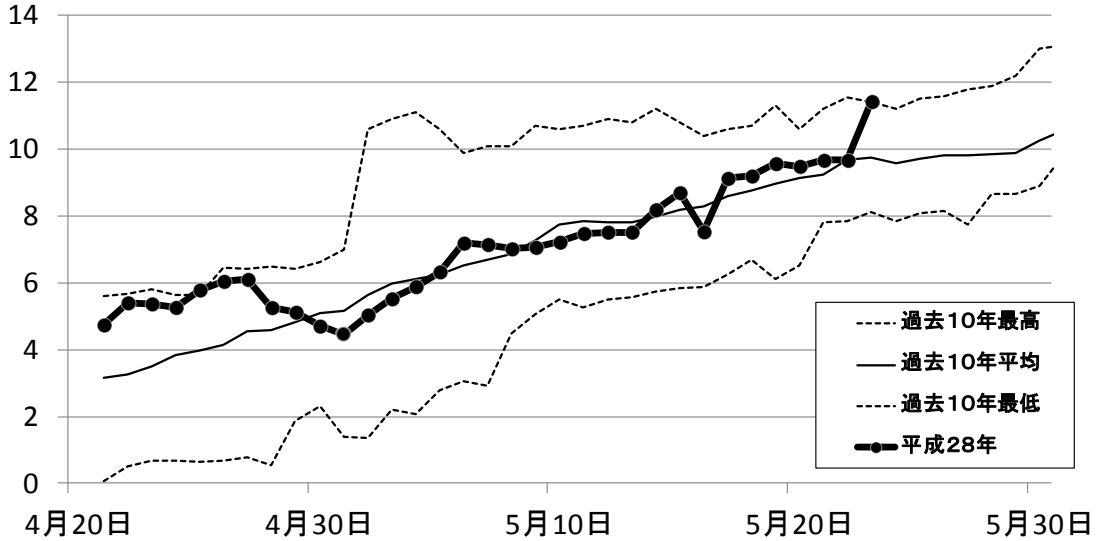
◎サロマ湖ラーバ調査結果（網走東部地区水産技術普及指導所、養殖組合による調査）

5月23日にサロマ湖内7地点でラーバ調査を行いました。その結果 140～160 ミクロンの小型個体を中心に湖内平均で 7,096 個/トン出現していました。

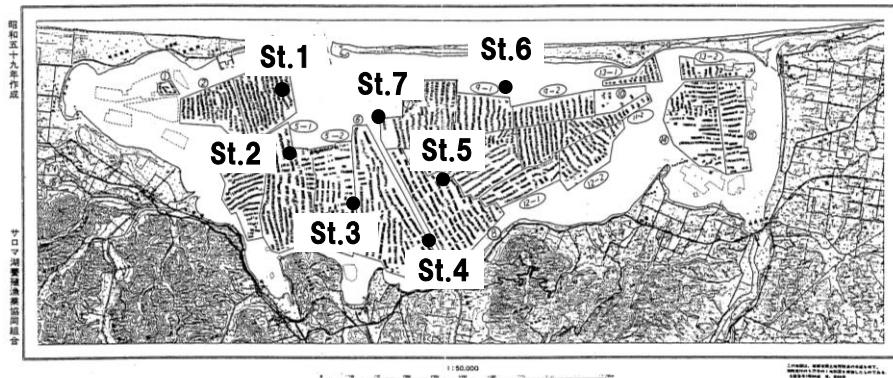
サロマ湖の水温（ブイ3水深4m）は5月1日以降ほぼ平年並みで推移していますが、5月23日に 11.4℃まで上昇しました。



平成28年サロマ湖水温（富富士ブイ4m）



採苗関連調査地点図



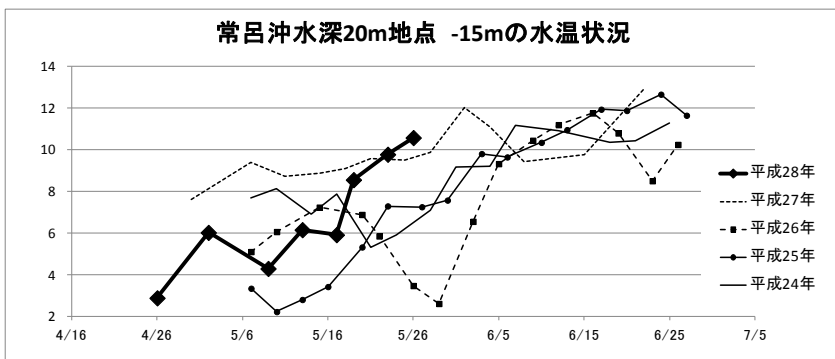
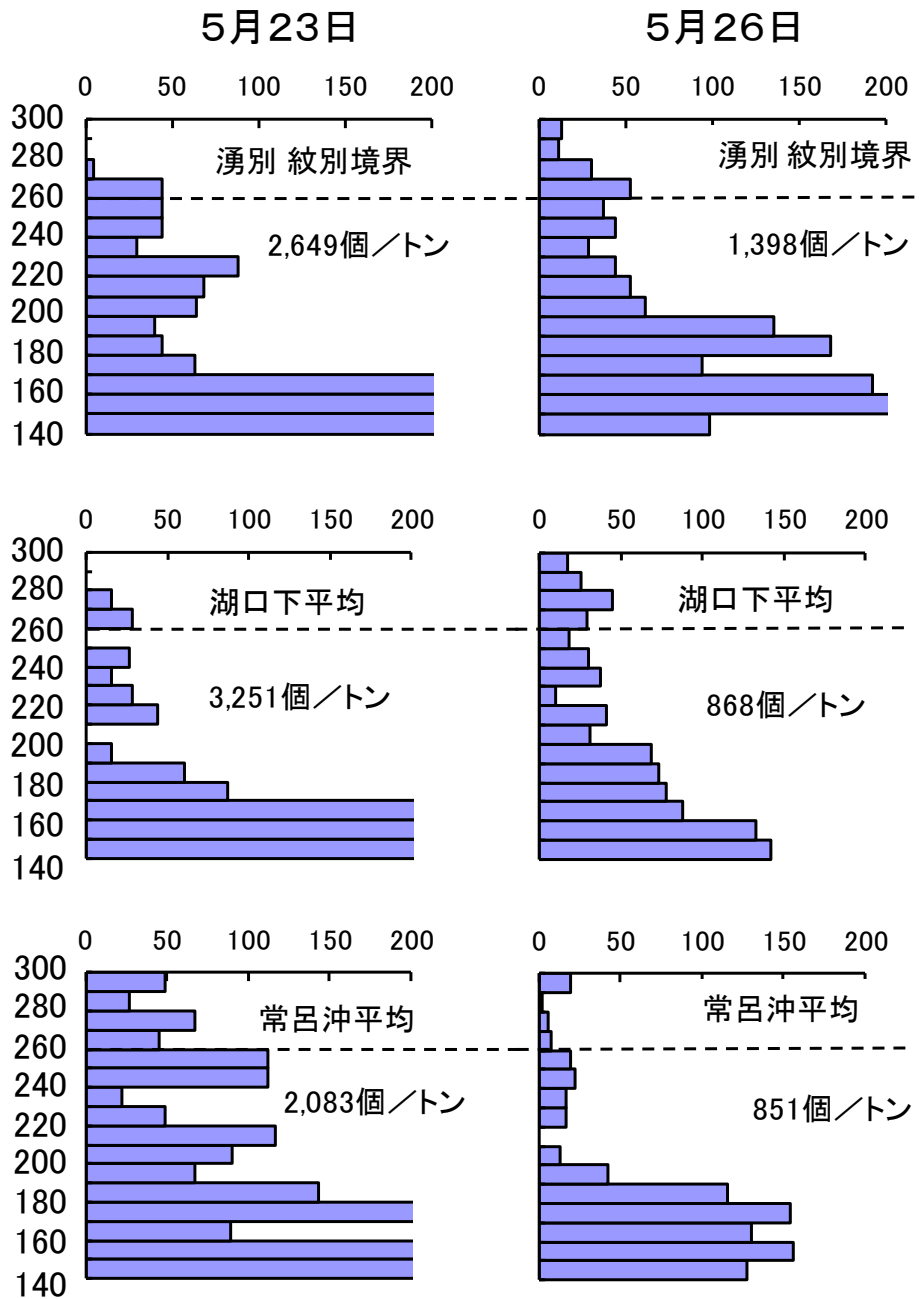
◎外海ラーバ調査結果（常呂漁協、佐呂間・湧別青年部調査）

5月26日に湧別紋別境界、第1湖口下、常呂漁港沖でラーバ調査を行いました。

その結果、湧別紋別境界では1,398個/トン、湖口下では868個/トン、常呂沖851個/トンと、前回よりも減少しましたが、付着サイズのラーバは湧別紋別境界で107.0個/トン、湖口下で116.6個/トン出現し、依然として高い値で推移しています。

底層の水温は湧別紋別境界で10.4℃、常呂漁港沖では10.6℃と、昨年よりも高くなりました。

次回の外海ラーバ調査は5月30日に行う予定です。



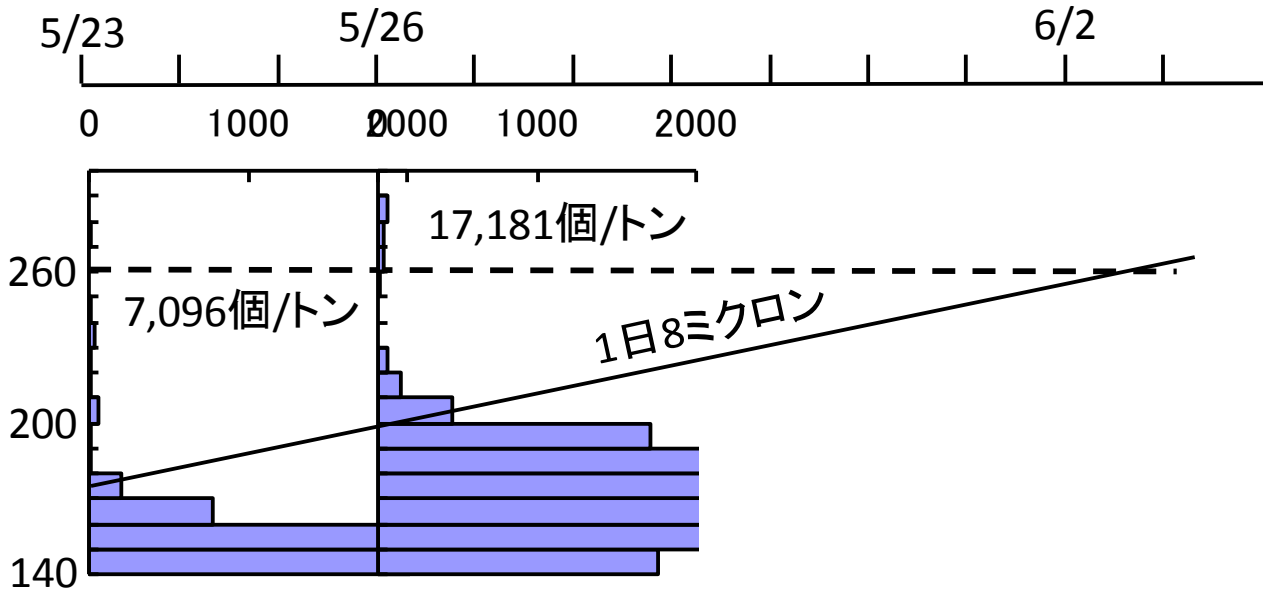
外海水温(水深20m地点)

水深	紋別境界	常呂漁港沖
0m	11.33	10.69
5m	10.70	10.58
10m	10.61	10.58
15m	10.39	10.58
底	10.35	10.57

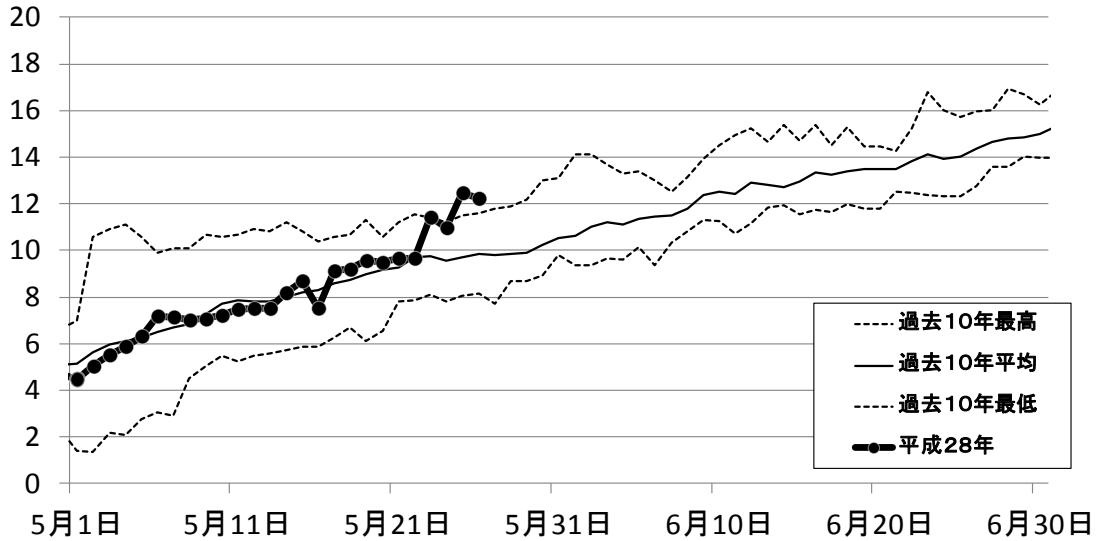
◎サロマ湖ラーバ調査結果(網走東部地区水産技術普及指導所、養殖組合による調査)

5月26日にサロマ湖内7地点でラーバ調査を行いました。その結果 140~200 ミクロンを中心に湖内平均で 17,181 個/トン出現していました。

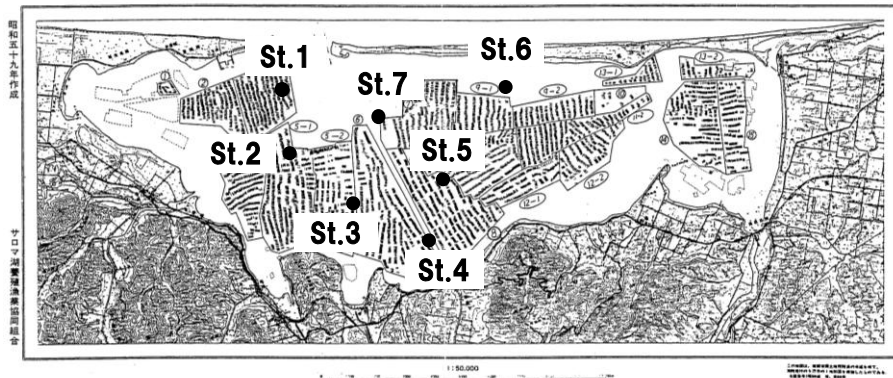
サロマ湖の水温(ブイ3水深4m)は5月1日以降ほぼ平年並みで推移していましたが、5月23日以降は平年を2℃以上高い水温で推移しています。



平成28年サロマ湖水温(富富士ブイ4m)



採苗関連調査地点図



5/17

5/23

5/26

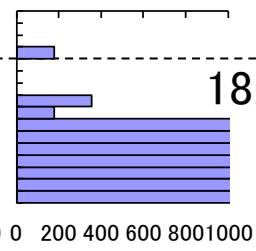
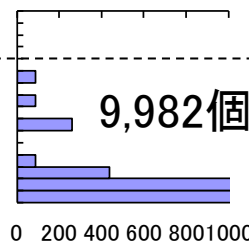
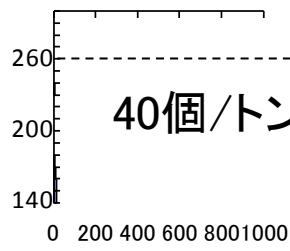
0 200 400 600 800 1000

0 200 400 600 800 1000

0 200 400 600 800 1000

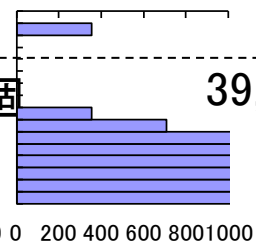
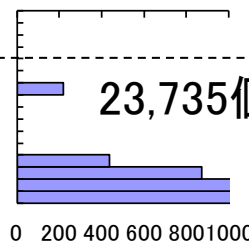
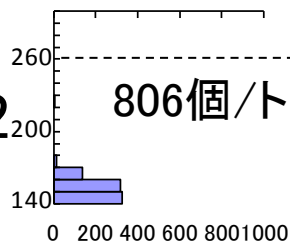
St.1

40個/トン



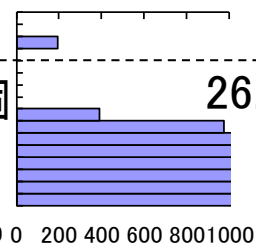
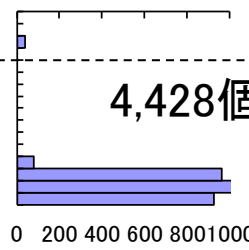
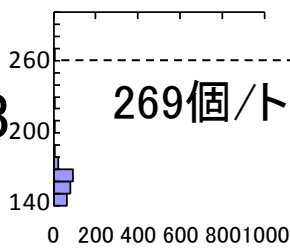
St.2

806個/トン



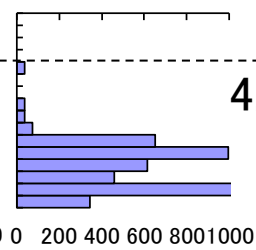
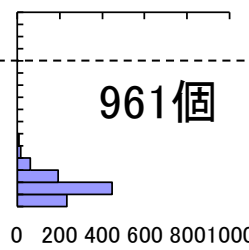
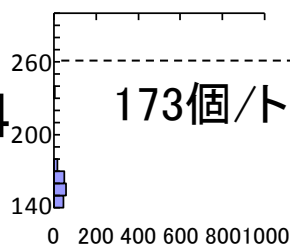
St.3

269個/トン



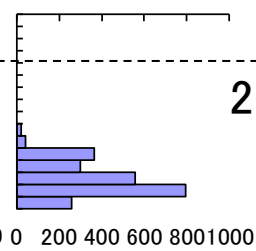
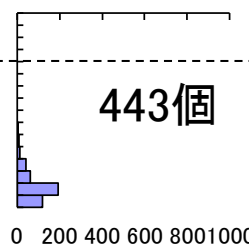
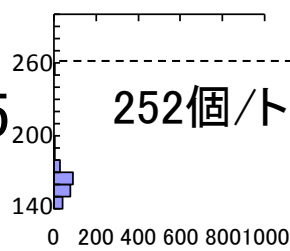
St.4

173個/トン



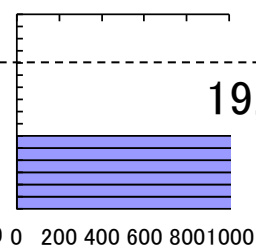
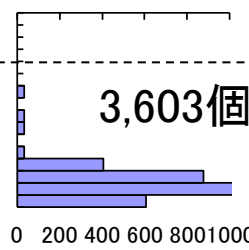
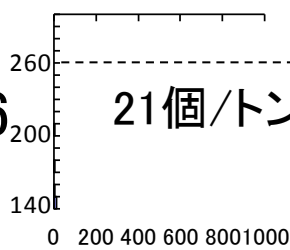
St.5

252個/トン



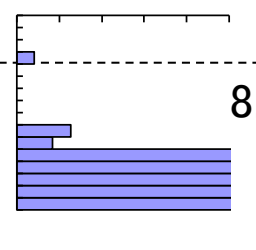
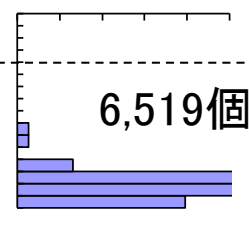
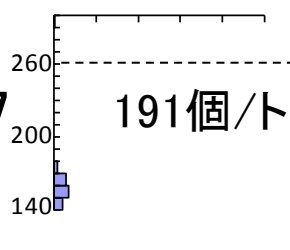
St.6

21個/トン



St.7

191個/トン



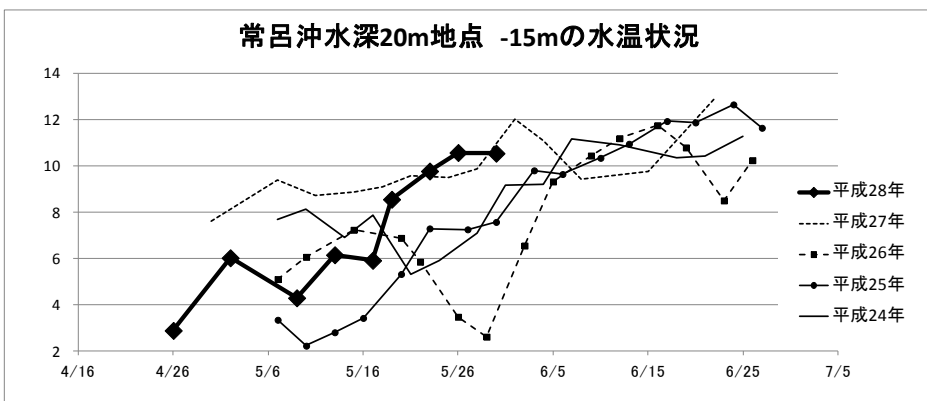
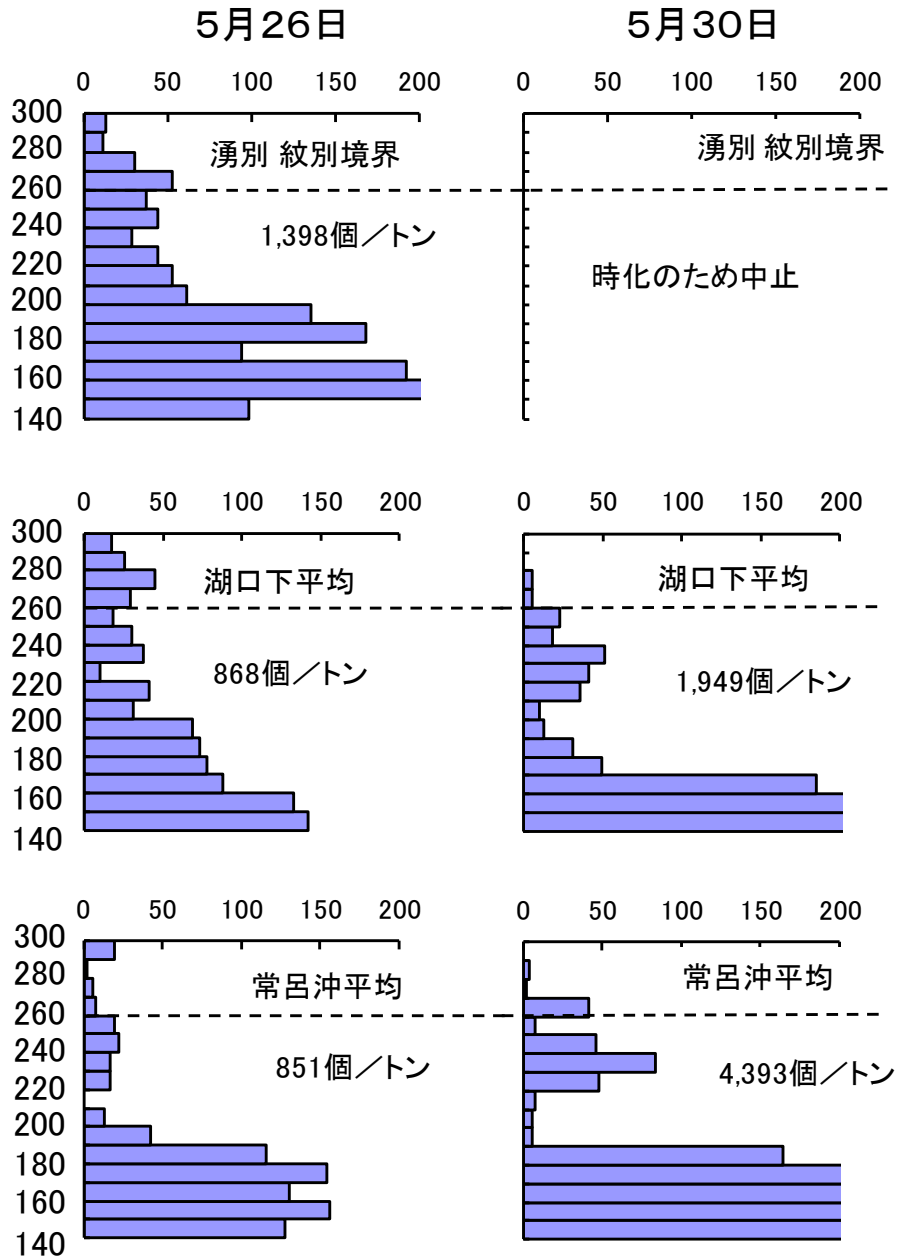
◎外海ラーバ調査結果（常呂漁協、佐呂間・湧別青年部調査）

5月30日に第1湖口下、常呂漁港沖でラーバ調査を行いました。湧別紋別境界は時化のため中止しました。

その結果、湖口下では1,949個/トン、常呂沖4,393個/トンと、前回よりも増加しましたが、付着サイズのラーバは湖口下で10.4個/トン、常呂沖で47.6個/トン出現し、前回よりも小型個体が中心の組成になっていました。

底層の水温は常呂漁港沖では10.5℃と、前回とほぼ同じ水温でした。

次回の外海ラーバ調査は6月1日に行う予定です。

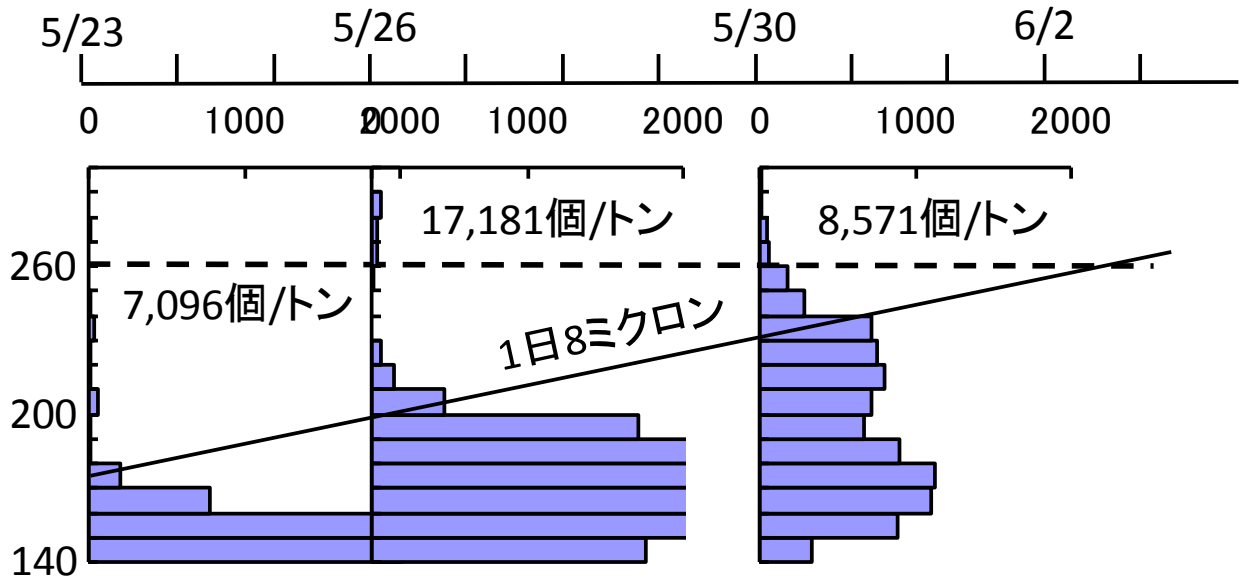


水深	紋別境界	常呂漁港沖
0m		11.36
5m	欠	10.98
10m		10.79
15m	測	10.55
底		10.52

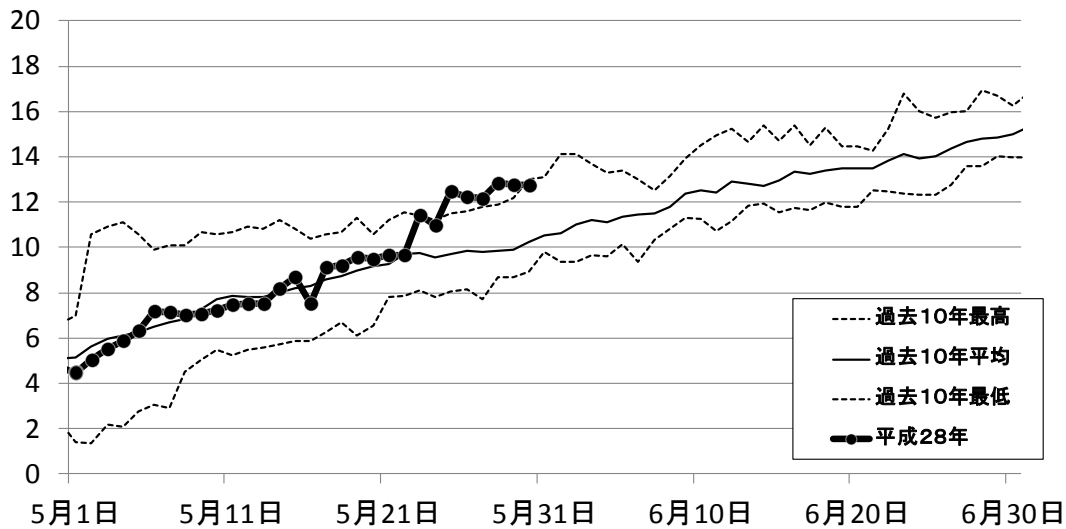
◎サロマ湖ラーバ調査結果(網走東部地区水産技術普及指導所、養殖組合による調査)

5月30日にサロマ湖内7地点でラーバ調査を行いました。その結果 150~230 ミクロンを中心に湖内平均で 8,571 個/トン出現していました。

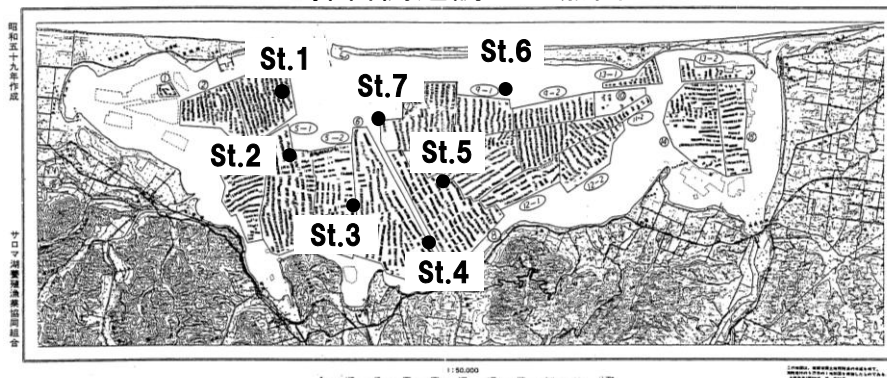
サロマ湖の水温(ブイ3水深4m)は5月1日以降ほぼ平年並みで推移していましたが、5月23日以降は平年を2℃以上高い水温で推移しています。



平成28年サロマ湖水温(富富士ブイ4m)



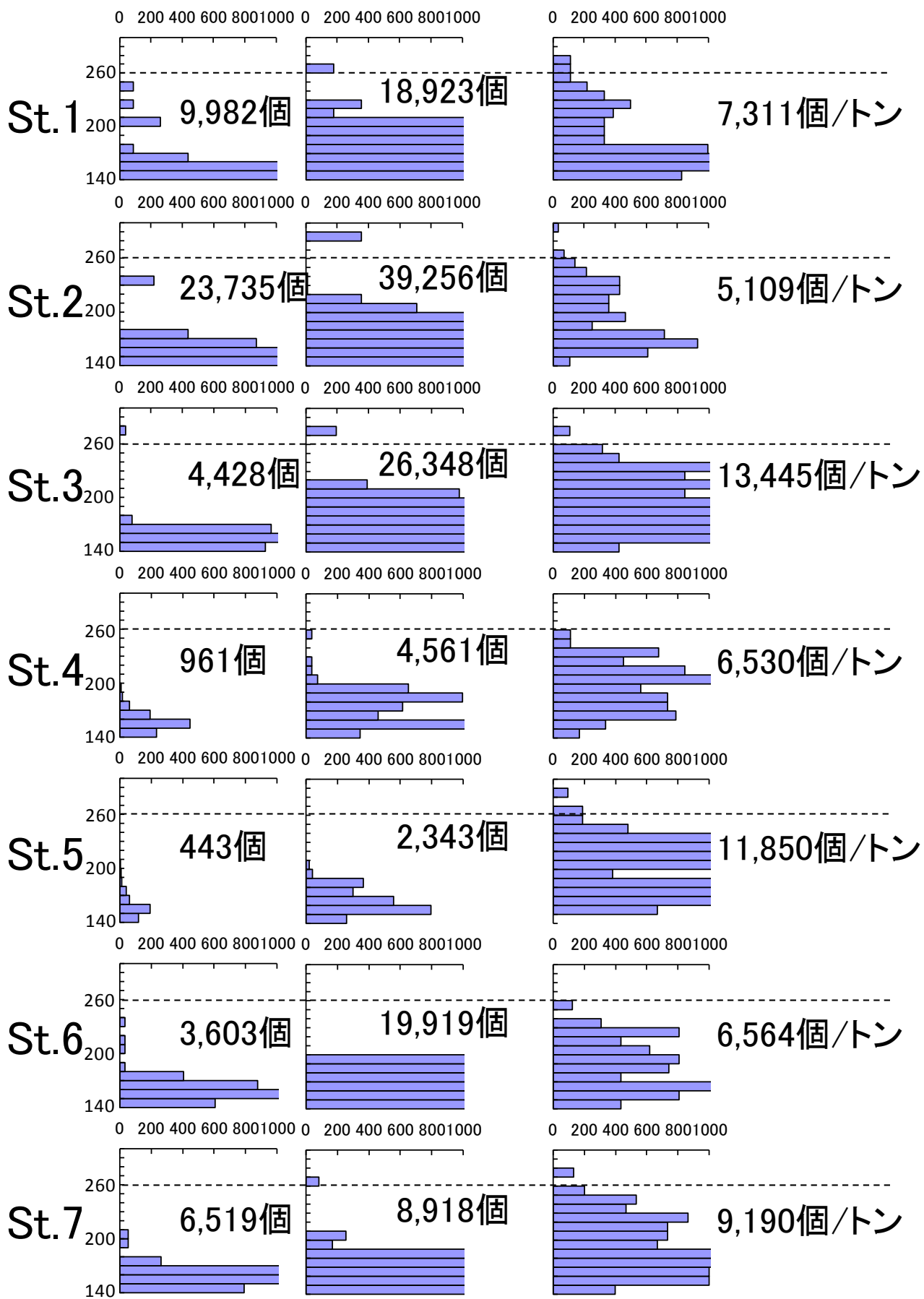
採苗関連調査地点図



5/23

5/26

5/30



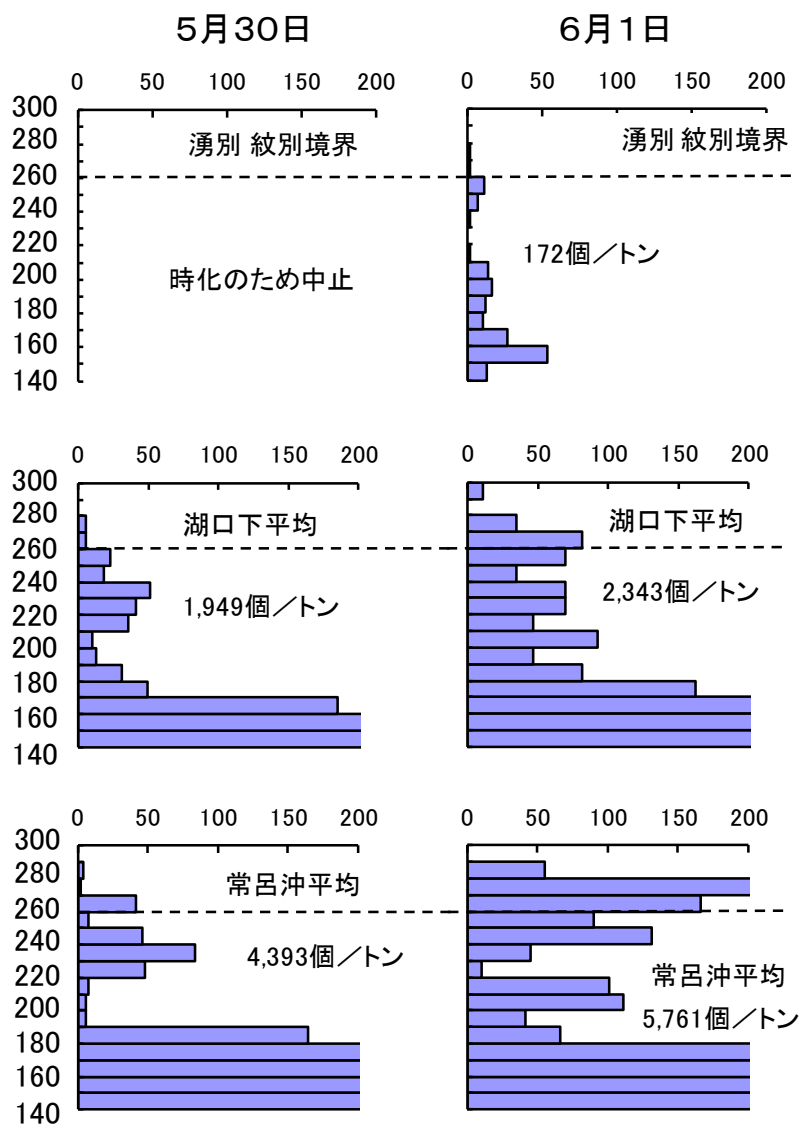
◎外海ラーバ調査結果（常呂漁協、佐呂間・湧別青年部調査）

6月1日に湧別紋別境界、第1湖口下、常呂漁港沖でラーバ調査を行いました。

その結果、湧別紋別境界では172個/トン、湖口下では2,343個/トン、常呂沖5,761個/トンと、前回よりも増加しました。付着サイズは湧別紋別境界では3.8個/トン、湖口下で127.8個/トン、常呂沖で454.3個/トン出現していました。

底層の水温は常呂漁港沖では10.5℃と、前回よりも低下していました。

次回の外海ラーバ調査は6月5日に行う予定です。



外海水温(水深20m地点)

水深	紋別境界	常呂漁港沖
0m	10.93	10.35
5m	10.86	10.28
10m	10.60	10.14
15m	10.54	10.13
底	10.49	10.11

◎他地区の情報（指導所情報提供）

場所	投入日	調査日	垂下日数	付着数	備考
羽幌	5月10日	5月27日	17日	962個/袋	
遠別	5月10日	5月24日	14日	815個/袋	
増毛	5月23日	5月30日	7日	204個/袋	5/15から累積で1,805個
佐呂間	5月19日	5月30日	11日	10,704個/袋	中網ダブル
網走	5月23日	5月31日	8日	17,536個/袋	4号定置

水産技術普及指導所より他地区の情報を佐呂間組合より付着情報を提供していただきました。佐呂間組合、網走組合では1袋あたり1万個を超える付着が確認されていますが、時化、冷水塊、コケムシ(寒天状でネットを覆う)、河川水などにより減耗する可能性がありますので、施設管理や湖内採苗など稚貝確保に万全を期すようお願い致します。

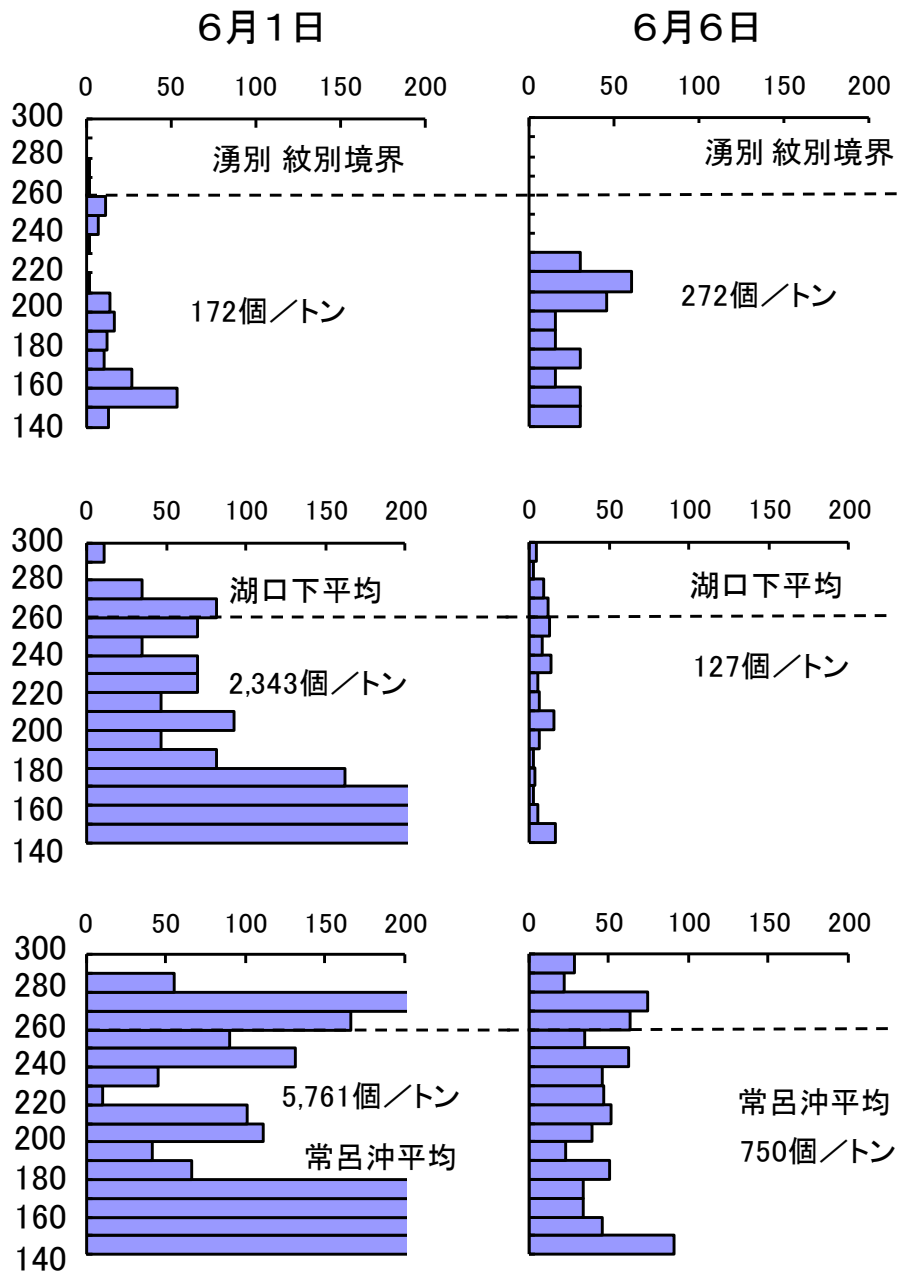
◎外海ラーバ調査結果（常呂漁協、佐呂間・湧別青年部調査）

6月6日に湧別紋別境界、第1湖口下、常呂漁港沖でラーバ調査を行いました。

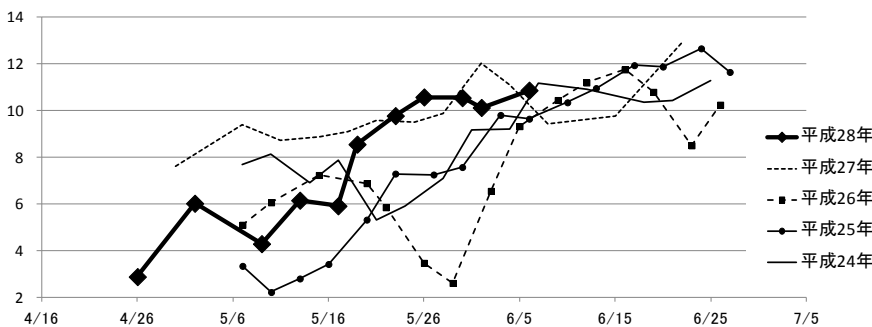
その結果、湧別紋別境界では272個/トン、湖口下では127個/トン、常呂沖750個/トンと、前回よりも大幅に減少しました。付着サイズのラーバは湧別紋別境界では0個/トン、湖口下で27.8個/トン、常呂沖で189.6個/トン出現していました。

底層の水温は常呂漁港沖では10.6℃と、前回よりもやや上昇しました。

次回の外海ラーバ調査は6月9日に行う予定です。



常呂沖水深20m地点 -15mの水温状況



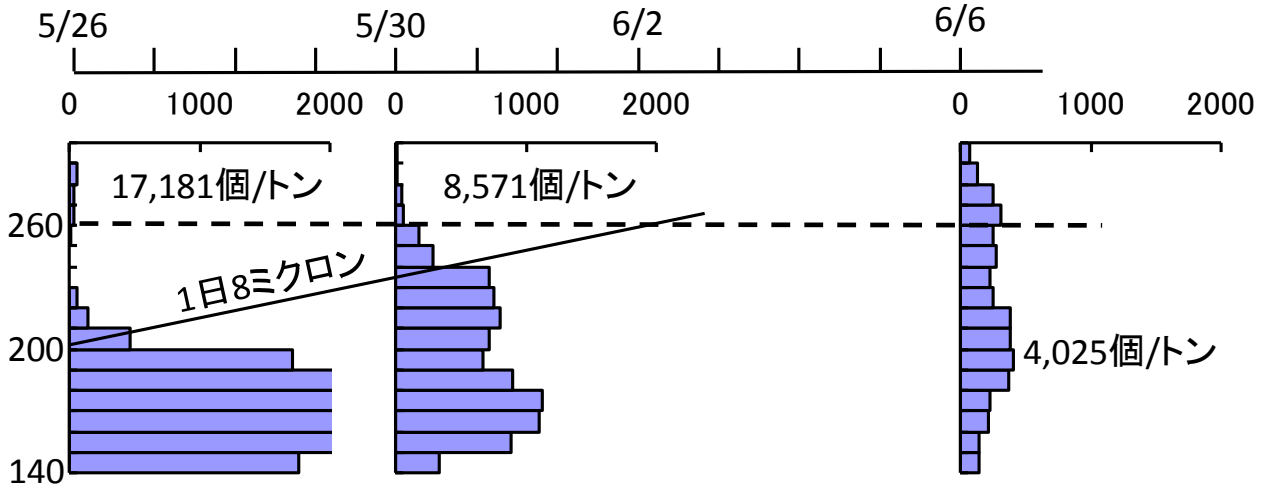
外海水温(水深20m地点)

水深	紋別境界	常呂漁港沖
0m	12.34	11.86
5m	11.31	11.11
10m	11.12	11.09
15m	10.89	10.87
底	(15m地点)	10.59

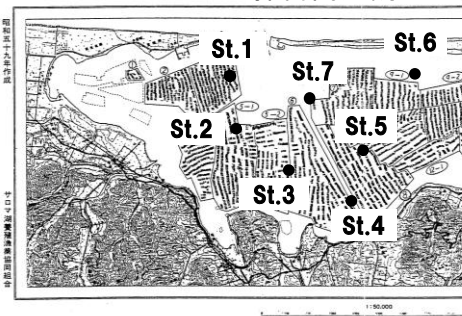
◎サロマ湖ラーバ調査結果(網走東部地区水産技術普及指導所、養殖組合による調査)

6月6日にサロマ湖内7地点でラーバ調査を行いました。その結果湖内平均で4,025個/トン出現していました。

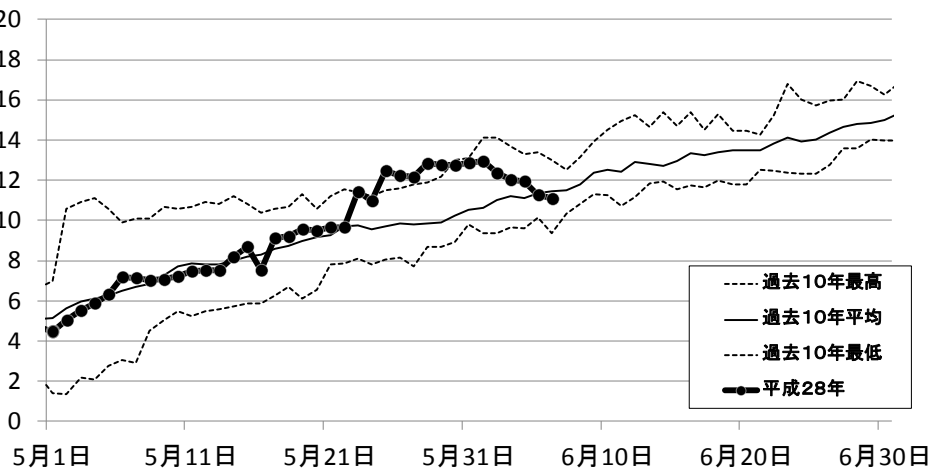
サロマ湖の水温(ブイ3水深4m)は5月23日以降、平年より2℃以上高い水温で推移していましたが、5月31日から低下し、平年並みの水温になりました。



採苗関連調査地点図



平成28年サロマ湖水温(富富士ブイ4m)



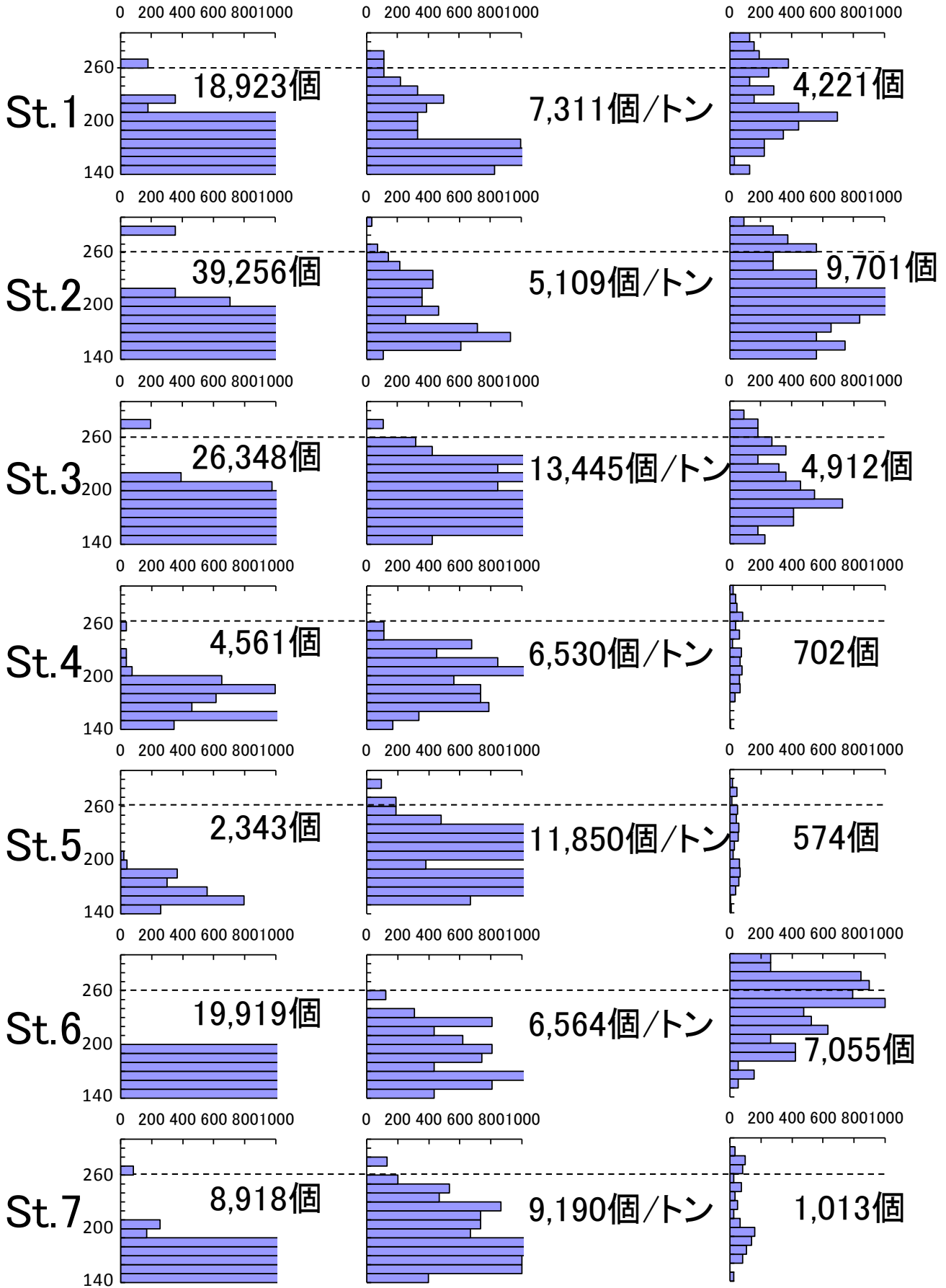
試験採苗器の一袋あたりの付着数

投入日	引き上げ日	St. 2	St. 3	St. 4
5月26日	6月6日	19,712	7,968	4,168

5/26

5/30

6/6



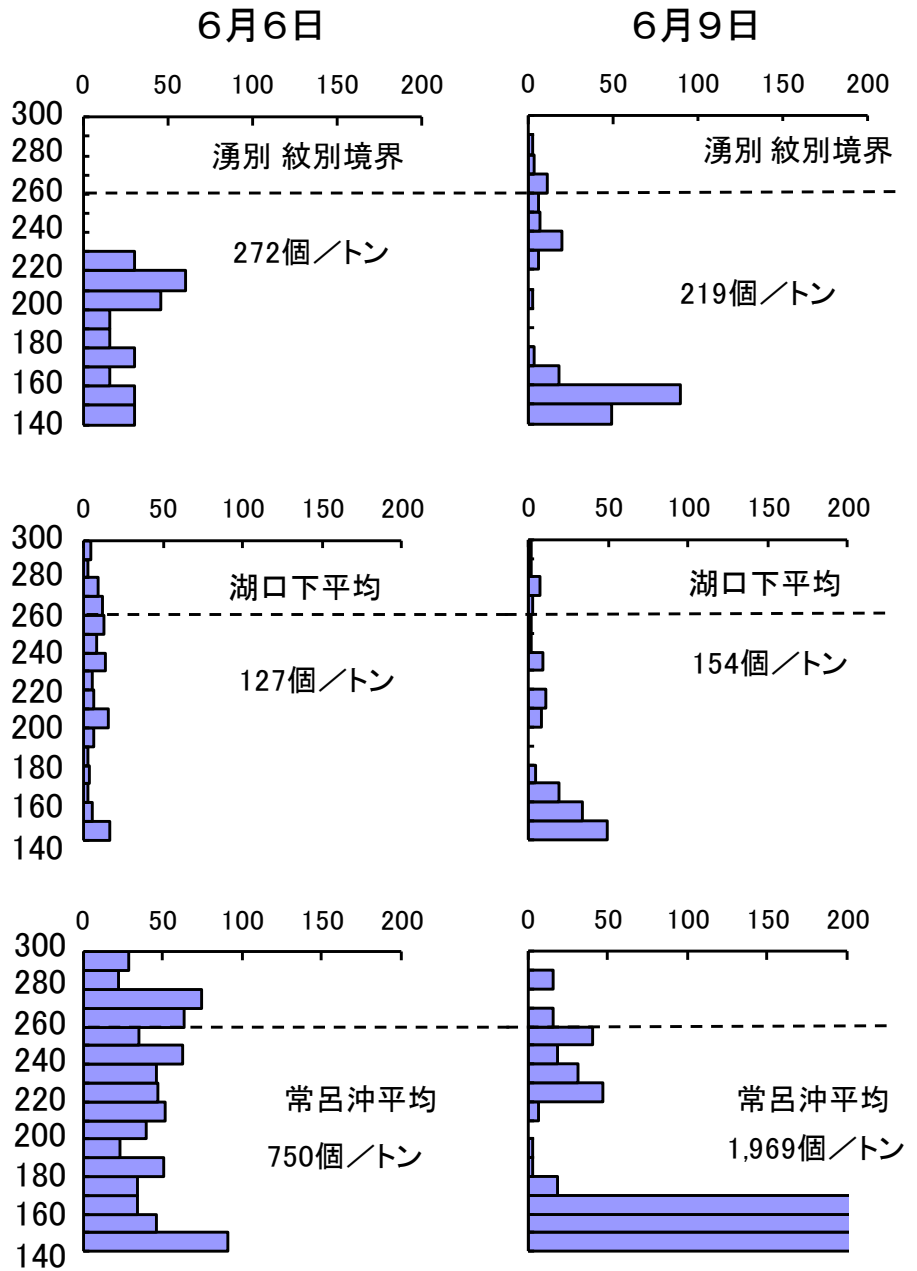
◎外海ラーバ調査結果（常呂漁協、佐呂間・湧別青年部調査）

6月9日に湧別紋別境界、第1湖口下、常呂漁港沖でラーバ調査を行いました。

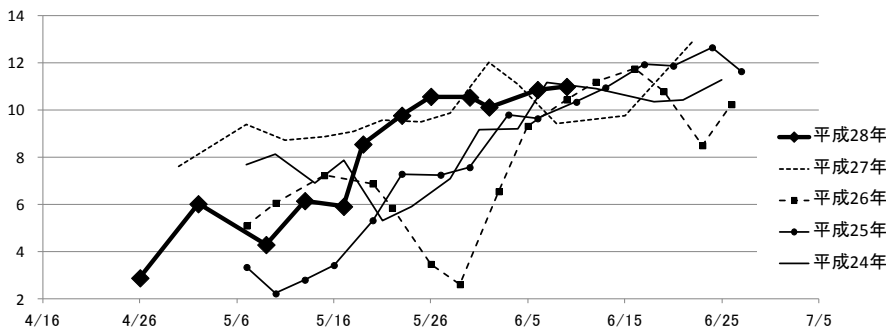
その結果、湧別紋別境界では219個/トン、湖口下では154個/トン、常呂沖 1,959 個/トンと、湧別紋別境界、湖口下では前回とほぼ同じでしたが、常呂沖で小型個体が増加していました。付着サイズのラーバは湧別紋別境界では17.9個/トン、湖口下で14.1個/トン、常呂沖で31.3個/トン出現していました。

底層の水温は常呂漁港沖では10.9℃と、前回とほぼ同じでした。

外海ラーバ調査は今回で終了します。



常呂沖水深20m地点 -15mの水温状況



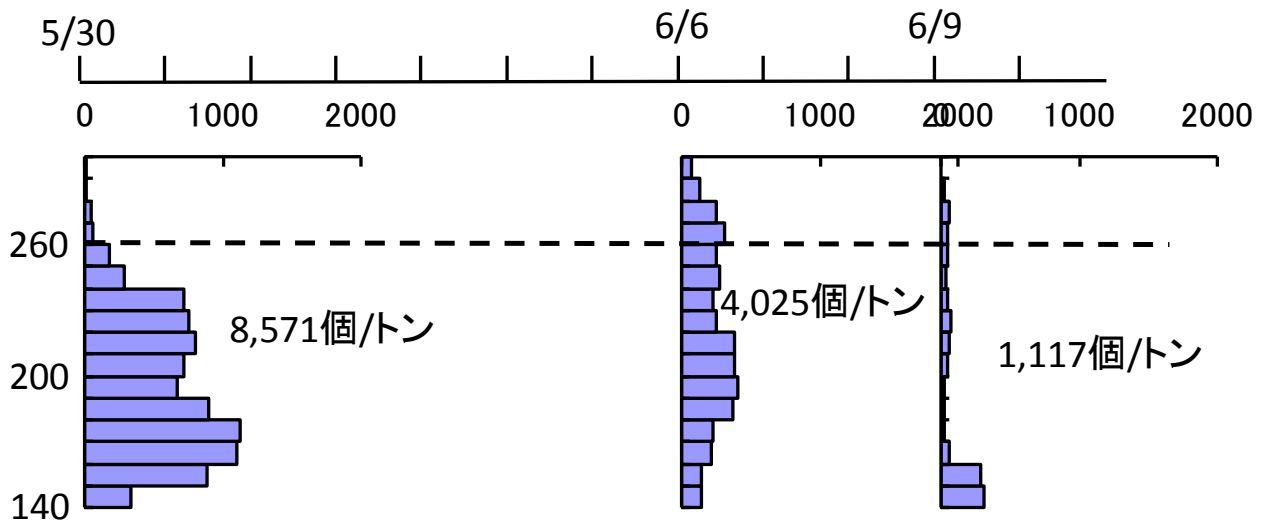
外海水温(水深20m地点)

水深	紋別境界	常呂漁港沖
0m	12.06	12.14
5m	11.15	11.22
10m	10.72	11.00
15m	10.55	11.00
底	10.52	10.86

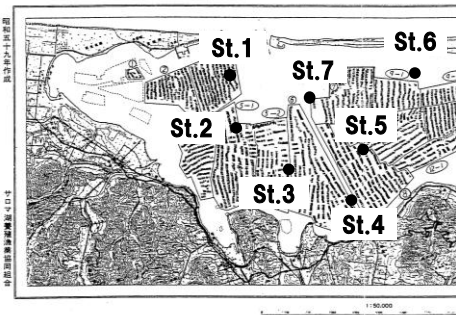
◎サロマ湖ラーバ調査結果（網走東部地区水産技術普及指導所、養殖組合による調査）

6月9日にサロマ湖内7地点でラーバ調査を行いました。その結果湖内平均で1,117個/トン出現していました。地点ごとの出現数にバラツキがあり、St.1と3では小型個体が多く出現していました。

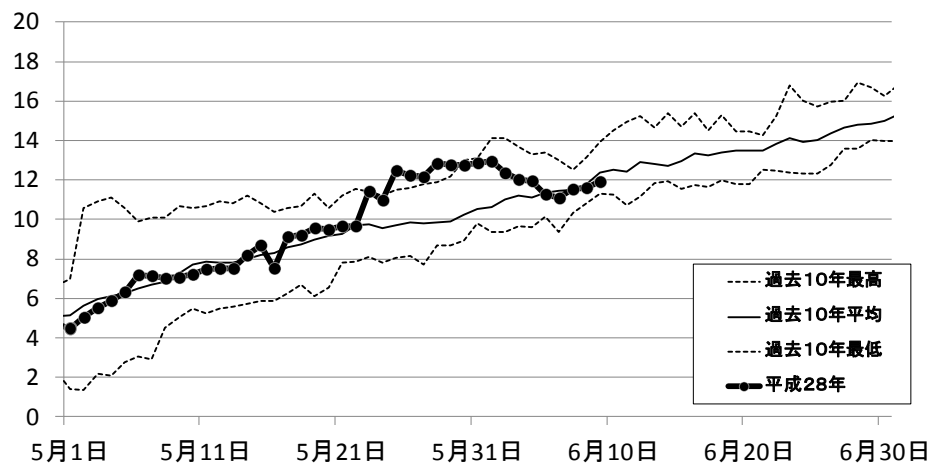
サロマ湖の水温（ブイ3水深4m）は5月23日以降、平年より2℃以上高い水温で推移していましたが、5月31日から低下し、平年並みの水温で推移しています。



採苗関連調査地点図



平成28年サロマ湖水温（富富士ブイ4m）



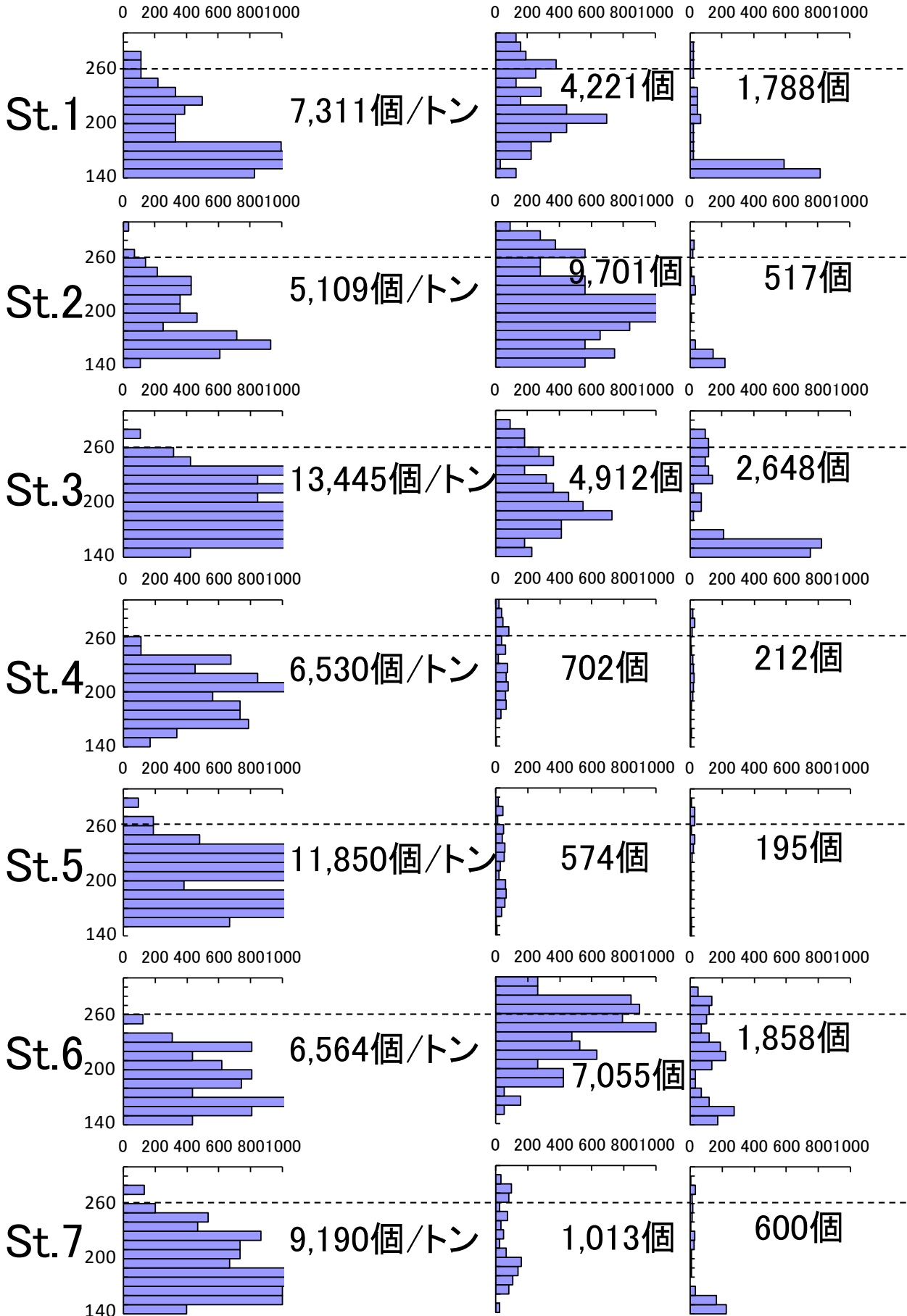
◎他地区の情報（指導所情報提供）

場所	投入日	調査日	垂下日数	付着数	備考
増毛	5月30日	6月6日	7日	117個/袋	累計1,922個/袋
網走	5月23日	6月6日	14日	24,576個/袋	
常呂	5月22日前後	6月7日	約15日	16,312個/袋	10サンプル平均

5/30

6/6

6/9

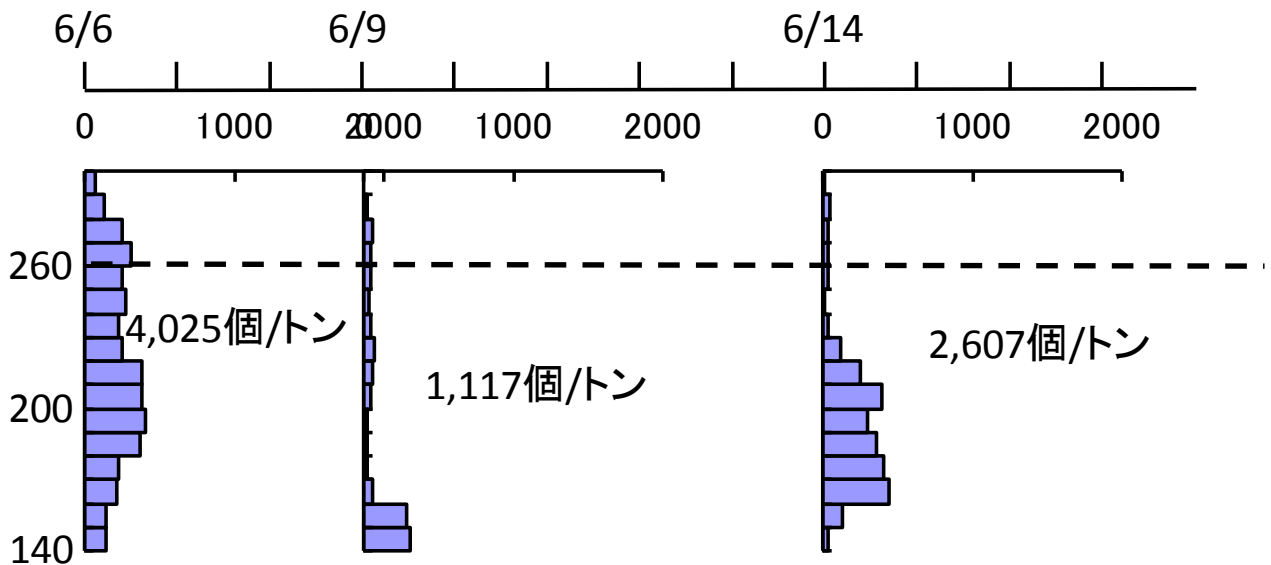


◎サロマ湖ラーバ調査結果(網走東部地区水産技術普及指導所、養殖組合による調査)

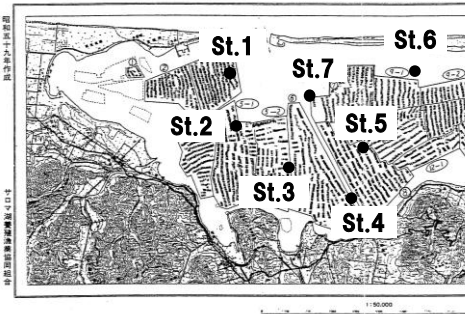
6月14日にサロマ湖内7地点でラーバ調査を行いました。その結果湖内平均で 2,607 個/トン出現していました。

サロマ湖の水温(ブイ3水深4m)は5月23日以降、平年より2℃以上高い水温で推移していましたが、5月31日から低下し、現在も平年並みの水温で推移しています。

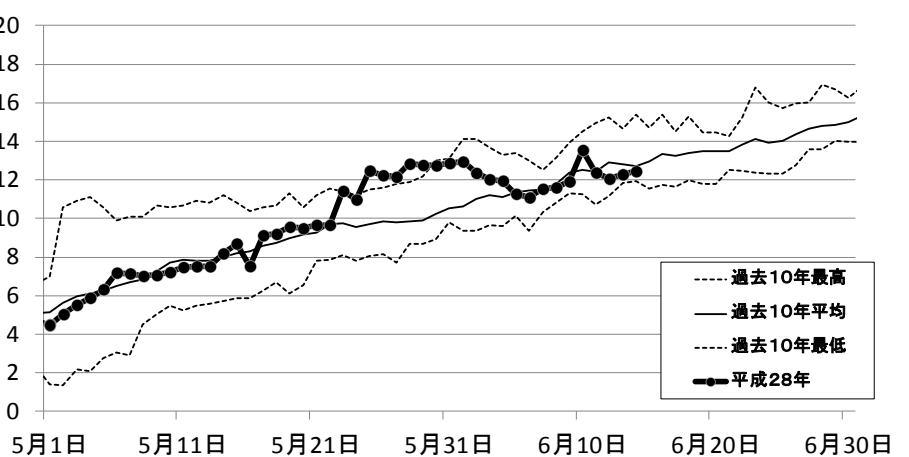
湖内ラーバ調査は今回で終了します。



採苗関連調査地点図



平成28年サロマ湖水温(富富士ブイ4m)



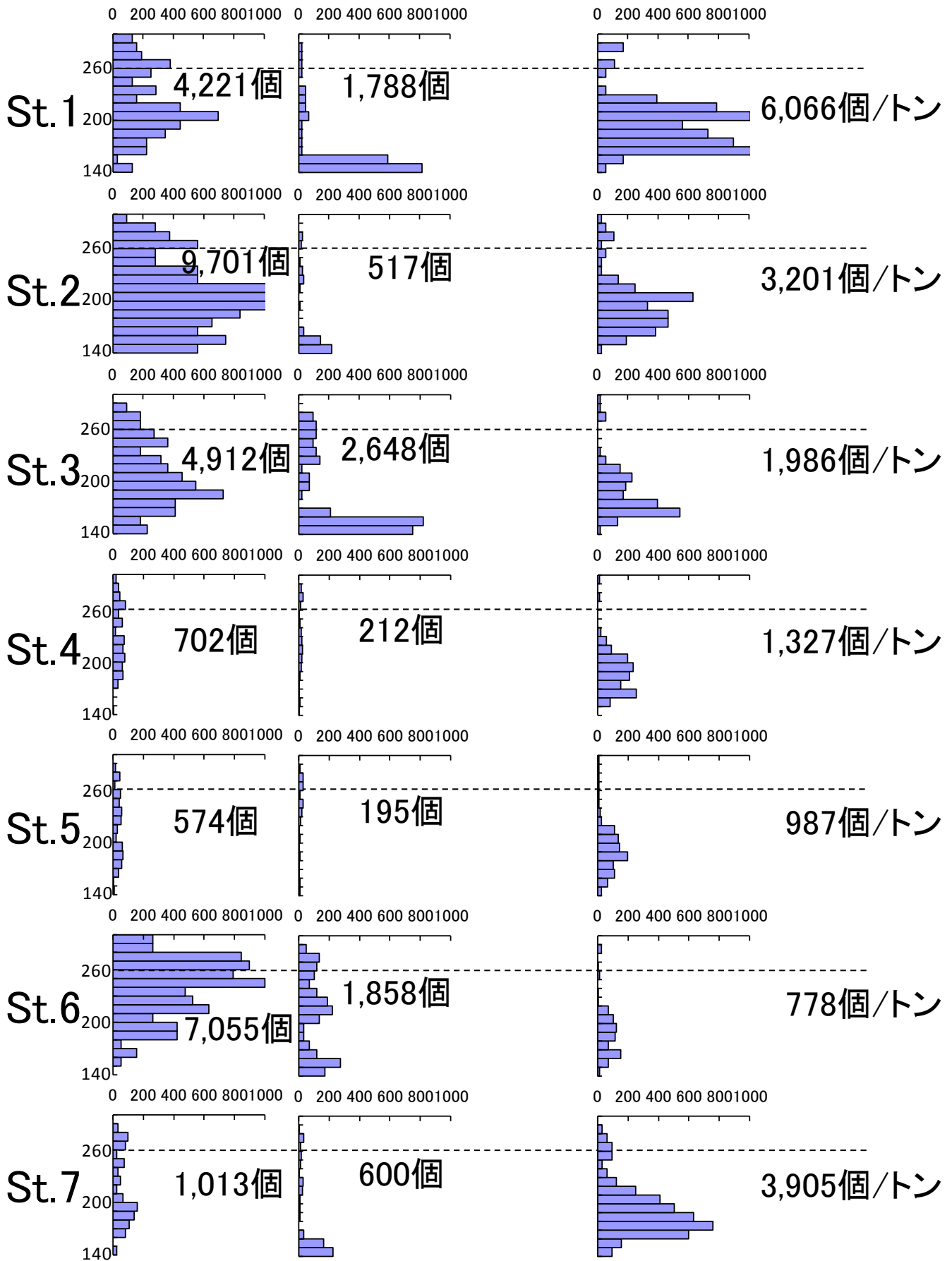
◎湖内試験採苗器付着状況

投入日	調査日	垂下日数	St.2	St.3	St.4
5月26日	6月6日	11日	19,712	7,968	4,168
6月6日	6月14日	8日	6,976	16,448	12,576

6/6

6/9

6/14



◎成長モニタリング調査結果

6月21、23日に養殖ホタテガイ(赤川・床丹・三里)の成長モニタリング調査を行いました。

その結果、3年貝の成長は平年よりも低く、全重量で平年値164.9gに対して150.6gでした。また、それに伴い貝柱重量が低く、歩留まりも低い値でした。

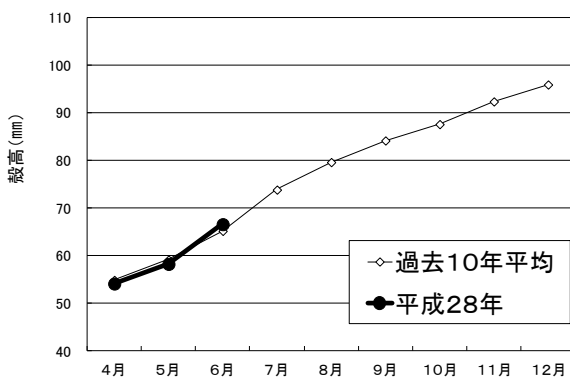
グリコーゲン量は4月から高い値でしたが、現在は平年よりもやや低い5.7%でした。

2年貝は殻高で過去5年平均(65.1)よりもやや高い66.6mm、重量で過去5年平均(35.0)よりもやや高い37.8gでした。

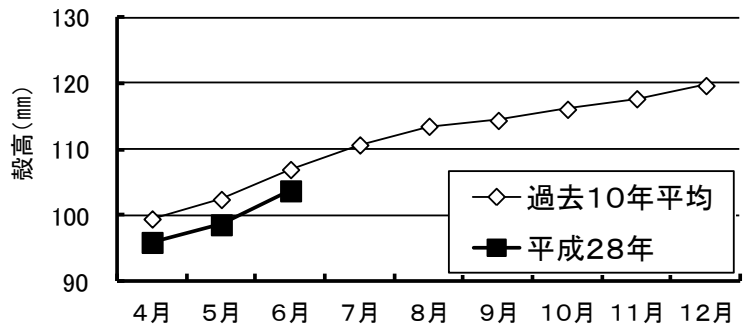
養殖3年貝のモニタリング調査結果

	6月(今回)	10年平均
殻高(mm)	103.7	106.9
重量(g)	150.6	164.9
貝柱(g)	20.1	24.2
歩留まり(%)	13.3	14.6
グリコーゲン(%)	5.7	6.3

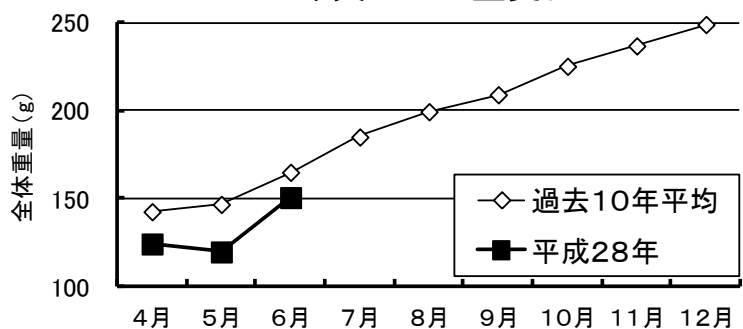
2年貝の成長状況(殻高)



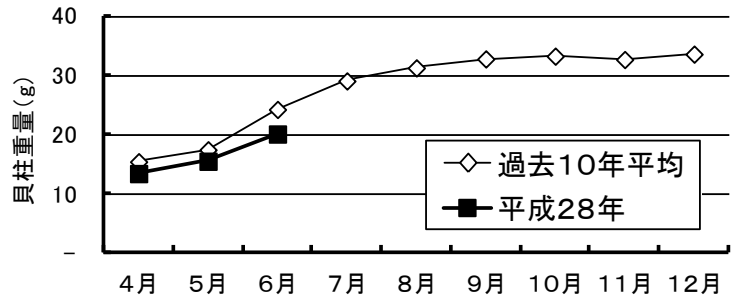
3年貝の殻高変化



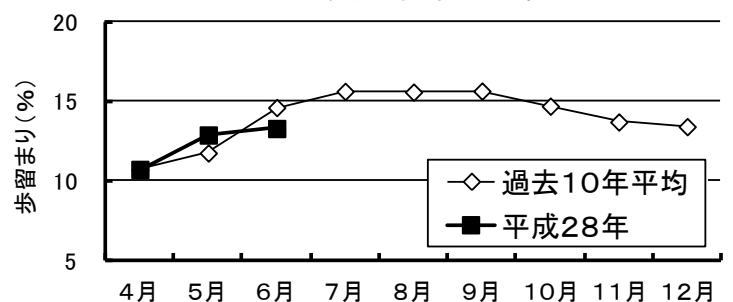
3年貝の全重量変化



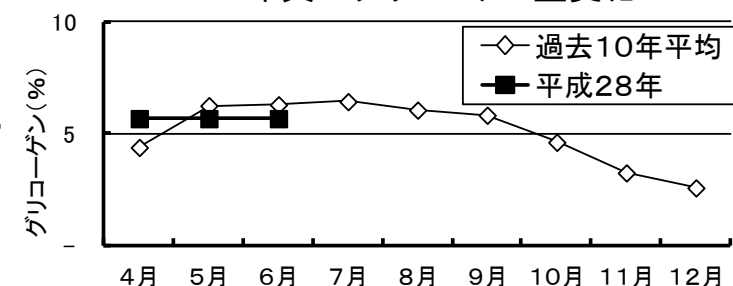
3年貝の貝柱重量変化



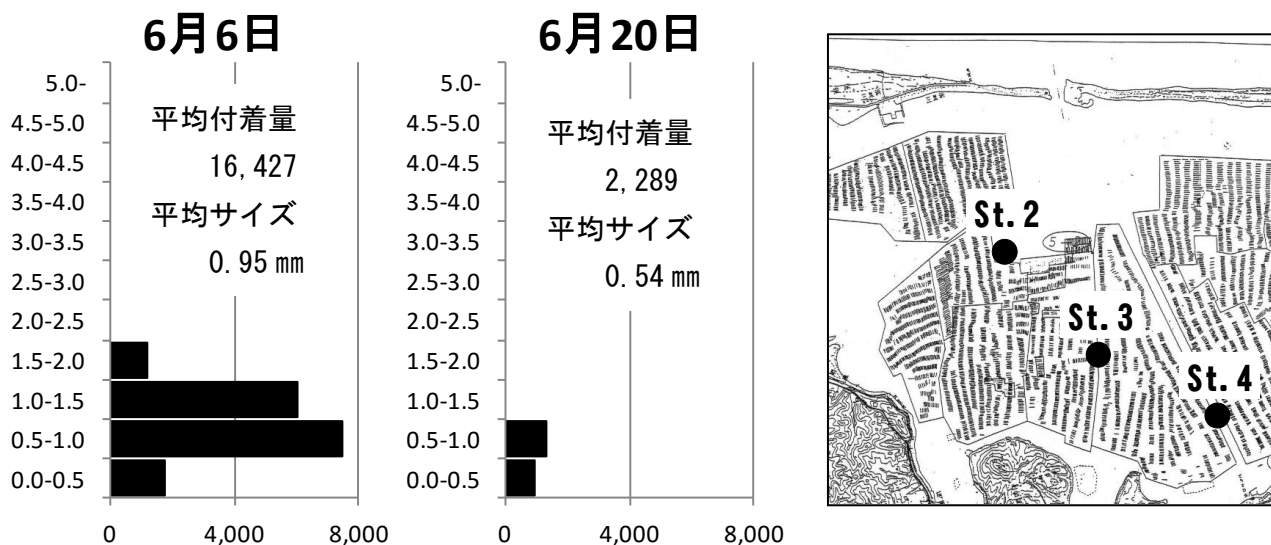
3年貝の歩留まり変化



3年貝のグリコーゲン量変化



◎湖内試験採苗器付着量調査結果



6月6日、6月20日にラーバ調査点 St. 2、3、4にそれぞれ設置した試験採苗器の付着量を調査しました。その結果、今年の平均付着数は 9,358 個/袋でした。サイズは例年並の 0.74 mmでした。

富富士沖 St. 4の採苗器にはウミセミ（シオムシ）が入っており、更に、コケムシ（寒天状でネットを覆う）がみられました。コケムシが採苗器を覆うとホタテが脱落することがあるので、同日投入の St. 2 や3に比べて付着数が少ないと考えられます。

引上7月5日		ホタテ		イガイ	その他	調査年	平均付着数	平均殻高mm
		付着数	サイズ(mm)					
6月6日	St2	28,096	0.87	11,840	64	平成23年	2,708	0.74
	St3	13,088	1.03	672	0	平成24年	18,604	0.71
	St4	8,096	0.95	1,120	0	平成25年	17,303	0.85
6月20日	St2	2,516	0.51	560	0	平成26年	22,411	0.42
	St3	1,376	0.51	72	8	平成27年	2,470	1.01
	St4	2,976	0.60	208	0	平成28年	9,358	0.74
平均		9,358	0.74	2,412	12	23~27年平均	12,699	0.75

◎湖内漁業者採苗器付着量調査結果

7月5日に常呂漁協、佐呂間漁協、湧別漁協の協力で、漁業者の採苗器の付着状況を調査しました。その結果、湖内では 10,000~33,000 個/袋の付着でした。

漁場	投入日	ホタテ	イガイ	備考
2	5月19日	15,008	4,256	6/8湖内移動
2	5月19日	10,336	1,824	6/10湖内移動 中網2枚
3	5月29日	23,232	5,536	
3	6月4日	18,464	3,520	
5	5月30日	24,224	5,504	コケムシあり
6	6月1日	33,920	-	
8	6月4日	10,288	2,192	コケムシあり
8	6月6日	20,160	3,328	コケムシあり
8	6月11日	13,376	768	

◎成長モニタリング調査結果

7月20、21日に養殖ホタテガイ(赤川・床丹・三里)の成長モニタリング調査を行いました。

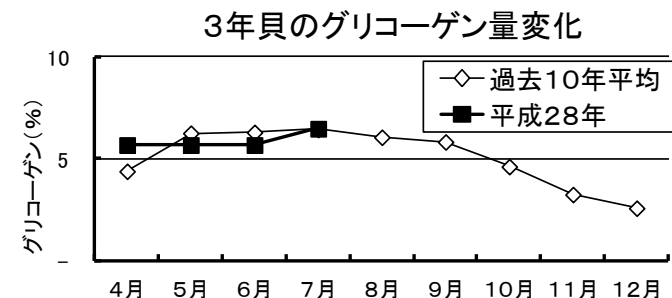
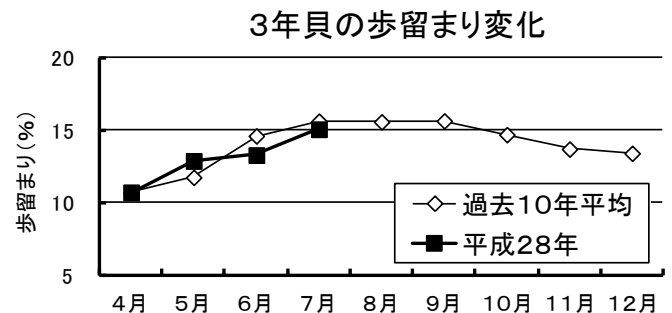
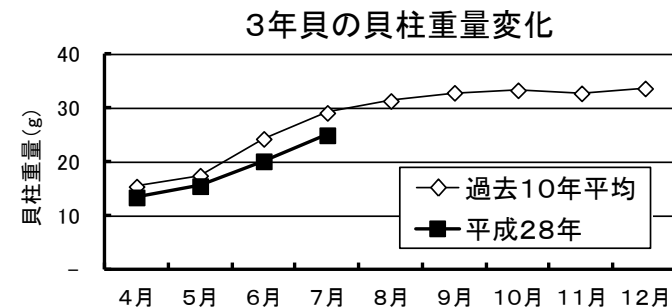
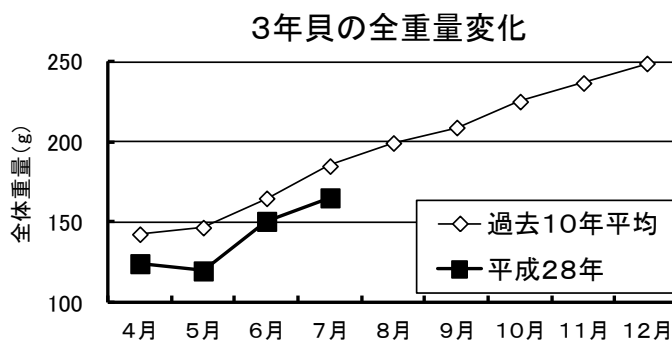
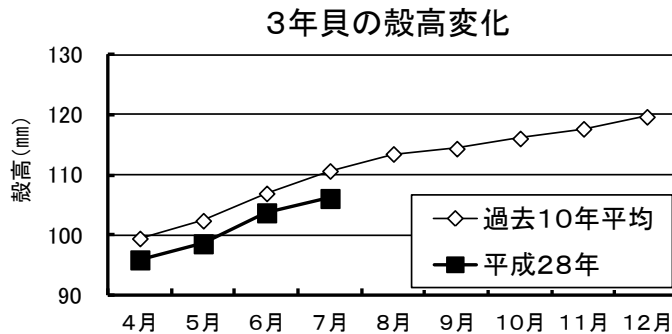
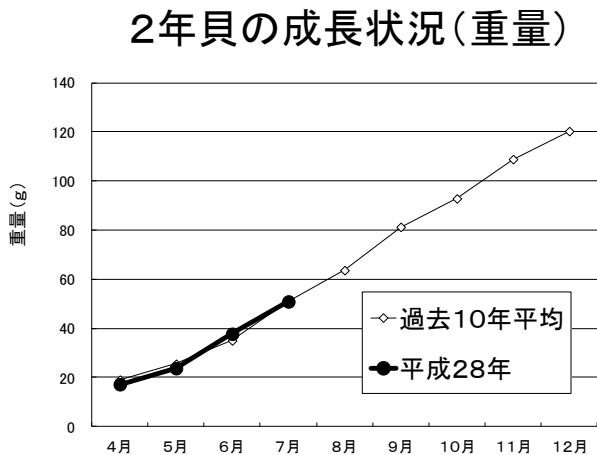
その結果、3年貝の成長は平年よりも低く、全重量で平年値 185.0gに対して 165.2gでした。また、それに伴い貝柱重量が低いものの、歩留まりは平年よりもやや低い値でした。

グリコーゲン量は4月から高い値で推移しており、前回よりもやや上昇しました。

2年貝は殻高で過去10年平均(73.8)並の74.5mm、重量で過去10年平均(50.8)並の50.9gでした。

養殖3年貝のモニタリング調査結果

	7月(今回)	10年平均
殻高(mm)	106.1	110.7
重量(g)	165.2	185.0
貝柱(g)	24.9	29.1
歩留まり(%)	15.1	15.7
グリコーゲン(%)	6.5	6.5



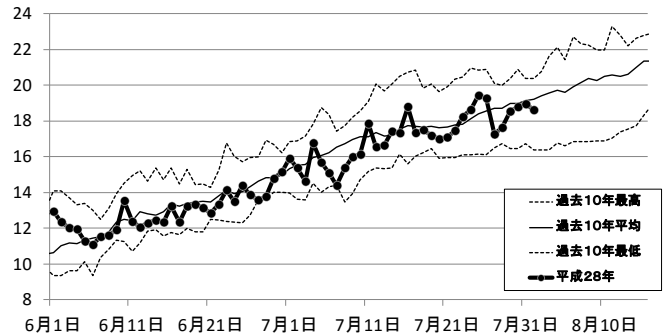
◎サロマ湖塩分状況

8月1日にサロマ湖の11地点で塩分状況を調査しました。その結果、芭露川河口付近を中心に西側と、赤川を中心に塩分値30以下の低塩分水が広がっていました。赤川を除く海域では低塩分水は表層のみですが、赤川では1mまで塩分値30以下でした。

水温は表層で19.3~22.4℃、底層で13.4~17.9℃。透明度は、0.5~4.5mでした。

富士沖ブイデータから、サロマ湖の水温は平年並みに推移しています。

平成28年サロマ湖水温(富士ブイ4m)

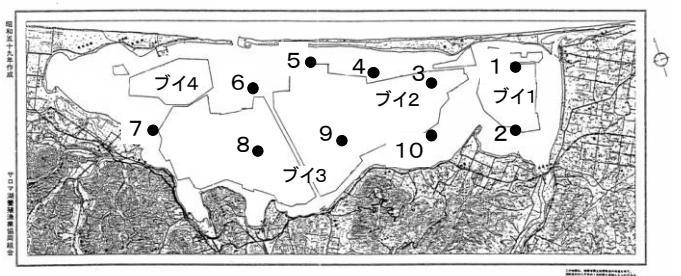


ブイ1	水深 11.0m 透明度 1.5m	ブイ2	水深 16.5m 透明度 3.0m	ブイ3	水深 11.5m 透明度 3.5m	ブイ4	水深 11.0m 透明度 3.0m	
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	19.8	30.3	0m	21.3	31.7	0m	21.1	28.7
1m	19.8	30.4	1m	20.7	32.2	1m	21.0	31.4
2m	19.7	31.7	2m	20.3	32.5	2m	19.4	31.9
3m	19.5	32.1	3m	19.7	32.7	3m	18.9	32.8
5m	18.0	32.9	5m	18.3	33.1	5m	18.8	33.0
底	16.3	33.3	底	13.4	33.2	底	17.1	33.3

1	水深 10.5m 透明度 2.0m	2	水深 9.5m 透明度 1.0m	3	水深 15.0m 透明度 m	4	水深 7.0m 透明度 m	
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	20.8	29.3	0m	19.6	29.3	0m		
1m	20.7	29.8	1m	19.6	29.5	1m		
2m	20.2	31.1	2m	18.7	32.4	2m	欠測	欠測
3m	20.0	31.8	3m	18.6	32.5	3m		
5m	17.8	33.1	5m	17.7	32.9	5m		
底	16.0	33.3	底	16.5	33.1	底		

5	水深 7.0m 透明度 4.5m	6	水深 8.5m 透明度 2.5m	7	水深 6.0m 透明度 0.5m	8	水深 13.0m 透明度 1.5m	
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	21.5	31.6	0m	20.3	29.7	0m	21.3	25.1
1m	21.6	31.6	1m	20.2	30.7	1m	21.1	31.1
2m	21.0	32.0	2m	19.3	32.3	2m	20.1	32.5
3m	20.7	32.2	3m	18.7	32.9	3m	19.0	32.9
5m	19.6	32.7	5m	18.0	33.3	5m	18.2	33.3
底	17.9	33.0	底	17.9	33.4	底	17.0	33.4

9	水深 18.0m 透明度 m	10	水深 10.0m 透明度 4.0m		
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m			0m	22.4	30.3
1m			1m	21.6	31.5
2m	欠測		2m	20.6	32.2
3m			3m	19.4	32.7
5m			5m	18.2	33.2
底			底	16.8	33.2



◎湖内試験採苗器付着量調査結果 (8月1日引き上げ)

サロマ湖内に試験採苗器を6月6日、6月20日に投入し、その付着状況を調べました。

その結果、付着数の平均は6月6日14,411個/袋、6月20日4,456個/袋でした。全体の平均は10,208個/袋と近年の平均並でした。

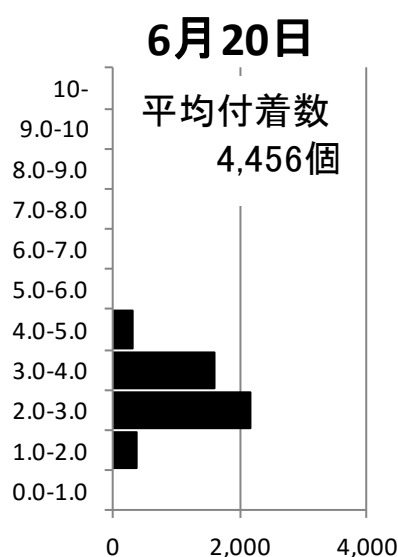
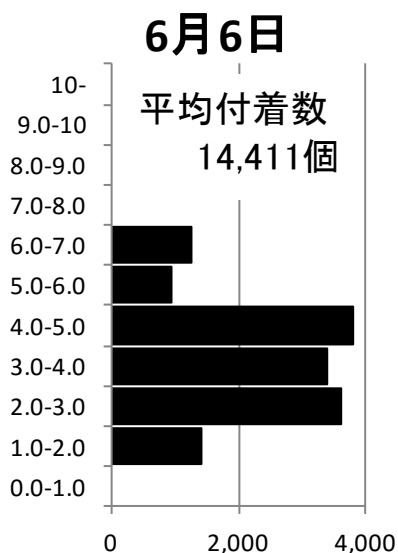
殻高は6月6日で4~5mm台を中心に6mm台もありますが、6月20日の採苗器では5mm以上の稚貝はみられませんでした。サイズは3.3mmとほぼ平年並みでした。

7月の調査ではSt.4の採苗器でコケムシが広がって稚貝の付着が少なくなりましたが、今回の調査ではコケムシによる脱落は確認されませんでした。

また、ヒトデ、クリガニは確認されませんでした。

引上8月1日		ホタテ		イガイ	その他
		付着数	サイズ(mm)		
6月6日	St2	15,552	4.16	7,904	96
	St3	11,968	3.91	2,560	0
	St4	15,712	3.02	2,176	0
6月20日	St2	2,672	2.86	1,328	0
	St3	9,184	2.90	2,080	32
	St4	1,512	2.99	280	0
平均		9,433	3.31	2,721	21

調査年	平均付着数	平均殻高mm
平成23年	2,710	3.4
平成24年	18,926	3.2
平成25年	12,127	4.1
平成26年	15,869	2.5
平成27年	1,406	4.2
平成28年	9,433	3.3
23~27年平均	10,208	3.48



◎ヒトデ、クリガニ、ウミセミに注意して下さい

ヒトデは腕長以下のホタテを1日に10個位も食べることがありますので、注意して取り除いて下さい。クリガニは採苗器に穴を開けて侵入し、大量の稚貝を捕食します。ウミセミは小型の稚貝を捕食しますが、1日に100個程度も捕食することがあります。仮採苗の際には、これら外敵生物を十分除去して下さい。

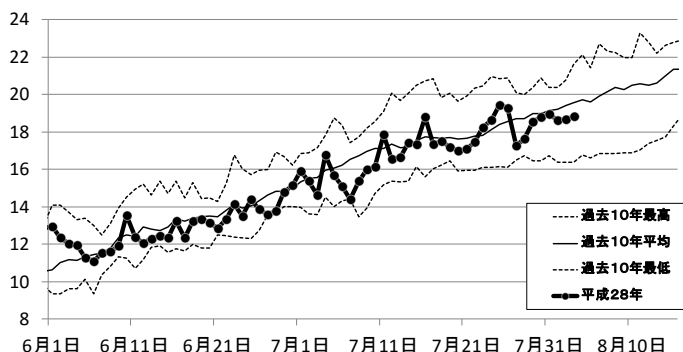
◎サロマ湖塩分状況

8月3日にサロマ湖の11地点で塩分状況を調査しました。その結果、赤川を中心に塩分値 30 以下の低塩分水が広がっていました。前回(8月1日)よりも西側で塩分値が高くなっていましたが、赤川では前回よりも低下していました。

水温は表層で 22.2~24.5℃、底層で 13.8~18.0℃。透明度は、2.0~4.2mでした。

サロマ湖の水温は平年並みに推移していますが、表層は 22℃を超えているので、沖で稚貝作業をする場合は、出来るだけ深い水深の海水をくみ上げるようにしましょう。

平成28年サロマ湖水温(富士ブイ4m)



ブイ1 水深 11.5m
透明度 2.0m

水深	水温	塩分
0 m	23.1	21.8
1 m	22.1	31.3
2 m	20.8	31.4
3 m	19.6	32.3
5 m	18.5	32.7
底	16.1	33.1

ブイ2 水深 16.5m
透明度 3.1m

水深	水温	塩分
0 m	23.3	30.8
1 m	23.0	31.3
2 m	22.5	31.5
3 m	20.0	32.2
5 m	18.5	33.0
底	13.8	33.0

ブイ3 水深 12.5m
透明度 m

水深	水温	塩分
0.5 m	24.5	27.3
4 m	19.0	32.6
底	17.8	33.6

ブイ4 水深 11.0m
透明度 4.2m

水深	水温	塩分
0 m	23.1	30.7
1 m	21.5	31.8
2 m	20.0	32.6
3 m	19.5	32.9
5 m	19.1	33.0
底	17.5	33.1

1 水深 10.5m
透明度 m

水深	水温	塩分
0 m		
1 m		
2 m	欠測	
3 m		
5 m		
底		

2 水深 10.5m
透明度 2.5m

水深	水温	塩分
0 m	22.4	10.0
1 m	22.3	23.8
2 m	21.5	30.4
3 m	20.1	31.8
5 m	18.0	32.8
底	16.2	33.1

3 水深 15.0m
透明度 2.5m

水深	水温	塩分
0 m	22.2	29.3
1 m	22.1	29.6
2 m	22.2	30.7
3 m	21.0	31.9
5 m	18.5	32.8
底	15.9	32.9

4 水深 7.0m
透明度 3.2m

水深	水温	塩分
0 m	23.2	31.3
1 m	23.2	31.4
2 m	22.5	31.7
3 m	20.3	32.1
5 m	18.4	33.0
底	17.7	33.2

5 水深 8.0m
透明度 4.2m

水深	水温	塩分
0 m	23.1	31.7
1 m	22.7	31.9
2 m	21.7	32.1
3 m	20.5	32.5
5 m	18.9	33.0
底	18.0	33.0

6 水深 9.5m
透明度 2.8m

水深	水温	塩分
0 m	23.2	29.8
1 m	22.5	31.2
2 m	21.1	32.2
3 m	20.0	32.6
5 m	18.8	33.1
底	16.3	33.3

7 水深 6.5m
透明度 3.0m

水深	水温	塩分
0 m	23.0	30.2
1 m	22.5	30.9
2 m	21.6	31.5
3 m	19.7	32.7
5 m	19.0	33.0
底	17.9	33.1

8 水深 13.0m
透明度 2.8m

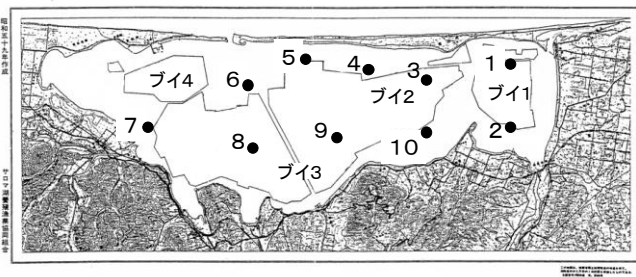
水深	水温	塩分
0 m	23.8	29.5
1 m	22.2	31.3
2 m	20.6	32.3
3 m	19.7	32.5
5 m	18.7	33.1
底	15.0	33.4

9 水深 18.0m
透明度 m

水深	水温	塩分
0 m		
1 m		
2 m	欠測	
3 m		
5 m		
底		

10 水深 10.0m
透明度 m

水深	水温	塩分
0 m		
1 m		
2 m	欠測	
3 m		
5 m		
底		



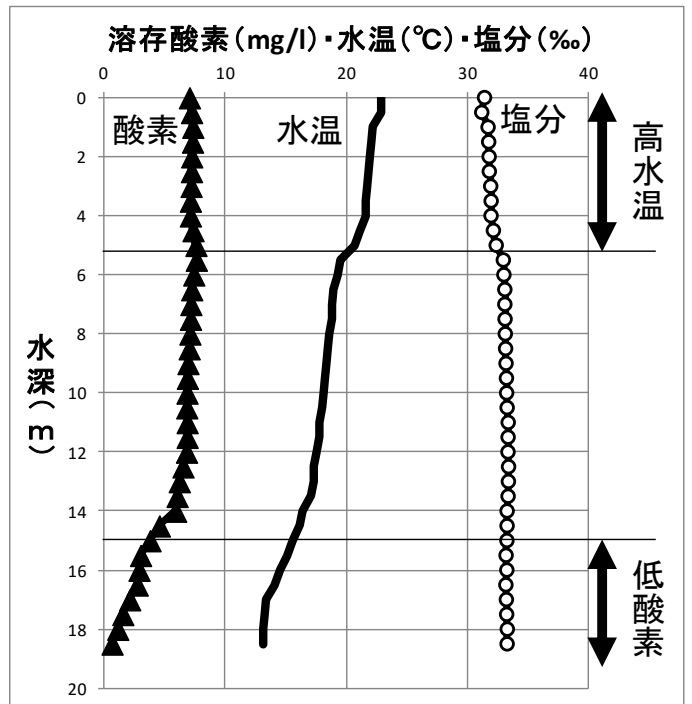
◎サロマ湖塩分状況

8月6日にサロマ湖の10地点で塩分状況を調査しました。その結果、芭露川河口付近の調査点7で表面の塩分値が25.1と低かった他は30以上に回復していました。

水温は表層で20.4~22.9℃と昨日の時化により前回(22.2~24.5℃)よりも低下しましたが、依然として22℃を超えており、今後も気温が高いことが予想されています。

右の図には調査点9の水質データを示しました。水温は水深約5mより浅い表層で20℃以上となっています。また、水深15mより深い底層では低酸素になっています。できるだけ高水温と低酸素を避けて養殖施設の管理をしてください。

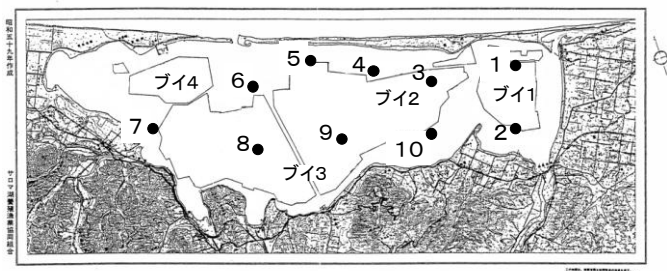
調査点9の水質データ



ブイ1 水深 12.0m 透明度 3.0m			ブイ2 水深 16.5m 透明度 3.2m			ブイ3 水深 12.5m 透明度 5.2m			ブイ4 水深 11.0m 透明度 5.0m		
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	21.9	31.5	0m	22.9	31.7	0m	22.2	31.9	0m	21.3	31.9
1m	21.9	31.5	1m	22.4	31.7	1m	22.0	31.9	1m	21.1	32.2
2m	21.9	31.5	2m	22.1	31.8	2m	21.7	31.9	2m	20.7	32.5
3m	21.9	31.6	3m	21.9	31.9	3m	21.1	32.3	3m	20.6	32.6
5m	20.7	32.1	5m	21.1	32.4	5m	19.6	32.9	5m	19.9	32.9
底	16.4	33.0	底	13.1	33.3	底	16.5	33.0	底	17.2	33.4

1 水深 10.5m 透明度 2.2m			2 水深 10.5m 透明度 2.9m			5 水深 7.5m 透明度 5.7m			7 水深 8.0m 透明度 4.2m		
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	22.4	30.6	0m	21.9	31.4	0m	20.4	32.7	0m	21.1	25.1
1m	22.4	30.7	1m	21.9	31.4	1m	20.3	32.7	1m	21.1	32.2
2m	22.0	30.7	2m	21.9	31.4	2m	20.1	32.8	2m	20.2	32.9
3m	22.0	31.0	3m	21.8	31.8	3m	20.1	32.8	3m	19.7	32.9
5m	20.9	32.0	5m	20.4	32.3	5m	19.8	32.9	5m	18.8	33.1
底	17.1	33.1	底	16.9	32.9	底	18.9	32.9	底	18.1	33.3

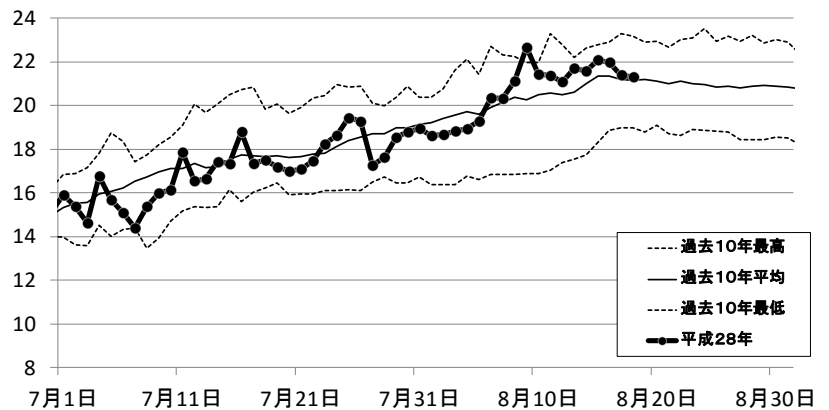
8 水深 13.5m 透明度 7.0m			9 水深 18.5m 透明度 3.2m		
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	20.6	32.9	0m	22.9	31.4
1m	20.4	33.0	1m	22.2	31.7
2m	20.3	32.9	2m	22.0	31.8
3m	20.2	33.0	3m	21.7	32.0
5m	20.0	33.0	5m	20.7	32.4
底	15.4	33.3	底	13.1	33.3



◎サロマ湖塩分状況

8月18日にサロマ湖の10地点で塩分状況を調査しました。その結果、ワッカ付近（4、5、ブイ2）を除く広い範囲で塩分値30以下の低塩分水が広がっていました。佐呂間別川、芭露川の水位は下がりつつありますが、依然として流量は多いので、更に低塩分水が広がる可能性があります。

平成28年サロマ湖水温(富富士ブイ4m)



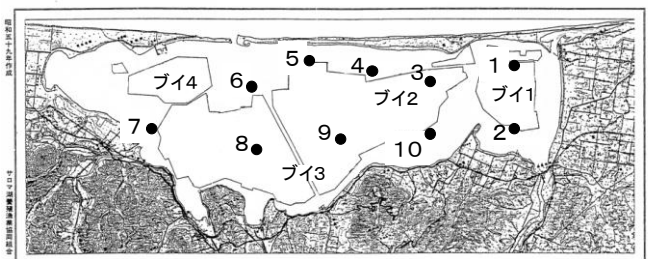
水温は表層で18.0~24.8°C、底層で18.9~21.3°C。透明度は、0.1~4.5mでした。

サロマ湖の水温は平年並みに推移していますが、表層は22°Cを超えている地点があるので、養殖施設管理には十分注意してください。

ブイ1			ブイ2			ブイ3			ブイ4		
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	20.1	21.2	0m	20.8	32.5	0m	24.8	29.9	0m	22.6	25.5
1m	20.6	30.7	1m	20.6	32.4	1m	21.5	32.1	1m	22.1	32.0
2m	20.7	31.0	2m	20.6	32.4	2m	21.4	32.3	2m	21.8	32.3
3m	20.5	31.6	3m	20.6	32.6	3m	21.3	32.4	3m	21.8	32.4
5m	20.2	32.4	5m	20.2	32.6	5m	21.3	32.5	5m	21.6	32.5
底	18.9	33.0	底	18.0	32.5	底	20.5	33.0	底	20.7	32.8

1			2			4			5		
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	21.7	10.9	0m	18.0	2.2	0m	21.1	32.4	0m	21.7	31.9
1m	20.6	29.4	1m	20.3	31.2	1m	21.1	32.4	1m	21.5	31.8
2m	20.8	31.3	2m	20.4	31.5	2m	21.0	32.4	2m	21.4	31.9
3m	20.5	32.0	3m	20.4	31.6	3m	20.8	32.4	3m	21.3	32.2
5m	20.2	32.5	5m	20.1	32.4	5m	20.8	32.5	5m	20.9	32.5
底	19.0	33.0	底	19.1	32.8	底	20.4	32.6	底	19.9	32.8

7			8		
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	18.5	8.6	0m	22.6	28.1
1m	21.6	31.8	1m	21.8	29.7
2m	21.9	32.4	2m	21.6	32.2
3m	21.8	32.4	3m	21.5	32.4
5m	21.5	32.5	5m	21.5	32.5
底	21.3	32.4	底	20.6	33.2



◎サロマ湖塩分状況

8月20日にサロマ湖の14地点で塩分状況を調査しました。その結果、広い範囲で塩分値30以下の低塩分水が水深1m付近まで広がっていました。依然として佐呂間別川、芭露川の河口付近では塩分値が非常に低くなっていました。今後も数日間は降雨の予報が出されているので、更に低塩分水が広がる可能性があります。

水温は表層で17.3~23.1℃、底層で16.7~21.0℃。透明度は、0.8~4.2mでした。

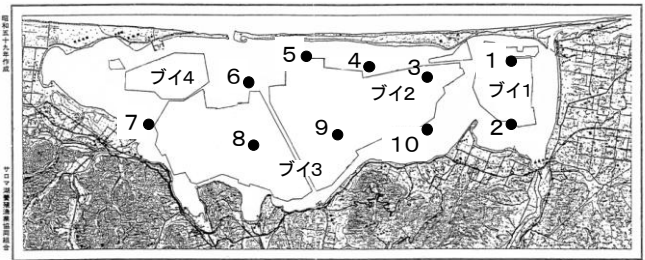
透明度は前回よりも上がっていて、濁りは少なくなってきましたが、濁ってなくても塩分濃度が低い状態が続いています。

ブイ1			ブイ2			ブイ3			ブイ4		
		水深 11.5m			水深 16.5m			水深 12.5m			水深 11.0m
		透明度 1.5m			透明度 2.5m			透明度 2.9m			透明度 2.4m
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	20.6	20.7	0m	23.0	28.6	0m	23.0	29.1	0m	22.8	28.7
1m	22.0	29.1	1m	22.7	30.2	1m	22.9	29.5	1m	22.9	30.0
2m	21.9	30.8	2m	22.6	30.9	2m	22.9	30.1	2m	22.1	31.4
3m	21.4	31.7	3m	22.4	31.6	3m	22.4	31.9	3m	21.7	31.8
5m	20.6	32.2	5m	21.8	32.3	5m	21.7	32.4	5m	21.4	32.0
底	19.2	31.8	底	17.2	33.1	底	20.3	33.0	底	20.6	32.7

1			2			3			4		
		水深 10.5m			水深 10.5m			水深 15.0m			水深 7.0m
		透明度 1.6m			透明度 1.6m			透明度 2.8m			透明度 2.3m
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	22.0	24.3	0m	20.7	23.4	0m	22.1	27.3	0m	22.6	29.3
1m	22.0	24.9	1m	21.7	29.1	1m	22.2	29.8	1m	22.7	29.8
2m	22.1	29.4	2m	21.9	30.0	2m	22.5	30.7	2m	22.6	30.7
3m	21.5	31.7	3m	21.5	30.5	3m	21.7	30.8	3m	22.0	32.0
5m	20.7	32.4	5m	20.4	31.9	5m	21.2	32.3	5m	21.0	32.3
底	19.7	32.6	底	19.3	32.7	底	18.5	33.0	底	20.0	32.6

5			6			7			8		
		水深 8.0m			水深 9.5m			水深 6.5m			水深 13.0m
		透明度 2.1m			透明度 2.1m			透明度 0.8m			透明度 4.2m
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	22.4	23.5	0m	22.8	28.7	0m	17.3	3.6	0m	22.4	30.5
1m	22.4	29.8	1m	22.9	28.2	1m	22.3	30.7	1m	21.9	31.3
2m	21.6	31.4	2m	22.2	31.0	2m	21.8	31.6	2m	21.5	31.8
3m	21.5	32.0	3m	22.0	31.7	3m	21.6	31.8	3m	21.4	32.1
5m	21.4	32.4	5m	21.4	32.3	5m	21.3	32.1	5m	21.3	32.2
底	20.2	32.7	底	19.2	32.9	底	21.0	32.6	底	20.1	32.5

9			10		
		水深 18.0m			水深 10.0m
		透明度 2.5m			透明度 1.9m
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	22.7	26.9	0m	23.1	28.5
1m	22.7	29.9	1m	22.8	29.9
2m	22.5	31.8	2m	22.5	31.4
3m	22.0	32.3	3m	22.2	31.9
5m	21.5	32.5	5m	21.4	32.3
底	16.7	33.3	底	20.6	32.5



◎サロマ湖塩分状況

8月22日にサロマ湖の14地点で塩分状況を調査しました。その結果、広い範囲で塩分値30以下の低塩分水が水深1～2m付近まで広がっていました。特に赤川では塩分値が非常に低くなっていました。台風9号が近づいており、今後も更に低塩分水が広がる可能性があります。

水温は表層で17.4～22.2℃、底層で16.6～21.1℃。透明度は、0.1～2.0mでした。

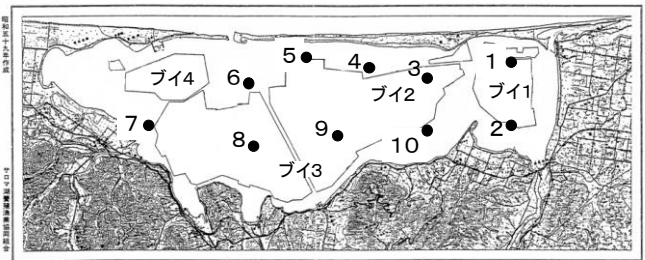
今月15日の降り始めから昨日までの総雨量は佐呂間町アメダスデータで210mmでした。平成18年には5日で約280mmの降雨があり、その時は水深4mまで塩分値30以下になり、湖内全域の低塩分解消までに1週間以上かかっていました。

ブイ1 水深 11.5m 透明度 0.3m			ブイ2 水深 16.5m 透明度 1.1m			ブイ3 水深 12.5m 透明度 0.9m			ブイ4 水深 11.0m 透明度 1.9m		
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	18.8	16.3	0m	21.4	21.1	0m	20.8	23.0	0m	21.7	24.5
1m	19.3	23.8	1m	21.4	26.5	1m	21.1	25.6	1m	21.6	27.1
2m	21.2	31.6	2m	22.0	31.2	2m	21.7	29.7	2m	21.4	30.2
3m	21.1	31.9	3m	22.1	31.6	3m	21.7	30.8	3m	21.0	31.4
5m	20.8	32.4	5m	21.6	32.3	5m	21.2	32.2	5m	20.9	32.0
底	19.3	32.5	底	18.7	32.8	底	20.3	32.7	底	20.2	32.9

1 水深 10.5m 透明度 0.2m			2 水深 10.5m 透明度 0.1m			3 水深 15.0m 透明度 1.0m			4 水深 7.0m 透明度 1.4m		
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	18.4	4.7	0m	17.4	3.6	0m	20.5	18.7	0m	21.4	22.3
1m	19.3	19.0	1m	19.4	25.3	1m	20.7	25.5	1m	21.8	30.8
2m	20.6	29.1	2m	21.1	31.6	2m	20.4	31.1	2m	22.0	31.4
3m	21.2	32.2	3m	20.7	31.8	3m	20.6	32.1	3m	21.8	32.0
5m	20.9	32.4	5m	20.6	32.3	5m	20.6	32.3	5m	21.4	32.3
底	19.5	32.2	底	19.7	32.5	底	19.4	32.1	底	20.3	32.5

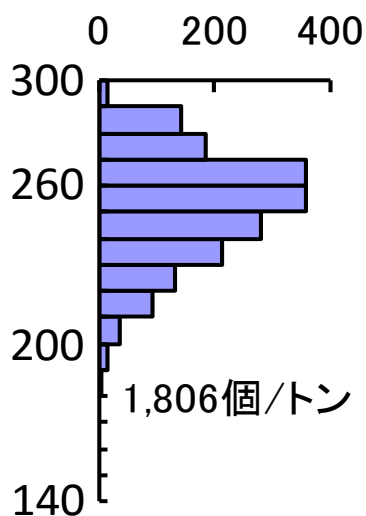
5 水深 8.0m 透明度 1.5m			6 水深 9.5m 透明度 1.9m			7 水深 8.5m 透明度 0.6m			8 水深 13.0m 透明度 2.0m		
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	21.5	25.6	0m	22.2	25.5	0m	20.5	18.3	0m	21.7	25.2
1m	21.8	30.4	1m	21.7	26.9	1m	21.4	26.0	1m	21.7	25.6
2m	21.9	31.3	2m	21.1	30.8	2m	22.6	30.8	2m	21.3	29.7
3m	21.9	31.7	3m	21.6	31.7	3m	21.5	31.9	3m	21.3	31.1
5m	21.3	32.3	5m	21.1	32.4	5m	21.0	32.5	5m	21.2	32.0
底	20.7	32.5	底	19.8	33.0	底	20.7	32.3	底	19.5	32.5

9 水深 18.0m 透明度 0.9m			10 水深 10.0m 透明度 0.9m		
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	20.5	10.3	0m	21.2	15.7
1m	21.1	28.8	1m	21.2	25.2
2m	22.1	30.7	2m	21.7	30.4
3m	22.0	31.5	3m	21.7	32.1
5m	21.7	32.4	5m	21.5	32.4
底	16.6	33.3	底	21.1	32.4

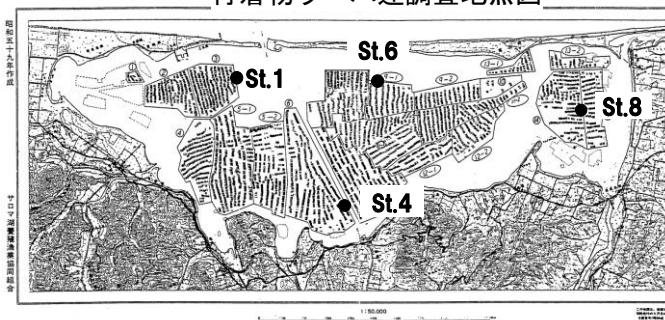


◎サロマ湖イガイラーバ出現状況

イガイ(シュリガイ)ラーバは湖内4地点平均で1,806個/トン出現し、付着サイズのラーバは過去4年間で非常に多く、669個/トン出現していました。

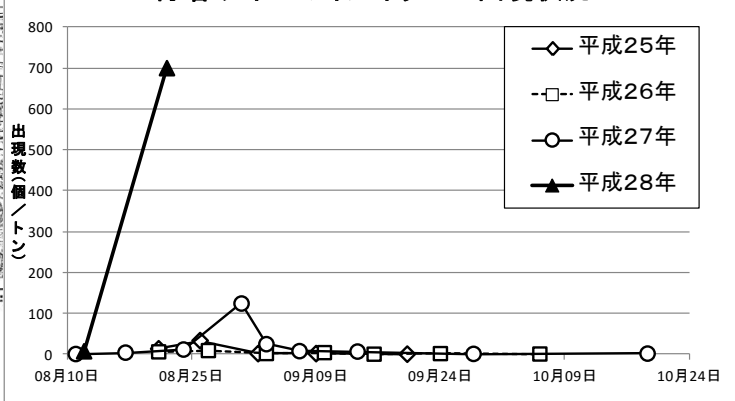


付着物ラーバ連調査地点図



	St. 1	St. 4	St. 6	St. 8	平均
140 ~ 150	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
150 ~ 160	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
160 ~ 170	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
170 ~ 180	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
180 ~ 190	0.0	0.0	18.9	0.0	4.7
190 ~ 200	36.4	0.0	18.9	0.0	13.8
200 ~ 210	36.4	24.0	75.5	0.0	34.0
210 ~ 220	218.4	72.0	75.5	1.4	91.8
220 ~ 230	254.9	120.1	150.9	0.0	131.5
230 ~ 240	400.5	240.1	207.5	1.4	212.4
240 ~ 250	436.9	432.2	245.2	0.0	278.6
250 ~ 260	582.5	624.3	226.4	1.4	358.6
260 ~ 270	618.9	624.3	188.6	2.8	358.7
270 ~ 280	218.4	216.1	301.8	1.4	184.4
280 ~ 290	182.0	216.1	169.8	0.0	142.0
290 ~ 300	36.4	0.0	18.9	1.4	14.2
合計	3,021.8	2,569.1	1,697.7	9.9	1,824.6
200μ m以上	2,985.4	2,569.1	1,659.9	9.9	1,806.1
	98.8%	100.0%	97.8%	100.0%	99.0%
260μ m以上	1,055.8	1,056.5	679.1	5.7	699.2
	34.9%	41.1%	40.0%	57.1%	38.3%
ホヤ類	56.6	82.1	165.1	5.7	77.4

付着サイズのイガイラーバ出現状況

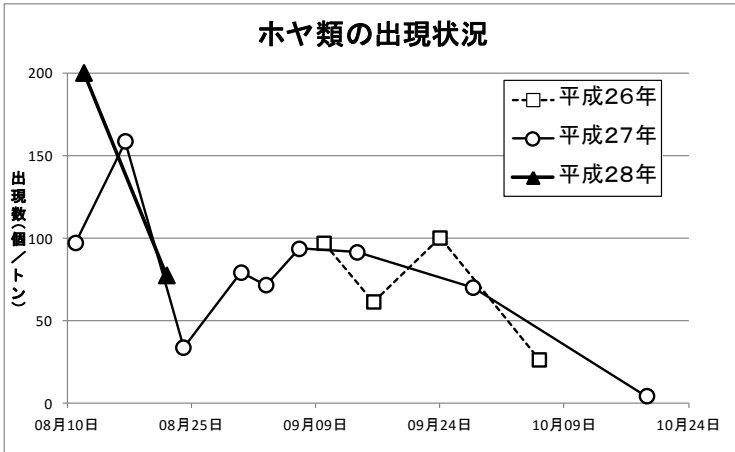


◎サロマ湖ホヤ類ラーバ出現状況

ホヤ類(ミズボヤ・ザラボヤ・エボヤなど)のラーバは4地点の平均で77個/トン出現していました。

ホヤ類ラーバの浮遊期間は約1日と短く、時化などの天候により出現数が大きく変わることがあります。

ホヤ類の出現状況



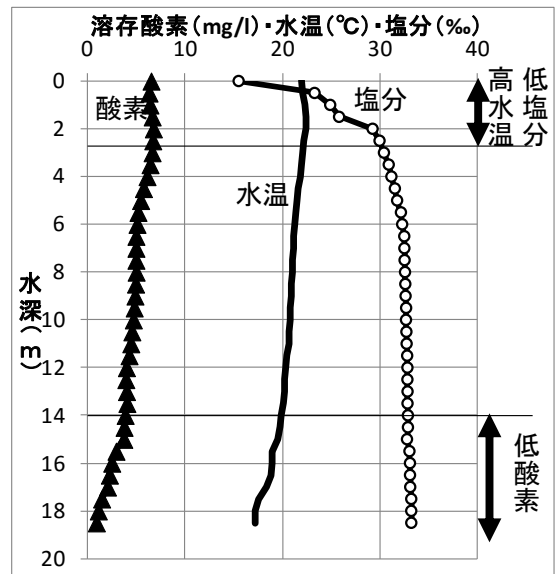
◎サロマ湖塩分状況

8月24日にサロマ湖の14地点で塩分状況を調査しました。その結果、広い範囲で塩分値30以下の低塩分水が水深1~3m付近まで広がっていました。

水温は表層で19.0~22.8℃、底層で17.2~21.1℃。透明度は、0.5~2.8mでした。

右の図は調査点9の水質データです。表層から3mまでは22℃以上の高水温と、塩分30以下の低塩分で、水深14mより深いところでは酸素濃度4mg/l以下の低酸素でした。

調査点9の水質データ



ブイ1 水深 11.5m
透明度 0.7m

水深	水温	塩分
0m	20.2	16.0
1m	20.7	25.7
2m	21.3	27.5
3m	21.2	30.2
5m	20.8	31.3
底	19.6	32.5

ブイ2 水深 16.5m
透明度 0.8m

水深	水温	塩分
0m	21.2	21.7
1m	21.4	28.1
2m	22.1	30.2
3m	22.0	30.6
5m	21.6	31.8
底	17.2	33.2

ブイ3 水深 12.5m
透明度 1.5m

水深	水温	塩分
0m	22.6	25.7
1m	22.4	25.9
2m	22.1	29.3
3m	21.7	31.0
5m	21.1	32.4
底	20.2	32.8

ブイ4 水深 11.0m
透明度 2.8m

水深	水温	塩分
0m	20.8	28.7
1m	20.6	30.5
2m	20.7	30.7
3m	20.7	30.8
5m	20.8	31.1
底	20.2	32.7

1 水深 10.5m
透明度 0.5m

水深	水温	塩分
0m	21.0	10.5
1m	21.5	27.6
2m	21.4	29.1
3m	21.5	30.2
5m	20.7	31.6
底	19.1	32.5

2 水深 10.5m
透明度 1.0m

水深	水温	塩分
0m	19.7	17.6
1m	21.1	27.3
2m	21.3	28.7
3m	21.2	29.5
5m	20.9	31.0
底	20.0	31.6

3 水深 15.0m
透明度 0.5m

水深	水温	塩分
0m	19.6	12.4
1m	20.2	23.8
2m	21.0	30.0
3m	21.5	30.9
5m	21.7	31.3
底	18.2	33.0

4 水深 7.0m
透明度 0.9m

水深	水温	塩分
0m	20.3	11.3
1m	21.8	26.7
2m	22.3	29.6
3m	22.1	30.4
5m	21.7	31.6
底	20.1	32.5

5 水深 8.0m
透明度 1.1m

水深	水温	塩分
0m	21.8	21.0
1m	22.3	27.2
2m	22.3	29.3
3m	22.0	30.3
5m	21.7	31.2
底	21.1	32.3

6 水深 18.0m
透明度 2.6m

水深	水温	塩分
0m	22.2	27.7
1m	22.0	29.1
2m	21.9	29.4
3m	21.8	29.6
5m	21.6	31.9
底	19.2	33.0

7 水深 6.5m
透明度 0.8m

水深	水温	塩分
0m	19.0	14.6
1m	21.5	28.7
2m	21.4	29.9
3m	20.8	31.1
5m	20.6	32.2
底	20.5	32.2

8 水深 13.0m
透明度 2.0m

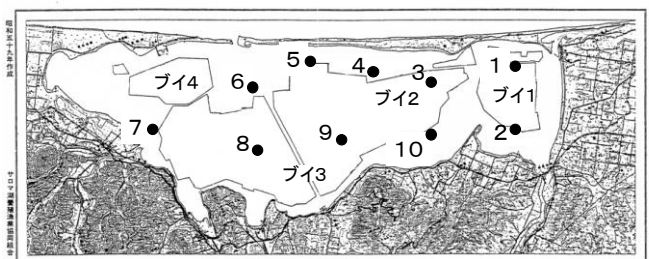
水深	水温	塩分
0m	22.3	24.8
1m	22.2	27.4
2m	21.6	29.4
3m	21.4	30.2
5m	20.7	31.4
底	20.0	32.7

9 水深 18.0m
透明度 1.5m

水深	水温	塩分
0m	22.0	15.5
1m	22.4	24.9
2m	22.4	29.3
3m	22.1	30.4
5m	21.5	31.8
底	17.2	33.3

10 水深 10.0m
透明度 1.9m

水深	水温	塩分
0m	22.8	23.2
1m	22.8	28.7
2m	22.2	29.8
3m	22.1	30.7
5m	21.4	31.9
底	20.5	32.6



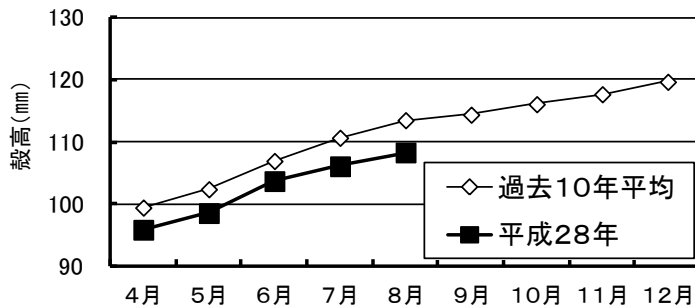
◎成長モニタリング調査結果

7月25、26日に養殖ホタテガイ(赤川・床丹・三里)の成長モニタリング調査を行いました。

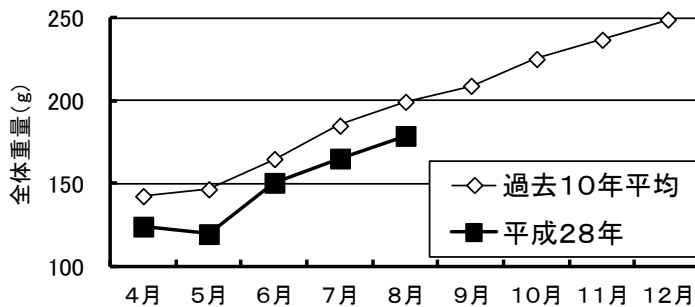
その結果、3年貝の成長は平年よりも低く、殻高で平年値 113.5 mmに対して 108.3 mm、全重量で平年値 199.4 gに対して 178.9 gでした。また、それに伴い貝柱重量が低いものの、歩留まりは平年並の値でした。

2年貝は殻高で過去10年平均(79.6)並の 79.7mm、重量で過去10年平均(63.7)並の 67.2gでした。

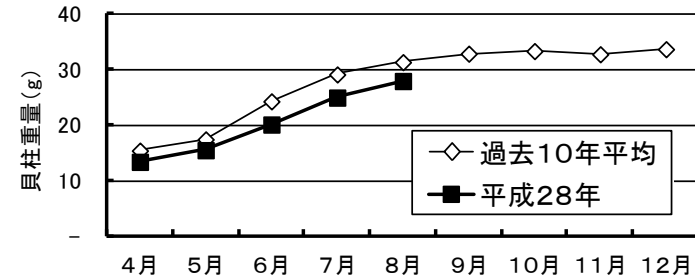
3年貝の殻高変化



3年貝の全重量変化



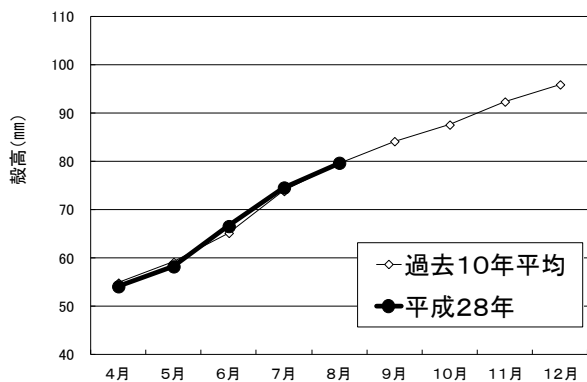
3年貝の貝柱重量変化



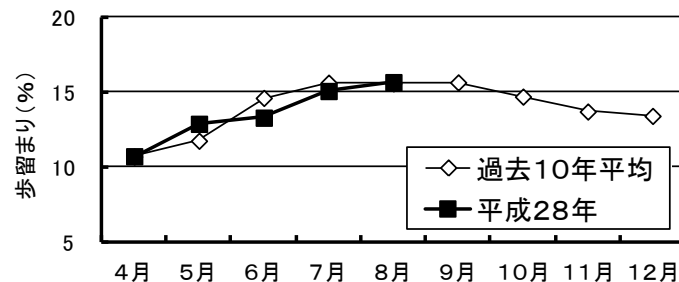
養殖3年貝のモニタリング調査結果

	8月(今回)	10年平均
殻高(mm)	108.3	113.5
重量(g)	178.9	199.4
貝柱(g)	27.9	31.3
歩留まり(%)	15.7	15.6

2年貝の成長状況(殻高)



3年貝の歩留まり変化



◎サロマ湖塩分状況

8月27日にサロマ湖の12地点で塩分状況を調査しました。その結果、広い範囲で塩分値30以下の低塩分水が水深1～3m付近まで広がっていました。

水温は表層で20.6～22.3℃、底層で17.2～21.4℃。透明度は、1.4～3.2mでした。

登栄床漁港西の漁場2付近で水質を測定したところ、水深4mより深いところでは酸素濃度4mg/l以下の低酸素になっており、他の海域よりも低酸素が浅いところまで上がっていました。

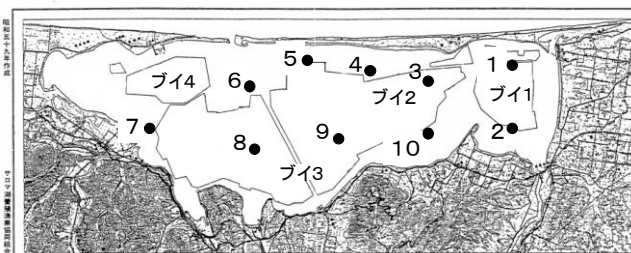
また、サロマ湖内の複数の箇所で海面の色が赤茶色になっています。顕微鏡で確認したところ、渦鞭毛藻（うずべんもうそう）という種類の植物プランクトンが多く見つかりました。大量に増殖すると赤潮や酸素が少なくなる原因となります。

ブイ1			ブイ2			ブイ3			ブイ4		
	水深	透明度		水深	透明度		水深	透明度		水深	透明度
	11.5m	2.2m		16.5m	2.8m		12.5m	2.3m		11.0m	2.3m
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	20.9	26.5	0m	21.1	28.9	0m	21.5	26.8	0m	22.3	26.4
1m	21.0	27.4	1m	21.2	29.0	1m	21.6	27.8	1m	22.2	29.2
2m	21.2	27.6	2m	21.3	29.3	2m	21.6	30.3	2m	21.8	30.3
3m	21.4	30.2	3m	21.4	30.6	3m	21.5	31.0	3m	21.5	31.7
5m	20.8	31.8	5m	21.4	31.7	5m	21.3	31.6	5m	21.1	32.0
底	19.5	32.6	底	19.0	32.5	底	19.7	32.8	底	19.6	32.9

1			2			3			4		
	水深	透明度		水深	透明度		水深	透明度		水深	透明度
	10.5m	2.2m		10.5m	1.8m		15.0m	2.3m		7.0m	3.1m
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	20.6	24.6	0m	21.3	27.8	0m	21.1	28.4	0m	21.2	28.8
1m	20.7	24.9	1m	21.4	28.1	1m	21.2	28.6	1m	21.2	28.8
2m	21.0	27.4	2m	21.4	28.1	2m	21.4	29.9	2m	21.2	28.9
3m	21.4	30.2	3m	21.6	29.5	3m	21.5	30.6	3m	21.2	29.0
5m	20.9	32.3	5m	20.8	31.4	5m	21.4	32.0	5m	21.4	31.8
底	19.5	32.7	底	19.8	32.3	底	19.2	32.8	底	21.4	31.8

5			6			7			8		
	水深	透明度		水深	透明度		水深	透明度		水深	透明度
	8.0m	3.1m		9.5m	2.9m		6.5m	1.4m		13.0m	m
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	21.4	29.7	0m	22.0	27.5	0m	22.2	23.8	0m		
1m	21.4	29.7	1m	22.0	28.1	1m	22.5	27.7	1m		
2m	21.5	29.9	2m	22.0	28.4	2m	21.7	30.1	2m		
3m	21.5	30.0	3m	21.8	30.4	3m	20.9	31.4	3m		
5m	21.4	31.5	5m	21.2	31.8	5m	20.8	32.0	5m		
底	20.7	32.4	底	18.6	33.1	底	20.4	32.2	底		

9			10		
	水深	透明度		水深	透明度
	18.0m	3.2m		10.0m	m
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	21.6	29.1	0m		
1m	21.6	29.1	1m		
2m	21.6	30.1	2m		
3m	21.5	31.0	3m		
5m	21.2	31.8	5m		
底	17.2	33.2	底		



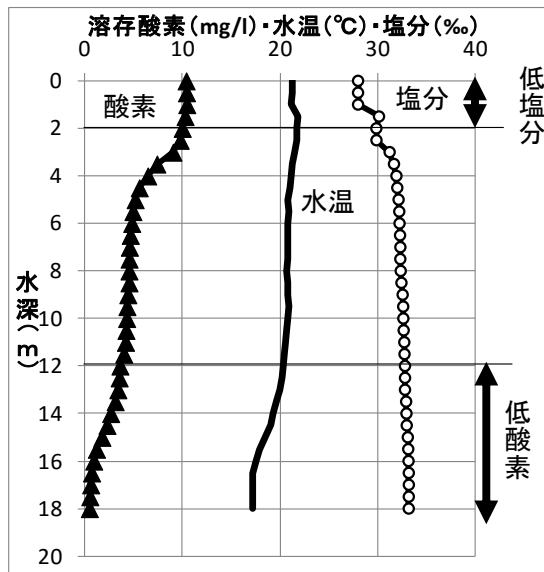
◎サロマ湖塩分状況

8月29日にサロマ湖の14地点で塩分状況を調査しました。その結果、湖内全域で塩分値30以下の低塩分水が水深1～2m付近まで広がっていました。

水温は表層で20.3～21.5℃、底層で17.2～20.8℃。透明度は、1.3～4.6mでした。

右の図は調査点9の水質データです。表層から2mまでは塩分30以下の低塩分で、水深12m（24日は14m）より深いところでは酸素濃度4mg/l以下の低酸素でした。表層で酸素濃度が高くなり、底層で低くなっていました。

調査点9の水質データ

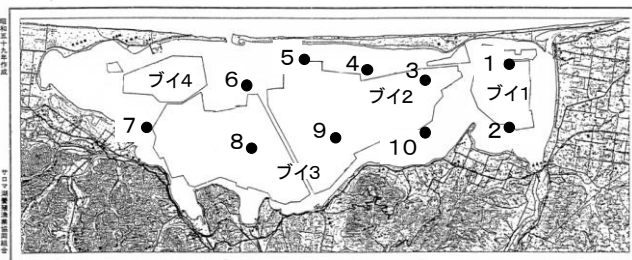


ブイ1	水深 11.5m 透明度 2.4m	ブイ2	水深 16.5m 透明度 3.3m	ブイ3	水深 12.5m 透明度 2.8m	ブイ4	水深 11.0m 透明度 2.3m				
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分			
0m	20.9	25.9	0m	20.6	28.1	0m	21.5	27.5	0m	21.1	25.3
1m	21.2	28.3	1m	20.6	28.3	1m	21.6	28.0	1m	21.6	29.8
2m	21.5	29.7	2m	20.7	28.4	2m	21.7	28.5	2m	21.4	31.7
3m	21.6	31.4	3m	21.0	30.5	3m	21.5	31.4	3m	21.3	31.9
5m	21.2	31.9	5m	21.4	31.8	5m	20.9	32.0	5m	21.3	32.2
底	19.5	32.5	底	18.7	32.6	底	20.1	32.7	底	20.3	32.7

1	水深 10.5m 透明度 3.2m	2	水深 10.5m 透明度 2.6m	3	水深 15.0m 透明度 3.5m	4	水深 7.0m 透明度 3.3m				
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分			
0m	20.8	20.8	0m	21.3	23.0	0m	20.9	29.1	0m	20.9	28.3
1m	20.8	20.8	1m	21.3	27.7	1m	20.9	29.6	1m	21.0	28.8
2m	21.1	21.1	2m	21.5	29.4	2m	21.6	30.8	2m	21.5	30.1
3m	21.5	21.5	3m	21.2	31.1	3m	21.5	30.8	3m	21.7	31.0
5m	21.3	21.3	5m	20.8	31.8	5m	21.4	31.8	5m	21.3	31.9
底	20.0	20.0	底	19.8	32.4	底	19.1	32.8	底	20.7	32.5

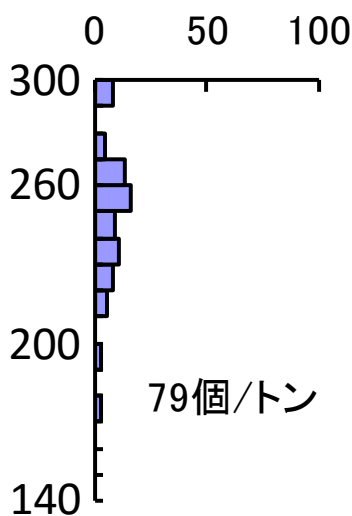
5	水深 8.0m 透明度 4.6m	6	水深 9.5m 透明度 3.1m	7	水深 6.5m 透明度 1.3m	8	水深 13.0m 透明度 2.6m				
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分			
0m	20.9	28.8	0m	21.5	26.4	0m	20.3	19.6	0m	21.4	26.4
1m	20.9	28.9	1m	21.6	28.6	1m	21.4	25.2	1m	21.5	28.0
2m	20.9	28.9	2m	21.7	30.4	2m	21.7	30.6	2m	21.8	31.0
3m	21.3	30.3	3m	21.8	31.4	3m	21.2	31.8	3m	21.6	31.6
5m	21.3	32.1	5m	21.1	32.3	5m	21.0	32.3	5m	21.3	32.4
底	20.8	32.4	底	18.4	33.0	底	20.7	32.2	底	19.8	32.8

9	水深 18.0m 透明度 2.5m	10	水深 10.0m 透明度 3.1m		
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	21.2	28.0	0m	21.2	28.6
1m	21.2	28.0	1m	21.6	30.6
2m	21.8	29.9	2m	21.7	31.0
3m	21.5	31.3	3m	21.4	31.6
5m	20.9	32.2	5m	21.0	32.1
底	17.2	33.2	底	20.5	32.5

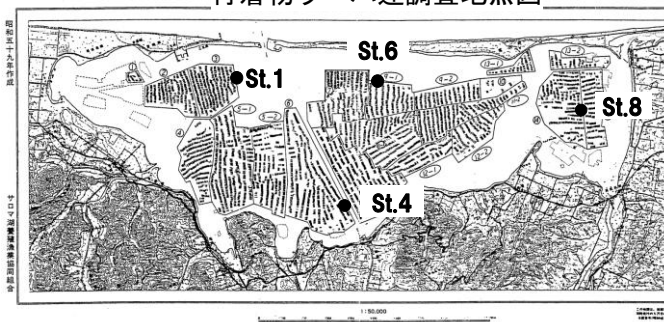


◎サロマ湖イガイラーバ出現状況

イガイ(シュリガイ)ラーバは湖内4地点平均で79個/トン出現し、付着サイズのラーバは前回(669個/トン)より大幅に減少し、26個/トン出現していました。

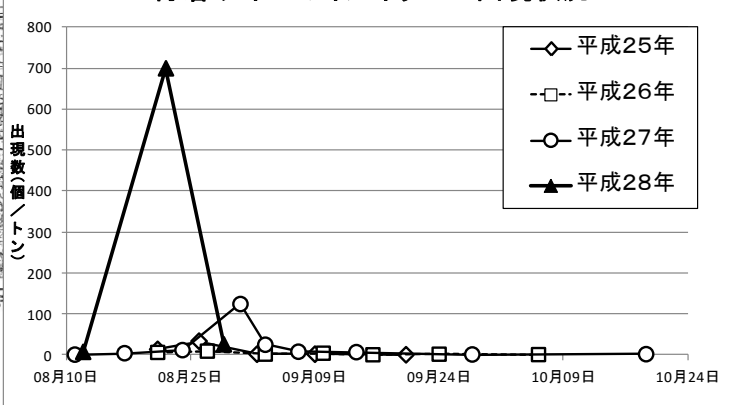


付着物ラーバ連調査地点図



	St. 1	St. 4	St. 6	St. 8	平均
140 ~ 150	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
150 ~ 160	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
160 ~ 170	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
170 ~ 180	11.3	0.0	0.0	0.0	2.8
180 ~ 190	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
190 ~ 200	11.3	0.0	0.0	0.0	2.8
200 ~ 210	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
210 ~ 220	11.3	11.3	0.0	0.0	5.7
220 ~ 230	0.0	0.0	18.9	11.3	7.5
230 ~ 240	11.3	0.0	18.9	11.3	10.4
240 ~ 250	22.6	0.0	0.0	11.3	8.5
250 ~ 260	22.6	22.6	18.9	0.0	16.0
260 ~ 270	34.0	0.0	18.9	0.0	13.2
270 ~ 280	0.0	0.0	18.9	0.0	4.7
280 ~ 290	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
290 ~ 300	0.0	11.3	18.9	0.0	7.5
合計	124.5	45.3	113.2	34.0	79.2
200μ m以上	101.9	45.3	113.2	34.0	73.6
	81.8%	100.0%	100.0%	100.0%	92.9%
260μ m以上	34.0	11.3	56.6	0.0	25.5
	27.3%	25.0%	50.0%	0.0%	32.1%
ホヤ類	87.8	181.2	212.3	736.0	304.3

付着サイズのイガイラーバ出現状況

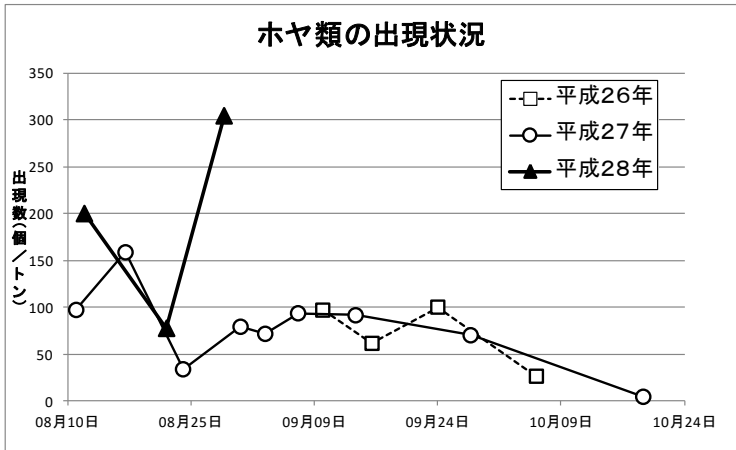


◎サロマ湖ホヤ類ラーバ出現状況

ホヤ類(ミズボヤ・ザラボヤ・エボヤなど)のラーバは4地点の平均で304個/トン出現していました。特にSt. 8で多く出現していました。

ホヤ類ラーバの浮遊期間は約1日と短く、時化などの天候により出現数が大きく変わることがあります。

ホヤ類の出現状況



◎サロマ湖塩分状況

9月1日にサロマ湖の12地点で塩分状況を調査しました。その結果、一昨日の降雨による影響で赤川と芭露川河口付近で塩分値30以下の低塩分水が水深1～2m付近まで広がっていました。

水温は表層で21.6～23.3℃、底層で14.6～21.1℃。透明度は、1.1～4.8mでした。

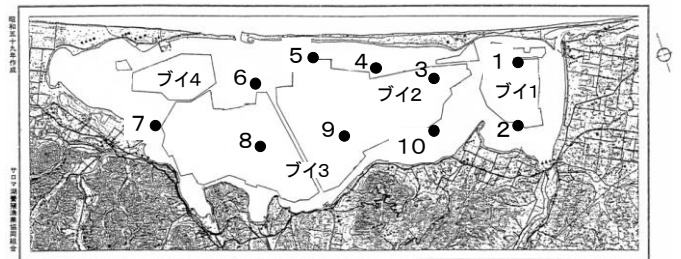
右にはブイ1～4の水温、塩分、溶存酸素を示しました。水温はブイ4の底で15℃の低温水がみられ、紋別沖水深20mで13℃の低温水が観測されていることから、外海からの流入と考えられます。

塩分はブイ1とブイ4の表層で30以下でした。

溶存酸素についてはブイ2とブイ4では底層に外海水が流入していると思われる、酸素濃度が高い値を示していました。ブイ1、ブイ3では10m以深で4mg/Lを下回っていました。水温20℃でホタテ稚貝は酸素濃度が約4mg/Lを下回ると苦しくて暴れ出し、約2mg/Lを下回ると動かなくなります。

ブイ1				ブイ2			
水深 11.5m 透明度 1.1m				水深 16.5m 透明度 2.2m			
水深	水温	塩分	酸素	水深	水温	塩分	酸素
0m	22.5	26.9	8.7	0m	22.0	31.5	6.0
1m	22.2	28.0	8.8	1m	21.9	31.5	6.0
2m	21.2	31.9	8.1	2m	21.8	31.7	6.1
3m	21.2	32.1	6.3	3m	21.4	32.0	6.1
5m	20.9	32.6	5.6	5m	21.3	32.1	5.5
7m	20.5	32.6	4.7	7m	20.8	32.2	4.5
10m	19.7	32.8	2.8	10m	19.9	32.6	4.1
底	19.4	32.7	2.2	15m	17.3	32.7	5.6
				底	17.2	32.7	6.0

ブイ3				ブイ4			
水深 12.5m 透明度 2.2m				水深 11.0m 透明度 2.6m			
水深	水温	塩分	酸素	水深	水温	塩分	酸素
0m	22.8	31.1	8.2	0m	23.1	29.3	7.6
1m	22.7	31.1	8.4	1m	23.0	29.4	7.6
2m	22.6	31.1	8.9	2m	22.7	29.5	7.7
3m	21.5	31.8	7.9	3m	21.3	31.4	6.8
5m	21.3	32.1	6.2	5m	20.0	31.8	6.0
7m	20.8	32.3	4.6	7m	18.2	32.1	6.4
10m	19.9	32.8	3.7	10m	15.2	33.2	6.7
底	18.7	33.0	3.9	底	15.0	33.3	6.6



1			2			3			5		
水深 10.5m 透明度 1.2m			水深 10.5m 透明度 1.1m			水深 15.0m 透明度 2.0m			水深 8.0m 透明度 2.5m		
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	22.3	27.1	0m	21.8	26.3	0m	21.6	30.3	0m	22.8	31.0
1m	22.2	28.8	1m	21.6	31.0	1m	21.4	31.3	1m	22.8	31.0
2m	21.6	31.4	2m	21.3	31.9	2m	21.3	31.5	2m	22.6	31.0
3m	21.2	32.0	3m	20.9	32.3	3m	21.3	32.0	3m	22.4	31.2
5m	20.9	32.6	5m	20.8	32.6	5m	21.3	32.0	5m	22.0	31.7
底	19.8	32.7	底	19.6	32.8	底	17.3	32.9	底	21.1	32.1

6			7			8			9		
水深 9.5m 透明度 3.5m			水深 6.5m 透明度 1.6m			水深 13.0m 透明度 4.1m			水深 18.0m 透明度 4.8m		
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	22.7	30.6	0m	23.3	27.6	0m	22.8	30.9	0m	22.9	31.4
1m	22.7	30.6	1m	23.1	28.1	1m	22.7	30.8	1m	22.9	31.3
2m	22.1	30.6	2m	22.8	28.5	2m	22.3	30.9	2m	22.9	31.3
3m	21.9	31.1	3m	21.4	31.1	3m	21.8	31.3	3m	21.9	31.6
5m	21.1	31.8	5m	20.6	32.0	5m	21.1	32.1	5m	21.2	32.0
底	14.9	33.4	底	19.2	32.3	底	15.5	33.0	底	14.6	33.4

◎サロマ湖塩分状況

9月3日にサロマ湖の12地点で塩分状況を調査しました。その結果、佐呂間別川河口と床丹沖から第1湖口にかけて塩分値30以下の低塩分水が水深1～2m付近まで広がっていましたが、その他の海域では概ね低塩分は解消しました。

水温は表層で20.9～22.0℃、底層で15.1～20.2℃。透明度は、2.0～4.0mでした。

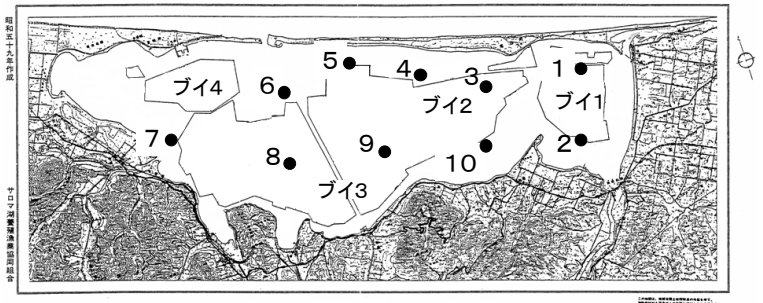
右にはブイ1～4の水温、塩分、溶存酸素を示しました。外海からの低温水が広い範囲で流入したとみられ、ブイ2～4で17℃以下でした。

溶存酸素については全体的に前回の9月1日より高い値を示していました。

水温20℃でホタテ稚貝は酸素濃度が約4mg/Lを下回ると苦しくて暴れ出し、約2mg/Lを下回ると動かなくなります。作業をする場合はホタテの動きなどをよく観察して適宜エアレーション等を実施してください。

ブイ1				ブイ2			
水深 11.5m 透明度 2.0m				水深 16.5m 透明度 2.8m			
水深	水温	塩分	酸素	水深	水温	塩分	酸素
0m	21.5	29.9	8.6	0m	21.0	31.8	6.3
1m	21.5	29.9	8.6	1m	21.0	31.9	6.4
2m	21.6	31.0	8.6	2m	21.0	31.9	6.4
3m	21.7	31.6	8.5	3m	21.0	31.9	6.4
5m	21.9	31.9	7.4	5m	20.9	31.9	6.3
7m	21.8	31.9	7.0	7m	20.5	31.9	5.8
10m	20.6	32.5	6.0	10m	19.4	31.9	6.1
底	19.8	32.5	5.4	15m	15.3	33.2	3.3
				底	15.1	33.3	5.0

ブイ3				ブイ4			
水深 12.5m 透明度 4.0m				水深 11.0m 透明度 3.0m			
水深	水温	塩分	酸素	水深	水温	塩分	酸素
0m	22.0	30.2	7.3	0m	21.5	30.1	6.3
1m	22.0	30.2	7.3	1m	20.2	31.1	6.3
2m	22.1	30.5	7.3	2m	18.6	31.5	6.4
3m	22.2	30.9	7.4	3m	17.8	31.7	6.3
5m	21.7	31.8	7.4	5m	17.4	32.1	6.2
7m	20.5	32.4	5.8	7m	17.3	32.2	5.9
10m	18.1	32.8	4.1	10m	16.6	32.8	5.9
底	17.0	32.9	4.0	底	16.6	32.9	6.1



1			2			3			5		
水深 10.5m 透明度 2.4m			水深 10.5m 透明度 2.0m			水深 15.0m 透明度 3.8m			水深 8.0m 透明度 3.9m		
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	21.6	30.6	0m	21.4	28.7	0m	21.9	31.3	0m	20.9	31.8
1m	21.6	30.6	1m	21.5	27.8	1m	21.9	31.4	1m	20.9	31.8
2m	21.6	30.6	2m	21.7	31.3	2m	21.9	31.5	2m	20.9	31.8
3m	21.6	31.2	3m	21.6	31.5	3m	21.6	31.8	3m	20.9	32.0
5m	21.6	31.8	5m	21.8	31.7	5m	21.0	31.8	5m	20.5	32.2
底	20.2	32.3	底	19.9	32.1	底	15.7	33.1	底	20.1	32.2

6			7			8			9		
水深 9.5m 透明度 3.2m			水深 6.5m 透明度 2.1m			水深 13.0m 透明度 3.2m			水深 18.0m 透明度 2.8m		
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	21.7	29.6	0m	21.6	30.6	0m	21.8	29.7	0m	21.6	30.3
1m	21.8	29.7	1m	21.3	31.4	1m	21.7	29.7	1m	21.6	30.5
2m	21.9	30.2	2m	20.4	32.0	2m	21.8	29.8	2m	21.5	30.6
3m	22.2	31.6	3m	18.6	31.8	3m	22.3	31.5	3m	21.7	31.0
5m	20.7	31.8	5m	18.3	32.2	5m	21.1	32.2	5m	21.8	31.6
底	16.0	33.0	底	17.7	32.4	底	16.3	32.9	底	15.2	33.3

◎サロマ湖塩分状況

9月5日にサロマ湖の12地点で塩分状況を調査しました。その結果、赤川と芭露川河口付近で塩分値30以下の低塩分水が表層に広がっていました。

水温は表層で20.6~22.3℃、底層で14.8~19.1℃。透明度は、2.3~5.1mでした。

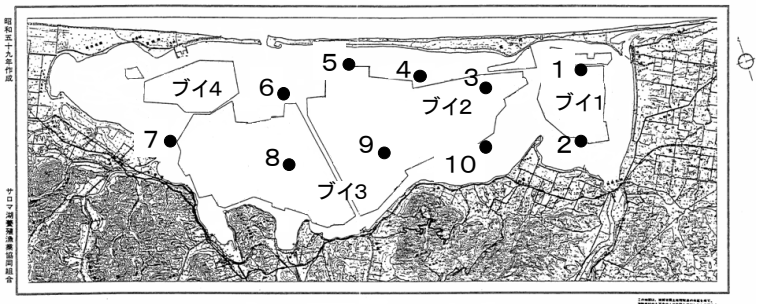
右にはブイ1~4の水温、塩分、溶存酸素を示しました。

溶存酸素について、水深6m付近までは酸素濃度が6mg/l以上で比較的酸素濃度が高かったものの、ブイ1、2では10m以深で低くなっていました。

赤川も芭露川河口付近も透明度は約3mあり、茶色く濁っていませんでした。しかし、測定すると塩分濃度が低かったため、作業する場合は気をつけて行ってください。

ブイ1				ブイ2			
水深 11.5m 透明度 2.9m				水深 16.5m 透明度 4.0m			
水深	水温	塩分	酸素	水深	水温	塩分	酸素
0m	20.9	21.5	9.1	0m	21.6	31.1	7.9
1m	21.9	31.5	8.6	1m	21.6	31.1	7.9
2m	22.0	31.8	8.0	2m	21.4	31.4	7.9
3m	22.0	31.9	7.6	3m	21.3	31.8	7.8
5m	20.2	32.1	6.2	5m	20.5	31.9	7.0
7m	18.7	32.5	5.0	7m	19.4	32.6	4.9
10m	17.7	32.8	3.5	10m	17.4	32.6	5.5
底	17.4	32.8	3.6	15m	16.9	33.0	3.0
				底	16.1	33.1	2.8

ブイ3				ブイ4			
水深 12.5m 透明度 4.2m				水深 11.0m 透明度 3.9m			
水深	水温	塩分	酸素	水深	水温	塩分	酸素
0m	21.8	30.9	8.1	0m	22.1	30.4	8.0
1m	21.8	31.1	8.2	1m	22.1	30.5	8.0
2m	21.7	31.4	8.3	2m	21.6	31.5	8.0
3m	21.6	31.6	8.5	3m	19.3	32.2	6.9
5m	20.6	32.1	6.5	5m	18.4	32.2	6.1
7m	18.2	32.4	5.7	7m	18.1	32.4	5.8
10m	17.5	32.6	6.4	10m	17.5	32.6	5.4
底	17.4	32.6	6.1	底	17.2	32.7	5.2

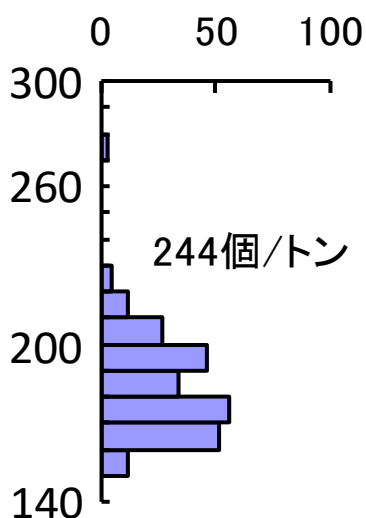


1			2			3			5		
水深 10.5m 透明度 2.3m			水深 10.5m 透明度 2.9m			水深 15.0m 透明度 3.0m			水深 8.0m 透明度 4.2m		
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	21.7	26.1	0m	21.2	17.8	0m	20.6	29.7	0m	21.4	31.6
1m	21.8	30.6	1m	22.0	30.5	1m	20.7	29.6	1m	21.4	31.6
2m	21.9	31.5	2m	21.9	31.6	2m	20.2	31.0	2m	21.4	31.6
3m	22.1	31.8	3m	21.9	31.8	3m	20.3	31.8	3m	21.1	31.7
5m	19.3	32.0	5m	21.2	32.2	5m	19.5	31.9	5m	20.6	32.0
底	17.1	32.9	底	17.8	31.7	底	17.0	32.8	底	19.1	32.5

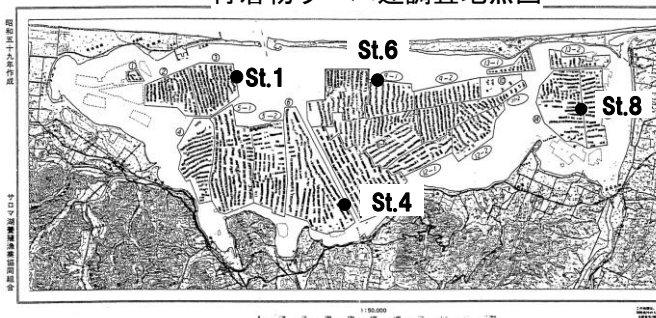
6			7			8			9		
水深 18.0m 透明度 5.0m			水深 6.5m 透明度 3.2m			水深 13.0m 透明度 5.1m			水深 18.0m 透明度 4.3m		
水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分	水深	水温	塩分
0m	22.0	30.6	0m	22.3	28.6	0m	21.9	30.6	0m	21.9	30.7
1m	22.0	30.5	1m	22.2	30.4	1m	21.8	31.0	1m	21.9	30.8
2m	21.8	30.6	2m	20.8	31.8	2m	21.3	31.1	2m	21.7	31.5
3m	21.4	30.7	3m	19.5	32.0	3m	20.5	31.4	3m	21.5	31.7
5m	20.2	31.9	5m	18.2	32.3	5m	19.2	32.0	5m	20.9	31.9
底	15.8	33.2	底	17.5	32.4	底	17.3	32.6	底	14.8	33.4

◎サロマ湖イガイラーバ出現状況

イガイ(シュリガイ)ラーバは湖内4地点平均で244個/トン出現し、付着サイズのラーバは前回(26個/トン)より大幅に減少し、2.8個/トン出現していました。

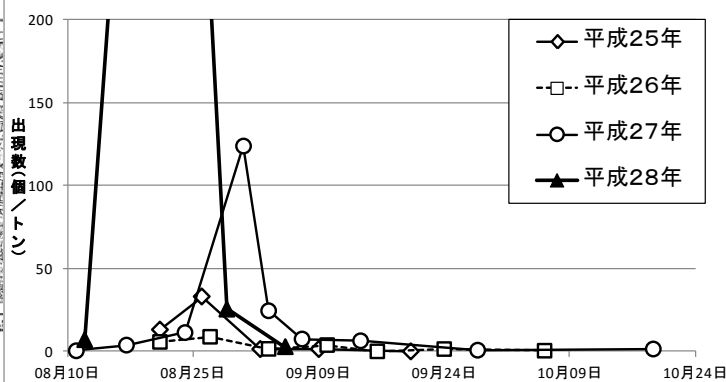


付着物ラーバ連調査地点図



	St. 1	St. 4	St. 6	St. 8	平均
140 ~ 150	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
150 ~ 160	11.3	0.0	18.9	17.0	11.8
160 ~ 170	90.5	22.6	94.3	0.0	51.9
170 ~ 180	135.8	0.0	75.5	11.3	55.6
180 ~ 190	90.5	0.0	37.7	5.7	33.5
190 ~ 200	124.5	11.3	37.7	11.3	46.2
200 ~ 210	67.9	34.0	0.0	5.7	26.9
210 ~ 220	34.0	11.3	0.0	0.0	11.3
220 ~ 230	11.3	0.0	0.0	5.7	4.2
230 ~ 240	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
240 ~ 250	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
250 ~ 260	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
260 ~ 270	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
270 ~ 280	11.3	0.0	0.0	0.0	2.8
280 ~ 290	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
290 ~ 300	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	577.2	79.2	264.1	56.6	244.3
200μ m以上	124.5 21.6%	45.3 57.1%	0.0 0.0%	11.3 20.0%	45.3 18.5%
260μ m以上	11.3 2.0%	0.0 0.0%	0.0 0.0%	0.0 0.0%	2.8 1.2%
ホヤ類	152.9	249.1	70.8	89.2	140.5

付着サイズのイガイラーバ出現状況

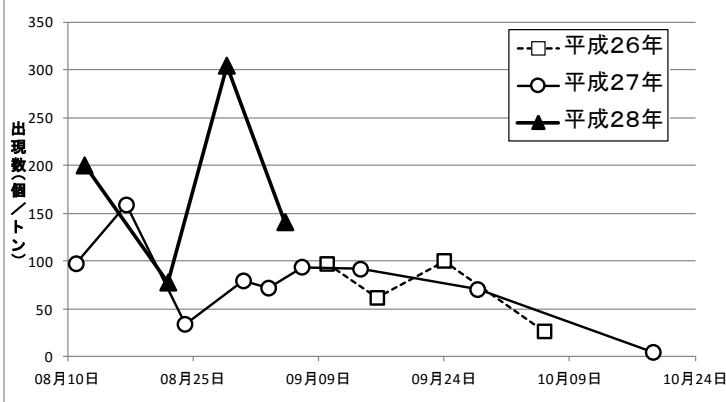


◎サロマ湖ホヤ類ラーバ出現状況

ホヤ類(ミズボヤ・ザラボヤ・エボヤなど)のラーバは4地点の平均で304個/トン出現していました。

ホヤ類ラーバの浮遊期間は約1日と短く、時化などの天候により出現数が大きく変わることがあります。

ホヤ類の出現状況



◎サロマ湖塩分状況

9月12日にサロマ湖の12地点で塩分状況を調査しました。その結果、赤川を中心にワッカにかけて塩分値30以下の低塩分水が広がっていました。

水温は表層で15.2~18.5℃、底層で16.2~17.8℃。透明度は、0.2~3.1mでした。

右にはブイ1~4の水温、塩分、溶存酸素を示しました。

溶存酸素について、水深10m付近までは酸素濃度が4mg/l以上だったものの、ブイ1、3では底で低くなっていました。

今日は南風の影響でワッカ側に低塩分水が寄せられていましたが、今後風向きによっては広がる可能性がありますので、作業する場合は十分注意してください。

ブイ1 水深 11.5m
透明度 0.3m

水深	水温	塩分	酸素
0m	16.8	16.5	6.7
1m	17.5	26.1	6.2
2m	18.1	29.1	5.9
3m	18.1	29.7	5.9
5m	17.8	31.6	5.2
7m	17.7	32.1	5.1
10m	17.6	32.5	4.1
底	17.2	32.7	2.5

ブイ2 水深 16.5m
透明度 0.4m

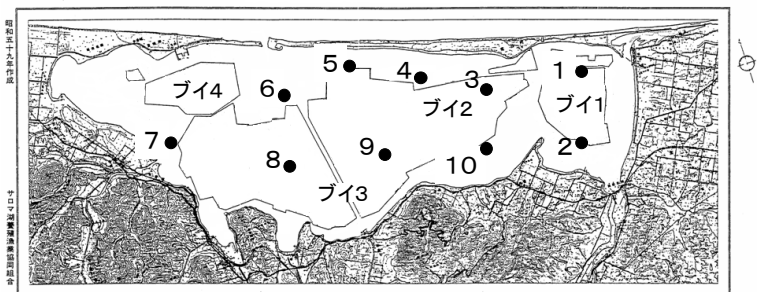
水深	水温	塩分	酸素
0m	15.3	5.9	7.9
1m	17.9	25.8	6.7
2m	18.3	29.1	6.6
3m	17.9	30.3	6.3
5m	18.1	31.8	6.3
7m	18.0	31.9	6.3
10m	17.5	32.2	5.0
15m	17.0	32.6	3.9
底	16.8	32.7	3.1

ブイ3 水深 12.5m
透明度 2.5m

水深	水温	塩分	酸素
0m	18.5	29.9	6.7
1m	18.5	30.7	6.7
2m	18.3	31.5	6.7
3m	18.2	31.6	6.7
5m	18.1	31.7	6.7
7m	18.0	31.9	6.6
10m	17.9	32.0	6.4
底	16.5	33.0	2.5

ブイ4 水深 11.0m
透明度 2.8m

水深	水温	塩分	酸素
0m	18.3	30.8	6.3
1m	18.5	31.3	6.4
2m	18.4	31.2	6.4
3m	17.9	31.3	6.4
5m	18.1	32.0	5.8
7m	17.5	32.6	5.2
10m	17.2	32.9	4.4
底	17.2	32.9	4.3



1 水深 10.5m
透明度 0.2m

水深	水温	塩分
0m	16.8	6.8
1m	17.7	27.4
2m	18.1	29.4
3m	17.9	30.0
5m	17.8	31.7
底	17.4	32.5

2 水深 10.5m
透明度 1.5m

水深	水温	塩分
0m	17.7	12.3
1m	18.2	27.3
2m	18.2	28.9
3m	18.2	29.6
5m	17.8	31.1
底	17.8	32.4

3 水深 15.0m
透明度 0.2m

水深	水温	塩分
0m	15.2	4.4
1m	17.7	27.2
2m	18.3	28.7
3m	17.8	29.9
5m	17.8	31.7
底	17.1	32.5

5 水深 8.0m
透明度 0.6m

水深	水温	塩分
0m	15.9	8.4
1m	18.2	29.7
2m	18.4	30.4
3m	18.1	31.1
5m	17.7	31.8
底	17.6	32.2

6 水深 18.0m
透明度 1.5m

水深	水温	塩分
0m	17.3	28.6
1m	17.3	30.3
2m	17.5	31.2
3m	17.7	31.4
5m	18.0	31.8
底	17.1	32.9

7 水深 6.5m
透明度 3.1

水深	水温	塩分
0m	18.0	25.8
1m	18.9	31.1
2m	18.8	31.2
3m	18.7	31.4
5m	18.2	32.1
底	17.8	32.4

8 水深 13.0m
透明度 2.5m

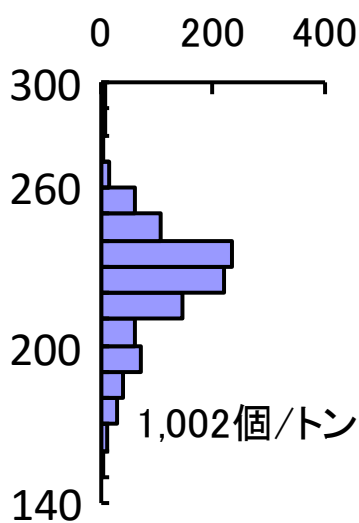
水深	水温	塩分
0m	18.3	30.2
1m	18.5	31.5
2m	18.4	31.5
3m	18.3	31.6
5m	18.1	31.6
底	16.8	31.5

9 水深 18.0m
透明度 1.5m

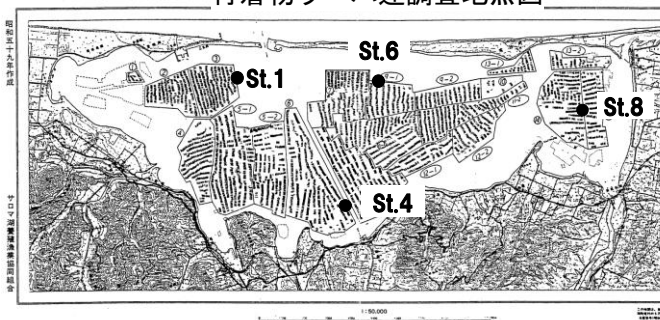
水深	水温	塩分
0m	18.1	26.1
1m	18.1	27.9
2m	17.5	28.8
3m	17.5	30.7
5m	18.1	31.6
底	16.2	33.0

◎サロマ湖イガイラーバ出現状況

イガイ(シュリガイ)ラーバは湖内4地点平均で1,002個/トン出現し、付着サイズのラーバは前回(2.8個/トン)より大幅に増加し(30.7個/トン)ここ数日で更に付着サイズが増加すると予想されます。

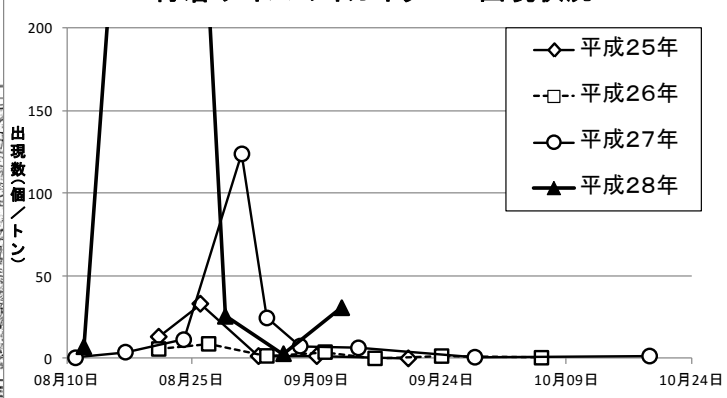


付着物ラーバ連調査地点図



	St. 1	St. 4	St. 6	St. 8	平均
140 ~ 150	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
150 ~ 160	6.3	0.0	0.0	0.0	1.6
160 ~ 170	6.3	11.3	0.0	22.6	10.1
170 ~ 180	25.0	11.3	58.6	22.6	29.4
180 ~ 190	6.3	0.0	58.6	90.5	38.9
190 ~ 200	12.5	45.3	175.9	45.3	69.7
200 ~ 210	81.3	45.3	87.9	22.6	59.3
210 ~ 220	118.9	124.5	263.8	67.9	143.8
220 ~ 230	150.2	181.1	498.3	45.3	218.7
230 ~ 240	93.9	169.8	644.9	22.6	232.8
240 ~ 250	87.6	101.9	234.5	0.0	106.0
250 ~ 260	43.8	67.9	87.9	45.3	61.2
260 ~ 270	12.5	11.3	29.3	0.0	13.3
270 ~ 280	0.0	11.3	0.0	0.0	2.8
280 ~ 290	0.0	0.0	29.3	0.0	7.3
290 ~ 300	6.3	0.0	0.0	22.6	7.2
合計	650.8	780.9	2,169.2	407.4	1,002.1
200μ m以上	594.5 91.3%	713.0 91.3%	1,876.1 86.5%	226.4 55.6%	852.5 85.1%
260μ m以上	18.8 2.9%	22.6 2.9%	58.6 2.7%	22.6 5.6%	30.7 3.1%
ホヤ類	608.6	254.8	502.5	152.9	379.7

付着サイズのイガイラーバ出現状況

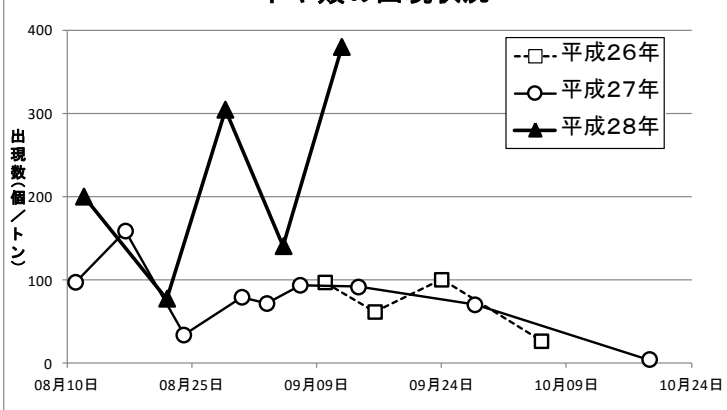


◎サロマ湖ホヤ類ラーバ出現状況

ホヤ類(ミズボヤ・ザラボヤ・エボヤなど)のラーバは4地点の平均で380個/トン出現していました。

ホヤ類ラーバの浮遊期間は約1日と短く、時化などの天候により出現数が大きく変わることがあります。

ホヤ類の出現状況



◎サロマ湖塩分状況

9月14日にサロマ湖の12地点で塩分状況を調査しました。その結果、全域で表層から水深2m付近までの塩分値が30以下の低塩分水が広がっていました。

水温は表層で17.7~20.4℃、底層で16.0~18.0℃。透明度は、1.9~3.2mでした。

右にはブイ1~4の水温、塩分、溶存酸素を示しました。

溶存酸素について、前回に引き続き水深10m付近までは酸素濃度が4mg/l以上だったものの、底では低くなっていました。

低塩分水がサロマ湖全体に広がっています。作業する場合は十分注意してください。

ブイ1 水深 11.5m
透明度 3.0m

水深	水温	塩分	酸素
0m	17.9	29.1	6.4
1m	17.9	29.1	6.5
2m	17.9	29.1	6.5
3m	17.9	29.2	6.5
5m	18.1	30.7	6.2
7m	17.6	32.2	5.5
10m	17.6	32.4	3.2
底	17.6	32.5	2.1

ブイ2 水深 16.5m
透明度 2.8m

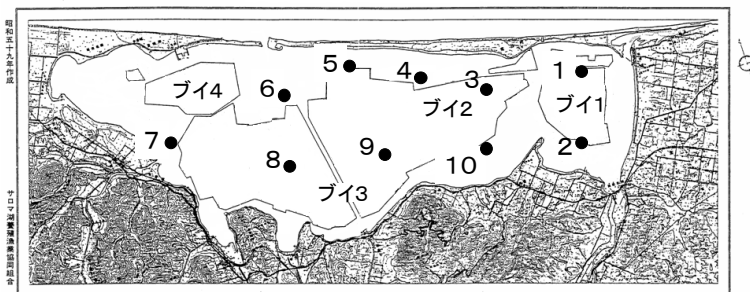
水深	水温	塩分	酸素
0m	18.4	28.2	8.1
1m	18.4	28.2	8.2
2m	18.2	29.0	8.2
3m	18.2	30.0	8.0
5m	18.1	31.7	6.8
7m	17.9	31.9	6.4
10m	17.6	32.2	4.7
15m	16.3	32.9	1.9
底	16.1	33.0	1.5

ブイ3 水深 12.5m
透明度 2.1m

水深	水温	塩分	酸素
0m	19.8	27.8	9.0
1m	19.1	28.4	9.2
2m	18.9	29.7	9.2
3m	18.6	30.8	8.7
5m	18.2	31.7	7.3
7m	18.1	31.9	6.6
10m	17.5	32.3	5.3
底	17.2	32.7	2.7

ブイ4 水深 11.0m
透明度 2.1m

水深	水温	塩分	酸素
0m	19.7	29.2	8.6
1m	19.4	29.8	8.8
2m	19.1	30.6	8.7
3m	18.4	31.5	8.0
5m	18.1	31.9	6.5
7m	18.0	32.2	6.0
10m	17.6	32.5	4.0
底	17.6	32.5	3.6



1 水深 10.5m
透明度 3.2m

水深	水温	塩分
0m	18.3	28.1
1m	18.3	28.1
2m	18.3	28.2
3m	18.1	28.8
5m	18.1	31.1
底	17.7	32.4

2 水深 10.5m
透明度 2.8m

水深	水温	塩分
0m	17.7	29.4
1m	17.7	29.4
2m	17.8	29.6
3m	17.9	30.7
5m	17.8	31.4
底	17.6	32.2

3 水深 15.0m
透明度 3.0m

水深	水温	塩分
0m	18.4	28.4
1m	18.4	28.4
2m	18.3	28.4
3m	18.0	28.8
5m	18.1	31.1
底	17.0	32.6

5 水深 8.0m
透明度 2.9m

水深	水温	塩分
0m	19.5	27.0
1m	19.3	27.0
2m	18.9	28.4
3m	18.5	30.3
5m	18.0	31.6
底	17.8	32.0

6 水深 18.0m
透明度 1.9m

水深	水温	塩分
0m	19.8	28.4
1m	19.1	29.6
2m	18.7	30.7
3m	18.5	31.0
5m	18.2	31.6
底	17.1	32.7

7 水深 6.5m
透明度 2.0m

水深	水温	塩分
0m	20.4	27.1
1m	20.0	29.7
2m	18.7	31.3
3m	18.3	31.6
5m	18.3	31.9
底	18.0	32.1

8 水深 13.0m
透明度 2.0m

水深	水温	塩分
0m	19.5	28.5
1m	19.4	29.1
2m	19.2	29.5
3m	18.2	31.1
5m	18.2	31.7
底	17.4	32.5

9 水深 18.0m
透明度 2.5m

水深	水温	塩分
0m	18.6	27.1
1m	18.3	27.2
2m	18.3	28.0
3m	18.3	30.2
5m	17.9	31.8
底	16.0	33.0

◎サロマ湖塩分状況

9月16日にサロマ湖の12地点で塩分状況を調査しました。その結果、佐呂間別川河口付近の表層で26.8とやや低い値を示した他は、ほぼ全域で塩分値が30を若干下回る程度まで回復してきました。

水温は表層で17.8~19.1℃、底層で16.0~17.9℃。透明度は、2.8~4.0mでした。

右にはブイ1~4の水温、塩分、溶存酸素を示しました。

溶存酸素について、前回に引き続き水深10m付近までは酸素濃度が4mg/l以上だったものの、ブイ1、2の底では低くなっていました。

本分散や耳づりなどの作業する場合はブイのデータを確認するなどして、十分注意してください。

ブイ1 水深 11.5m
透明度 3.1m

水深	水温	塩分	酸素
0m	18.1	30.3	6.9
1m	18.1	30.5	6.5
2m	18.1	30.0	6.5
3m	17.9	31.8	6.1
5m	17.7	32.0	5.2
7m	17.5	32.3	4.1
10m	17.0	32.6	2.5
底	17.0	32.6	2.2

ブイ2 水深 16.5m
透明度 3.8m

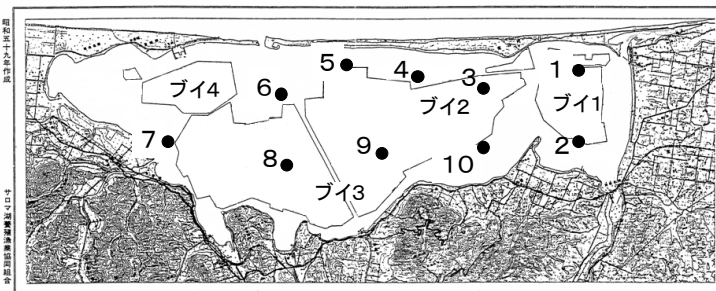
水深	水温	塩分	酸素
0m	17.9	29.9	6.7
1m	17.9	29.9	6.7
2m	18.0	30.1	6.7
3m	18.0	31.3	6.6
5m	17.9	31.9	6.4
7m	17.9	32.0	6.0
10m	17.4	32.3	4.8
15m	16.8	32.8	2.3
底	16.4	32.9	1.5

ブイ3 水深 12.5m
透明度 3.0m

水深	水温	塩分	酸素
0m	18.3	30.1	7.0
1m	18.3	30.1	7.1
2m	18.4	30.2	7.1
3m	18.4	30.2	7.1
5m	18.4	31.5	7.1
7m	18.1	32.0	6.5
10m	17.9	32.4	6.1
底	17.8	32.4	5.2

ブイ4 水深 11.0m
透明度 3.2m

水深	水温	塩分	酸素
0m	18.6	29.4	7.3
1m	18.6	29.5	7.4
2m	18.6	29.5	7.5
3m	18.6	29.5	7.5
5m	18.7	31.3	6.4
7m	18.5	31.7	5.0
10m	18.1	32.1	4.8
底	17.8	32.3	3.6



1 水深 10.5m
透明度 3.0m

水深	水温	塩分
0m	17.8	28.8
1m	17.8	28.9
2m	17.9	31.2
3m	17.9	31.6
5m	17.7	32.0
底	17.1	32.6

2 水深 10.5m
透明度 2.8m

水深	水温	塩分
0m	18.3	26.8
1m	18.2	30.0
2m	18.0	31.2
3m	17.8	31.8
5m	17.7	32.2
底	17.5	32.5

3 水深 15.0m
透明度 4.0m

水深	水温	塩分
0m	17.9	29.9
1m	17.9	29.9
2m	17.9	30.2
3m	17.9	31.7
5m	17.9	31.8
底	16.8	32.7

5 水深 8.0m
透明度 3.5m

水深	水温	塩分
0m	18.2	29.7
1m	18.2	29.7
2m	18.2	29.8
3m	18.2	29.8
5m	18.2	30.8
底	17.8	31.9

6 水深 18.0m
透明度 2.8m

水深	水温	塩分
0m	18.5	29.3
1m	18.5	29.3
2m	18.5	29.4
3m	18.5	29.7
5m	18.4	31.1
底	17.0	32.4

7 水深 6.5m
透明度 3.2m

水深	水温	塩分
0m	19.1	29.3
1m	19.1	29.3
2m	19.1	29.3
3m	19.1	29.3
5m	18.4	31.5
底	17.9	32.0

8 水深 13.0m
透明度 3.1m

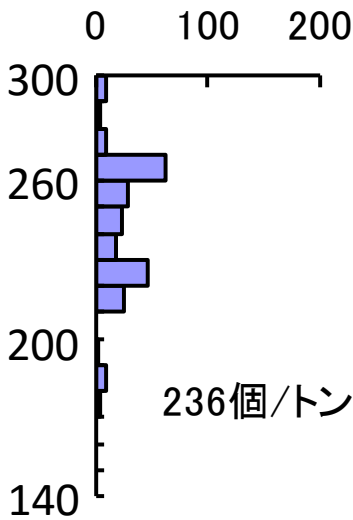
水深	水温	塩分
0m	18.6	29.2
1m	18.6	29.2
2m	18.6	29.2
3m	18.6	29.2
5m	18.2	31.5
底	17.8	32.4

9 水深 18.0m
透明度 3.0m

水深	水温	塩分
0m	18.1	30.4
1m	18.1	30.4
2m	18.1	30.5
3m	18.1	31.4
5m	18.0	31.8
底	16.0	33.0

◎サロマ湖イガイラーバ出現状況

イガイ(シュリガイ)ラーバは湖内4地点平均で236個/トン出現し、付着サイズのラーバは前回(30.7個/トン)より増加(82.1個/トン)していました。



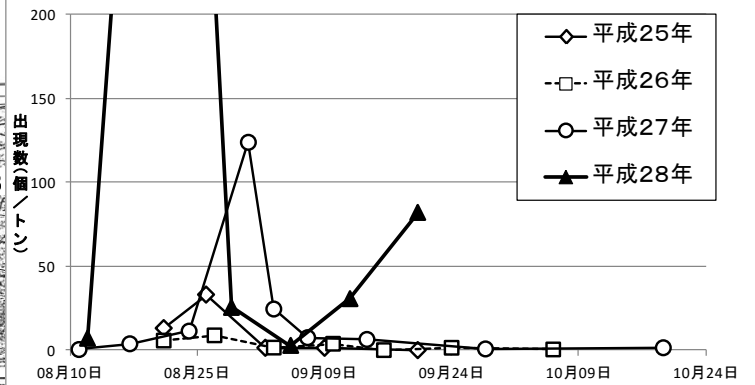
	St. 1	St. 4	St. 6	St. 8	平均
140 ~ 150	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
150 ~ 160	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
160 ~ 170	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
170 ~ 180	11.3	0.0	0.0	0.0	2.8
180 ~ 190	0.0	0.0	37.7	0.0	9.4
190 ~ 200	0.0	5.7	0.0	0.0	1.4
200 ~ 210	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
210 ~ 220	11.3	11.3	75.5	0.0	24.5
220 ~ 230	11.3	34.0	113.2	22.6	45.3
230 ~ 240	34.0	17.0	0.0	22.6	18.4
240 ~ 250	34.0	22.6	37.7	0.0	23.6
250 ~ 260	11.3	5.7	75.5	22.6	28.8
260 ~ 270	67.9	34.0	75.5	67.9	61.3
270 ~ 280	11.3	22.6	0.0	0.0	8.5
280 ~ 290	11.3	0.0	0.0	0.0	2.8
290 ~ 300	0.0	0.0	37.7	0.0	9.4
合計	203.7	152.8	452.7	135.8	236.3

200μ m以上	192.4	147.1	415.0	135.8	222.6
	94.4%	96.3%	91.7%	100.0%	94.2%

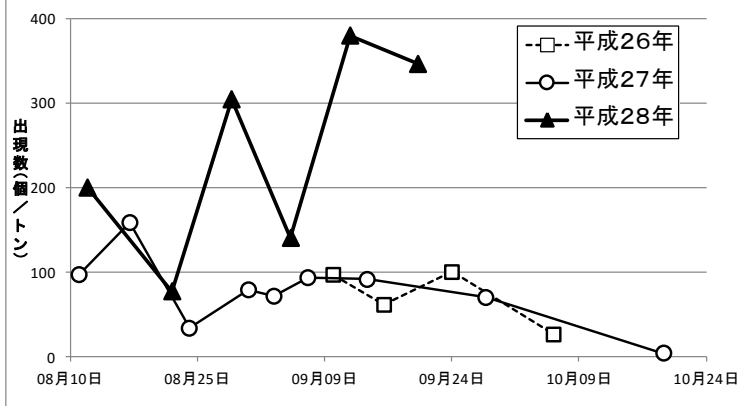
260μ m以上	90.5	56.6	113.2	67.9	82.1
	44.4%	37.0%	25.0%	50.0%	34.7%

ホヤ類	124.6	560.5	495.4	203.8	346.1
-----	-------	-------	-------	-------	-------

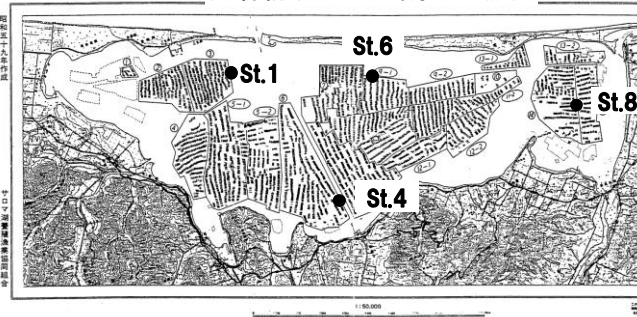
付着サイズのイガイラーバ出現状況



ホヤ類の出現状況



付着物ラーバ連調査地点図



◎サロマ湖ホヤ類ラーバ出現状況

ホヤ類(ミズボヤ・ザラボヤ・エボヤなど)のラーバは4地点の平均で346個/トン出現していました。

ホヤ類ラーバの浮遊期間は約1日と短く、時化などの天候により出現数が大きく変わることがあります。

◎成長モニタリング調査結果

9月20、23日に養殖ホタテガイ(赤川・床丹・三里)の成長モニタリング調査を行いました。

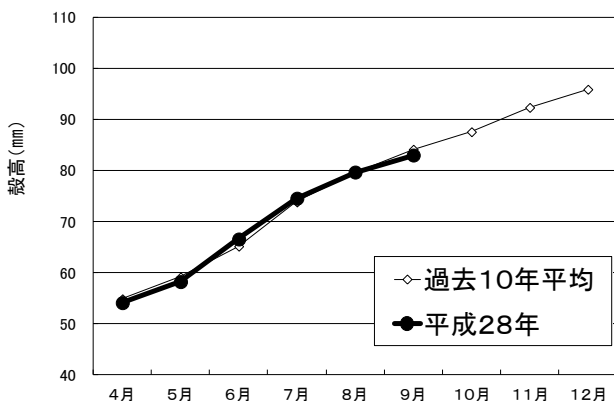
その結果、3年貝の成長は平年よりも低く、殻高で平年値114.4mmに対して109.0mm、全重量で平年値209.0gに対して188.2gでした。また、貝柱重量が軽く、歩留まりもやや低い値でした。

2年貝は殻高で過去10年平均(84.1)並の83.0mm、重量で過去10年平均(81.3)並の78.8gでした。

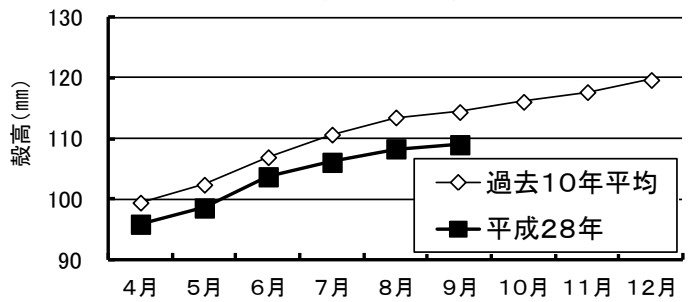
養殖3年貝のモニタリング調査結果

	9月(今回)	10年平均
殻高(mm)	109.0	114.4
重量(g)	188.2	209.0
貝柱(g)	27.9	32.8
歩留まり(%)	14.8	15.7
グリコーゲン(%)	4.8	5.9

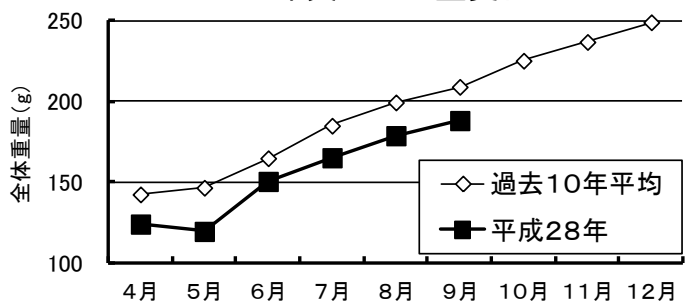
2年貝の成長状況(殻高)



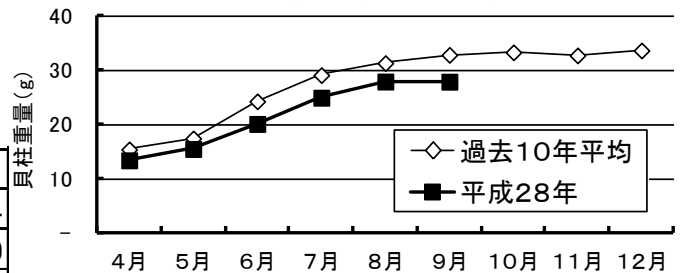
3年貝の殻高変化



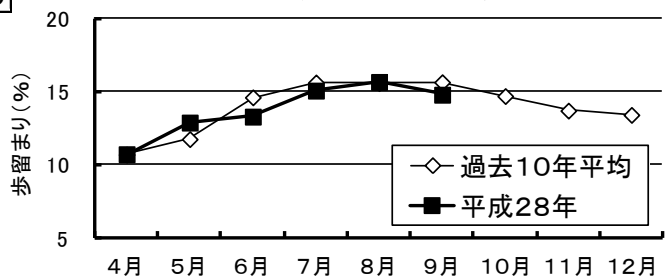
3年貝の全重量変化



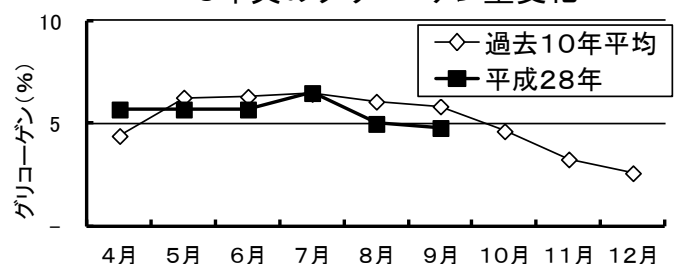
3年貝の貝柱重量変化



3年貝の歩留まり変化

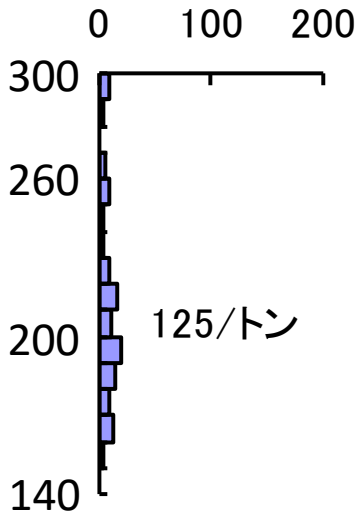


3年貝のグリコーゲン量変化



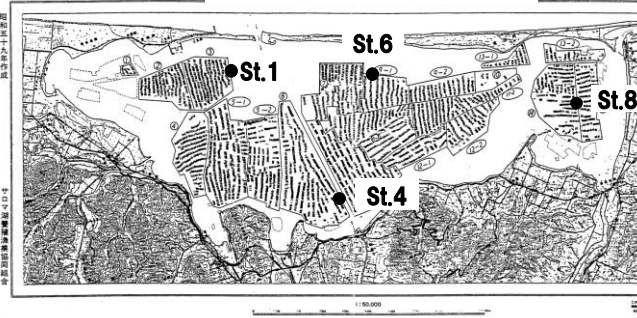
◎サロマ湖イガイラーバ出現状況

イガイ(シュリガイ)ラーバは湖内4地点平均で125個/トン出現し、付着サイズのラーバは前回(82.1個/トン)より減少(17.0個/トン)していました。

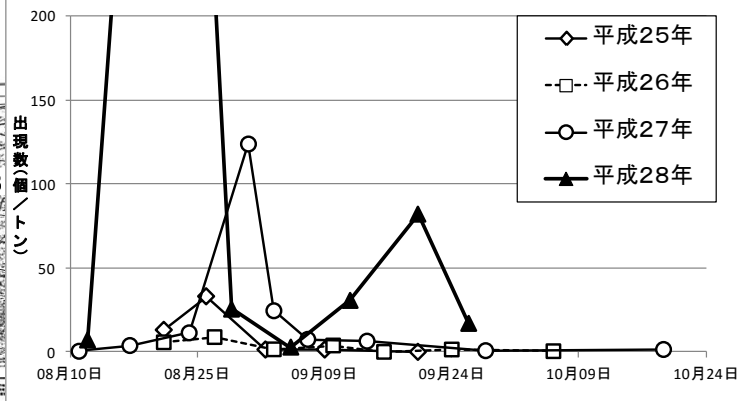


	St. 1	St. 4	St. 6	St. 8	平均
140 ~ 150	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
150 ~ 160	0.0	11.3	0.0	0.0	2.8
160 ~ 170	0.0	11.3	37.7	0.0	12.3
170 ~ 180	0.0	11.3	0.0	22.6	8.5
180 ~ 190	11.3	22.6	0.0	22.6	14.1
190 ~ 200	0.0	11.3	0.0	67.9	19.8
200 ~ 210	34.0	11.3	0.0	0.0	11.3
210 ~ 220	0.0	0.0	37.7	22.6	15.1
220 ~ 230	0.0	0.0	37.7	0.0	9.4
230 ~ 240	11.3	0.0	0.0	0.0	2.8
240 ~ 250	11.3	0.0	0.0	0.0	2.8
250 ~ 260	0.0	11.3	0.0	22.6	8.5
260 ~ 270	0.0	0.0	0.0	22.6	5.7
270 ~ 280	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
280 ~ 290	11.3	0.0	0.0	0.0	2.8
290 ~ 300	11.3	0.0	0.0	22.6	8.5
合計	90.5	90.5	113.2	203.7	124.5
200μ m以上	79.2	22.6	75.5	90.5	67.0
	87.5%	25.0%	66.7%	44.4%	53.8%
260μ m以上	22.6	0.0	0.0	45.3	17.0
	25.0%	0.0%	0.0%	22.2%	13.6%
ホヤ類	55.2	331.2	191.1	67.9	161.4

付着物ラーバ連調査地点図



付着サイズのイガイラーバ出現状況

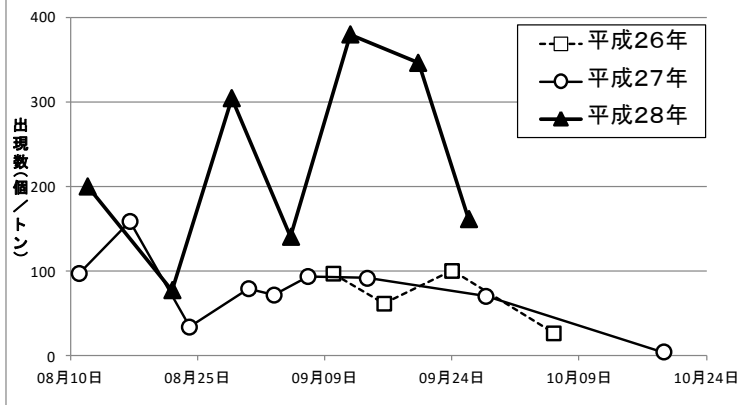


◎サロマ湖ホヤ類ラーバ出現状況

ホヤ類(ミズボヤ・ザラボヤ・エボヤなど)のラーバは4地点の平均で161個/トン出現していました。

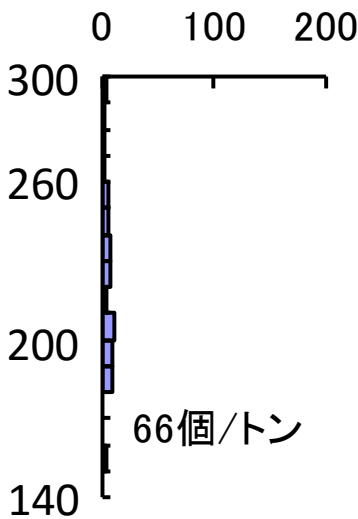
ホヤ類ラーバの浮遊期間は約1日と短く、時化などの天候により出現数が大きく変わることがあります。

ホヤ類の出現状況

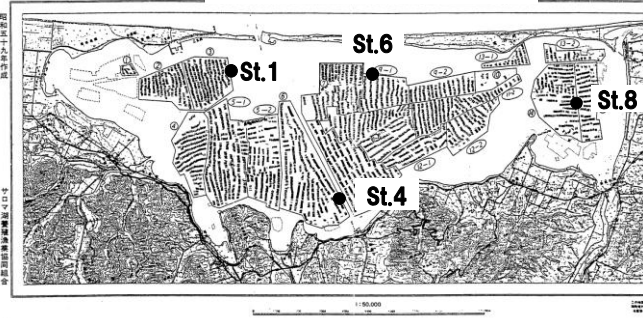


◎サロマ湖イガイラーバ出現状況

イガイ(シュリガイ)ラーバは湖内4地点平均で66個/トン出現し、付着サイズのラーバは前回(17.0個/トン)より減少(8.7個/トン)していました。

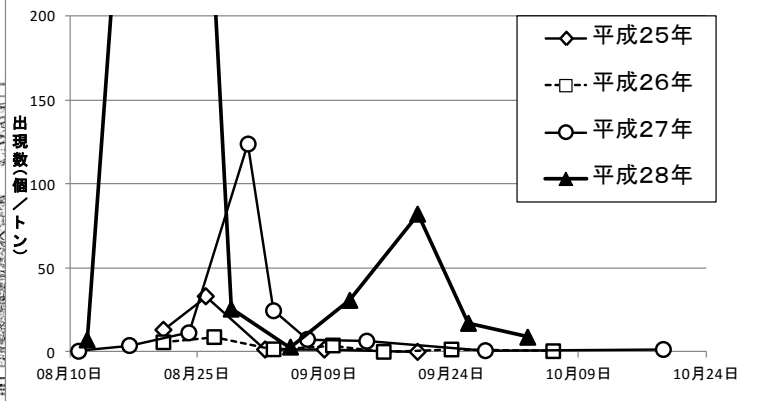


付着物ラーバ連調査地点図



	St. 1	St. 4	St. 6	St. 8	平均
140 ~ 150	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
150 ~ 160	0.0	0.0	0.0	11.3	2.8
160 ~ 170	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
170 ~ 180	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
180 ~ 190	0.0	0.0	14.1	22.6	9.2
190 ~ 200	0.0	0.0	9.4	22.6	8.0
200 ~ 210	0.0	1.4	18.9	22.6	10.7
210 ~ 220	0.0	0.0	0.0	11.3	2.8
220 ~ 230	5.7	2.8	0.0	22.6	7.8
230 ~ 240	5.7	1.4	9.4	11.3	7.0
240 ~ 250	0.0	1.4	4.7	11.3	4.4
250 ~ 260	0.0	1.4	4.7	11.3	4.4
260 ~ 270	5.7	2.8	0.0	0.0	2.1
270 ~ 280	0.0	0.0	4.7	0.0	1.2
280 ~ 290	0.0	0.0	4.7	0.0	1.2
290 ~ 300	5.7	0.0	0.0	11.3	4.2
合計	22.6	11.3	70.7	158.4	65.8
200μ m以上	22.6	11.3	47.2	101.9	45.7
	100.0%	100.0%	66.7%	64.3%	69.5%
260μ m以上	11.3	2.8	9.4	11.3	8.7
	50.0%	25.0%	13.3%	7.1%	13.3%
ホヤ類	67.9	467.1	198.2	38.2	192.9

付着サイズのイガイラーバ出現状況

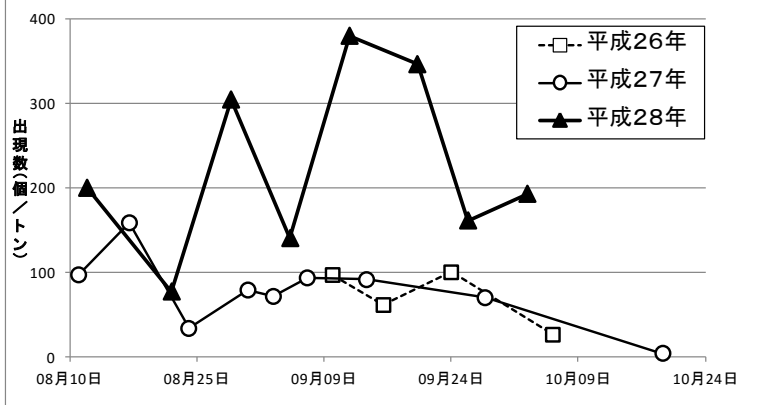


◎サロマ湖ホヤ類ラーバ出現状況

ホヤ類(ミズボヤ・ザラボヤ・エボヤなど)のラーバは4地点の平均で193個/トン出現していました。

ホヤ類ラーバの浮遊期間は約1日と短く、時化などの天候により出現数が大きく変わることがあります。

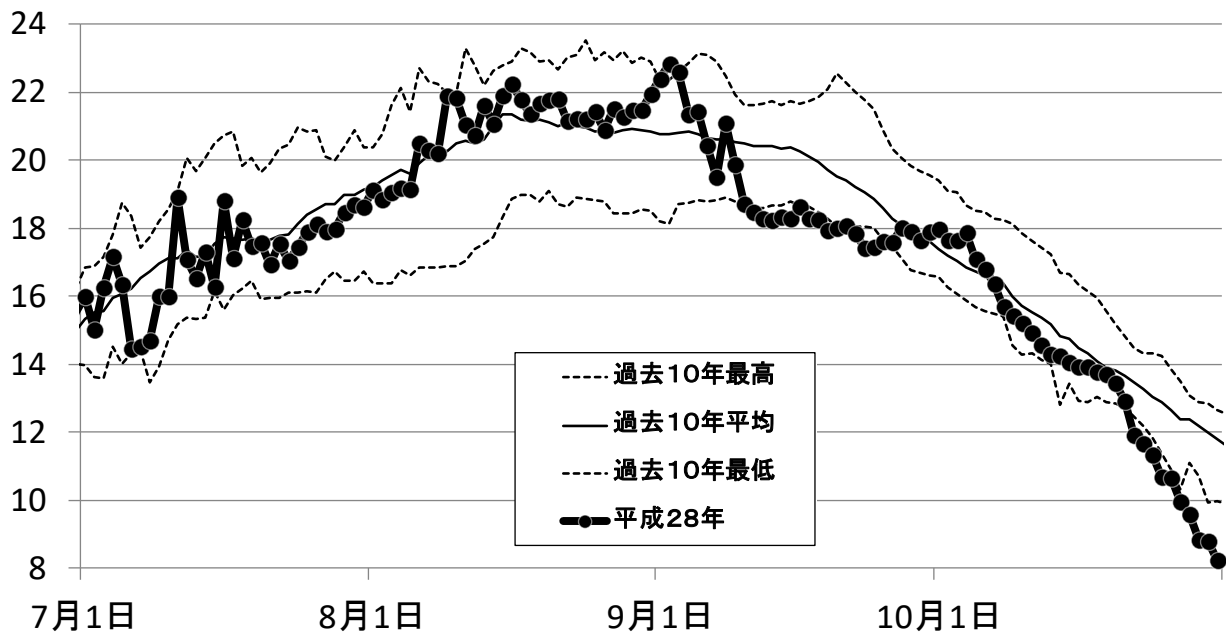
ホヤ類の出現状況



◎サロマ湖水温状況

7月以降のサロマ湖水温は8月末頃まで平年並みで推移していましたが、9月10日過ぎからは平年を下回り、その後10月中旬まで平年並みでしたが、再び現在では平年を4℃近く下回っています。

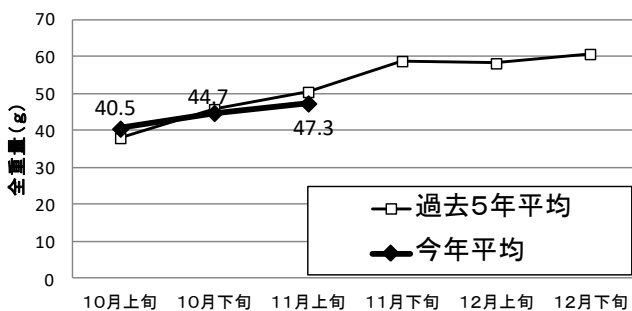
平成28年サロマ湖水温(富富士ブイ4m)



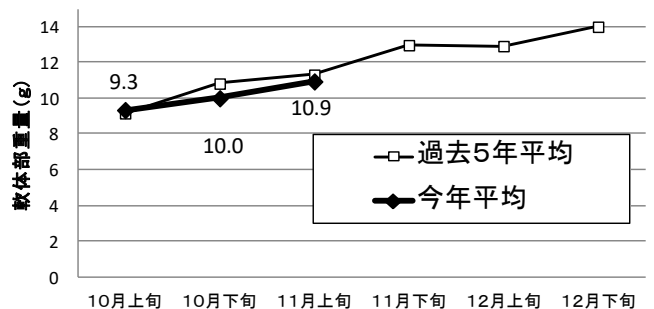
◎カキ成長モニタリング（11月12日）

11月11日と12日に1年ガキの成長モニタリング調査を行いました。その結果、1個体あたりの全重量は過去5年平均（50.4g）よりもやや軽い、47.3g、軟体部重量については5年平均（11.3g）並の10.9gでした。

1年ガキの全重量



1年ガキの軟体部重量



◎養殖ホタテガイ成長モニタリング調査結果

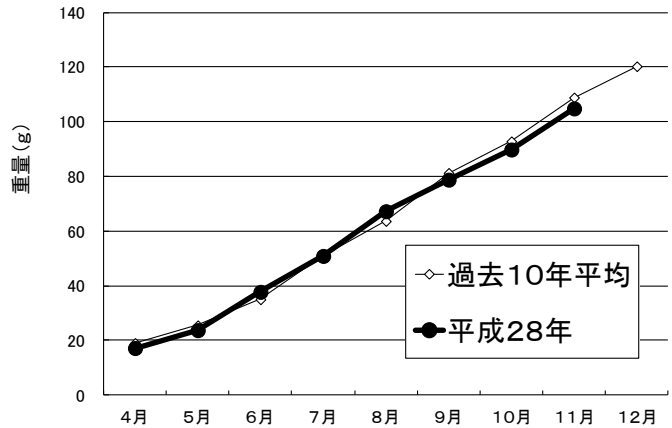
11月22、25日に養殖ホタテガイ（赤川・床丹・三里）の成長モニタリング調査を行いました。

その結果、3年貝の成長は平年よりも低く、殻高で平年値 117.7 mm に対して 112.6 mm、全重量で平年値 236.7 g に対して 203.8 g でした。

2年貝は殻高で過去10年平均（92.3）並の 91.6mm、重量で過去10年平均（108.9）並の 104.9g でした。

育成稚貝は過去5年の成長を比較すると平年並みの成長でした。

2年貝の成長状況（重量）



養殖3年貝のモニタリング調査結果

	11月(今回)	10年平均
殻高(mm)	112.6	117.7
重量(g)	203.8	236.7
貝柱(g)	27.6	32.7
歩留まり(%)	13.5	13.7
グリコーゲン(%)	2.3	3.3

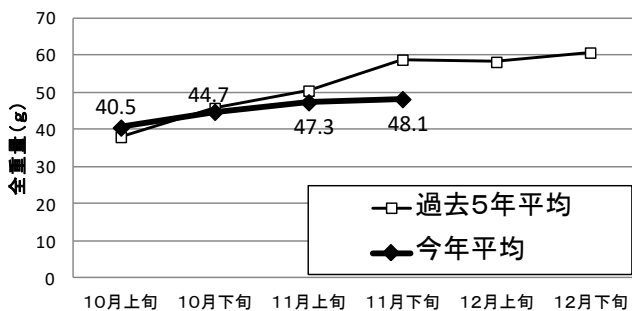
11月の育成稚貝の殻高重量

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
殻高(mm)	42.3	44.7	42.3	44.0	43.8
重量(g)	9.1	10.8	9.2	9.7	9.8

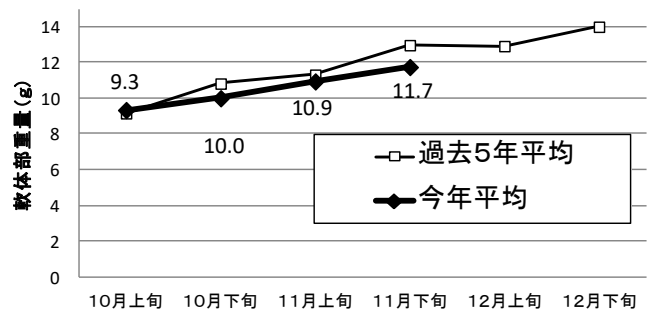
◎カキ成長モニタリング（11月25日）

11月25日に1年ガキの成長モニタリング調査を行いました。その結果、1個体あたりの全重量は過去5年平均（58.7g）よりも軽い、48.1g、軟体部重量については5年平均（12.9g）よりも軽い11.7gでした。

1年ガキの全重量



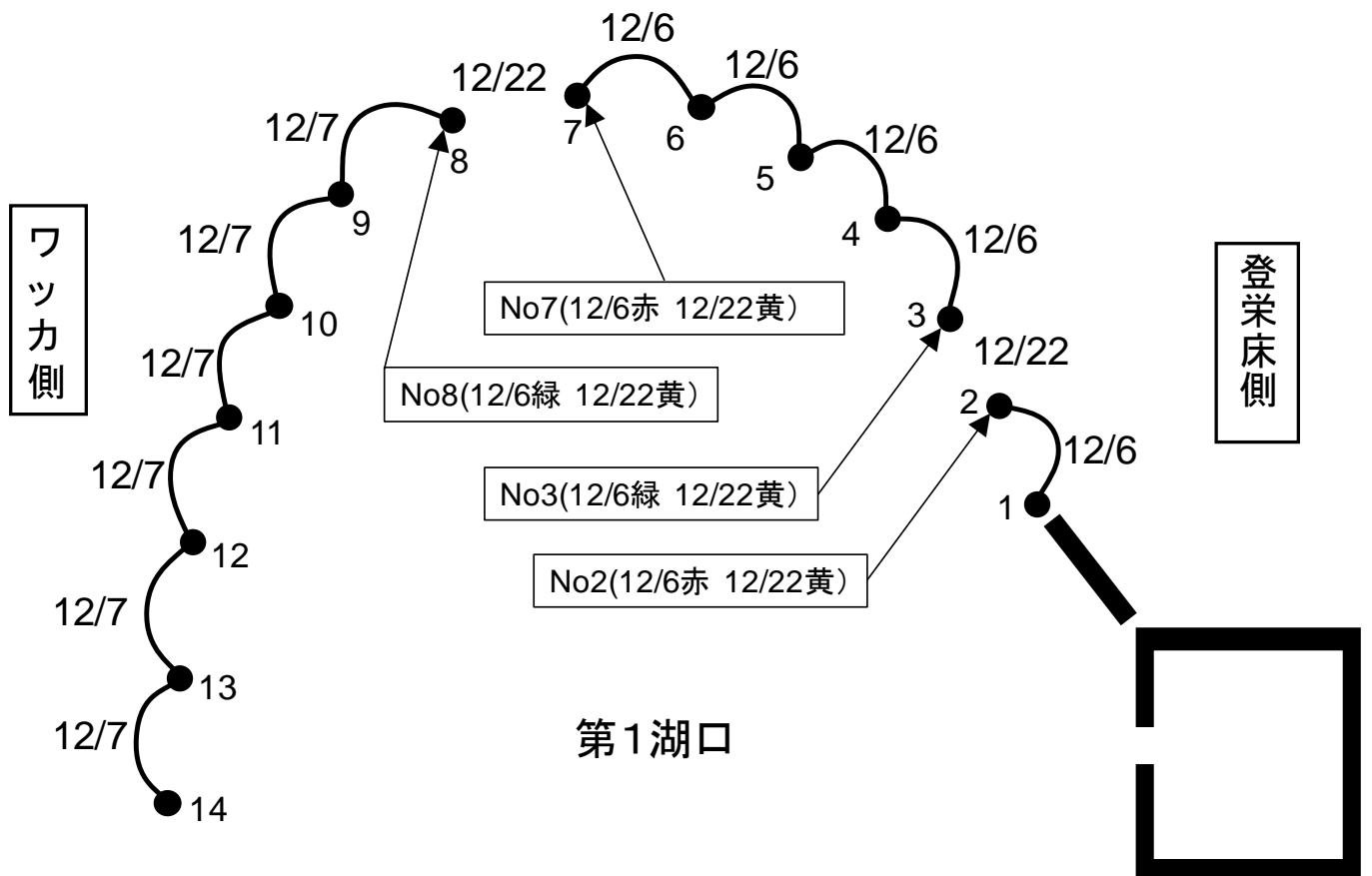
1年ガキの軟体部重量



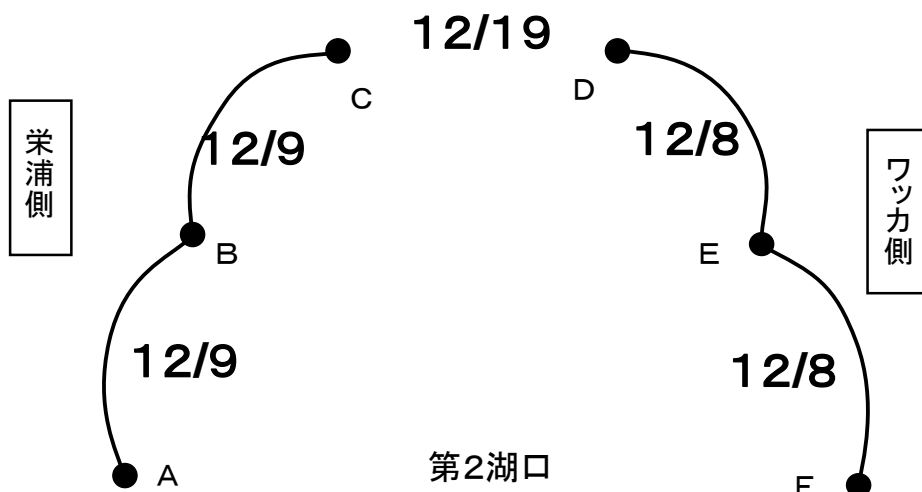
○アイスブーム取付日程について

アイスブームの取付日程は以下の通り予定しています。尚、天候により日程が変更になる場合があります。

第1湖口アイスブーム取付予定日
(標識灯切替日)



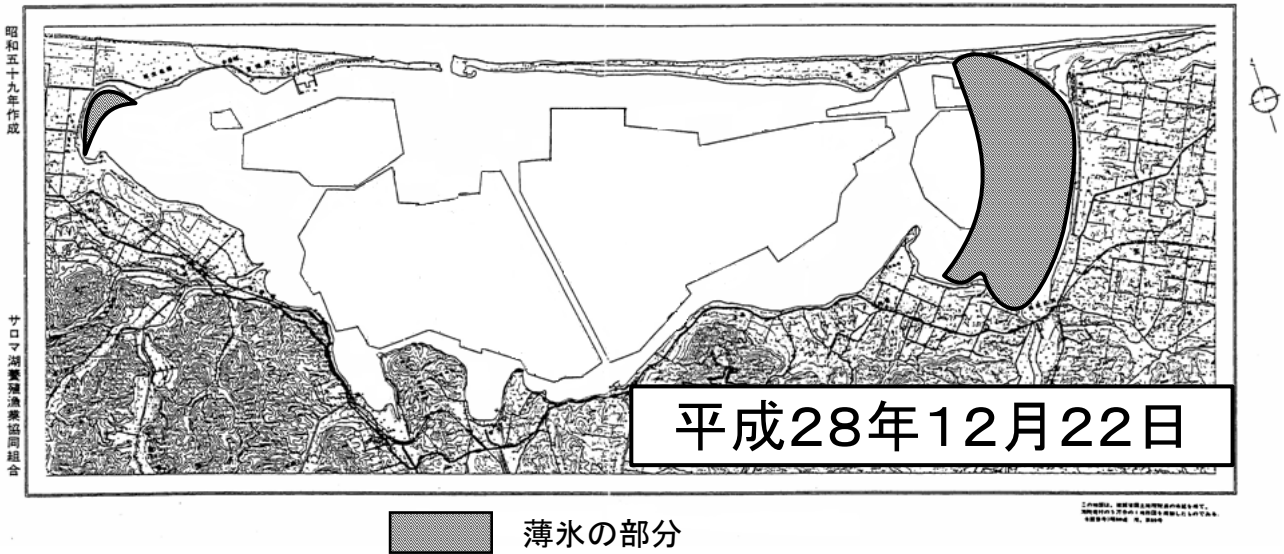
第2湖口アイスブーム取付予定日



◎サロマ湖結氷状況（12月22日）

12月22日にサロマ湖の結氷状況を確認しました。その結果、赤川の東半分とテイネイの奥部で薄氷が張っていました。12月16日頃から薄氷が張り始め、西風で赤川へ寄せられていますが、今夜から東寄りの風が強くなる予報であることから、氷の動きに注意してください。

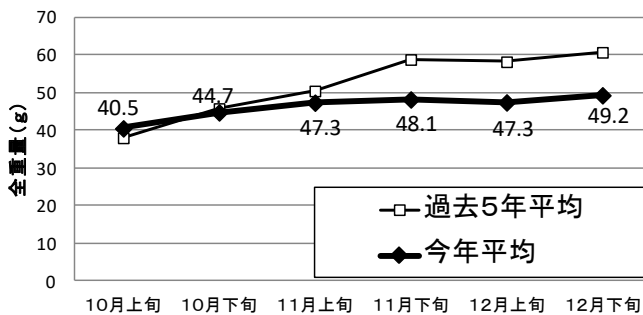
サロマ湖結氷状況



◎カキ成長モニタリング（12月22日）

12月22日に1年ガキの成長モニタリング調査を行いました。その結果、1個体あたりの全重量は過去5年平均（60.6g）よりも軽い、49.2g、軟体部重量については5年平均（14.0g）よりも軽い11.9gでした。

1年ガキの全重量



1年ガキの軟体部重量

